

平成20年度  
小金井市長期総合計画策定のための  
市民意向調査報告書



小金井市



# 目次

## 第1部 市民アンケート

<b>第1章 調査の概要</b> .....	3
1 調査目的 .....	3
2 調査方法 .....	3
3 回収結果 .....	3
4 本調査を行うにあたって .....	3
5 回答者の属性 .....	5
<b>第2章 調査結果</b> .....	9
1 現在の生活実感について .....	9
(1) 住みやすさ .....	9
(2) 定住志向 .....	12
2 小金井市の取組について .....	19
(1) 全体の満足度 .....	20
(2) 満足度平均スコア結果 .....	22
(3) 分野・項目別の満足度 .....	24
(4) 全体の重要度 .....	74
(5) 重要度平均スコア結果 .....	76
(6) 満足度と重要度の分析 .....	78
3 小金井市の良いところと将来像について .....	84
4 市民活動や地域活動に対する参加の意向について .....	88
5 小金井市に求める行政サービス・場所について .....	94
6 自由意見の取りまとめ .....	96

## 第2部 グループインタビュー

<b>第1章 調査の概要</b> .....	101
1 調査目的 .....	101
2 調査方法 .....	101
3 グループインタビューのテーマ .....	101
<b>第2章 調査結果</b> .....	102
1 18～39歳 .....	102
2 40～59歳 .....	105
3 60歳以上 .....	108

### 【参考資料】

平成20年度 小金井市市民意向調査 調査票 .....	113
-----------------------------	-----



# 第1部 市民アンケート

---

第1章 調査の概要

第2章 調査結果



# 第1章 調査の概要

## 1 調査目的

この市民意向調査は、「第4次小金井市基本構想及び前期基本計画」の策定にあたり、市民が小金井市政に対して、どのような要望を持ち、何を重要と考えているのかを把握することを目的とする。

## 2 調査方法

- (1) 調査地域・・・小金井市内全域
- (2) 調査対象・・・小金井市内に在住する満18歳以上の男女2,000人
- (3) 抽出方法・・・無作為抽出
- (4) 調査方法・・・郵送配付・郵送回収
- (5) 調査期間・・・平成20年7月15日～7月31日
- (6) 調査票・・・本報告書の巻末を参照
- (7) 調査機関・・・株式会社日本総合研究所

## 3 回収結果

- (1) 有効回答数・・・700人
- (2) 有効回答率・・・35.0%

## 4 本調査を行うにあたって

- (1) 調査結果の数値は、原則としてパーセンテージ(%)で表記した。%値の母数(回答者数又は回答数)は、各グラフの横にn=、又はグラフ中に( )で表記した。
- (2) 本報告書では、マイナス記号に「-」を使用した。
- (3) 回答の比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示している。また、スコア化した数値では、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位までを表示している。したがって、比率の合計は必ずしも100.0%ではない場合(99.9%または100.1%など)がある。

標本抽出法による調査の場合は、ここで示された数値(%)をそのまま18歳以上の全市民(96,970人)の回答として単純に置き換えると、多少の誤差を生じる。そこで、次式により標本誤差を計算して、18歳以上の全市民の回答を推測する。

なお、標本誤差は、比率算出の基数(n)及び回答比率(P)によって異なってくる。

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P(100 - P)}{n}}$$

b = 標本誤差

N = 母集団数(96,970)

n = 比率算出の基数(700)

P = 回答比率

母集団数：18歳以上の市内在住者の総数(平成20年7月11日現在)

標本誤差の計算結果が次表である。「全体の回答者数700人の、ある設問中の回等比率が50%であった場合、その回等比率の誤差は±3.8%（最大で3.8%）である」ことを示している。

回等の比率(P)	標本誤差(b)
10%または90%	±2.3
20%または80%	±3.0
30%または70%	±3.5
40%または60%	±3.7
50%	±3.8

(4) 第2章の調査結果において、「性別」、「年齢別」、「地域別」の合計が700人にならないことがあるが、これは「性別」、「年齢」、「地域」に関して無効・無回答の回答者を除いたためである。

(5) 分析に際し、回答内容を集約して行ったものがある。集約した内容は下記のとおりである。

【回答項目】問10(2)

1	20歳未満
2	20～29歳
3	30～39歳
4	40～49歳
5	50～54歳
6	55～59歳
7	60～64歳
8	65～69歳
9	70歳以上

【集約項目】(年齢区分)

18～29歳
30～39歳
40～49歳
50～59歳
60～69歳
70歳以上

【回答項目】問10(2)

1 本町、2 桜町、3 貫井北町、4 緑町3～5丁目、5 関野町2丁目、6 貫井南町3丁目、7 中町3丁目
8 梶野町、9 東町、10 緑町1～2丁目、11 関野町1丁目、12 中町2丁目
13 前原町、14 中町1、4丁目、15 貫井南町1、2、4、5丁目

【集約項目】(地域区分)

武蔵小金井地域
東小金井地域
野川地域

(6) 分析に際し、前回の平成17年度調査と同じ(または類似の)質問に関しては、参考として平成17年度の調査結果を掲載している。なお、質問文が若干異なるものについては注意書きを付している。



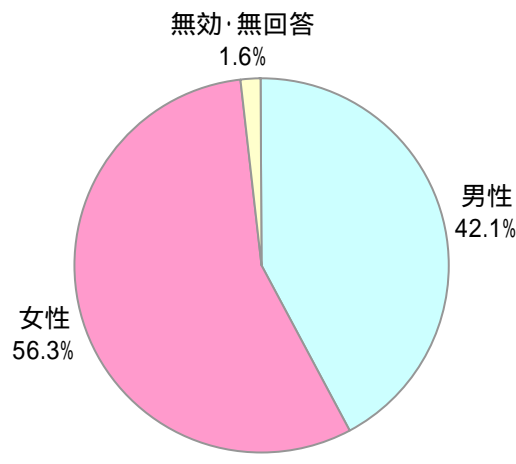
## 5 回答者の属性

本調査に回答いただいた市民の属性を示す。(調査票 問 10 の結果)

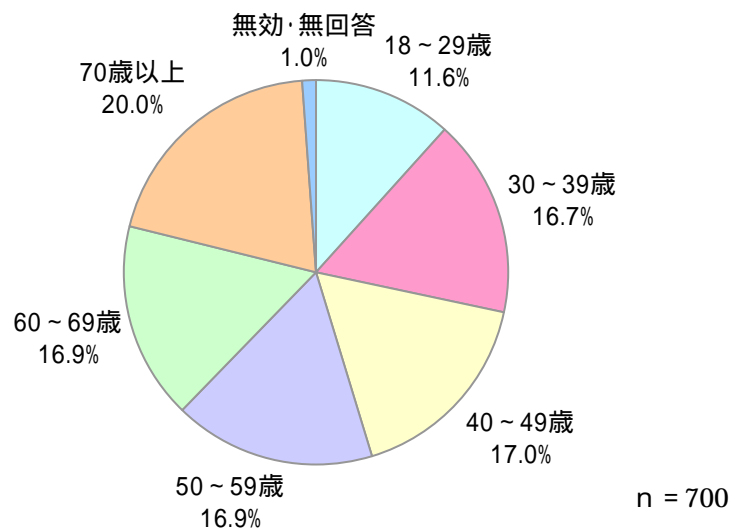
問10 あなた自身のことについて、当てはまるものを1つだけ選んで番号に をつけてください。

- 性別は、「男性」(42.1%)、「女性」(56.3%)であり、女性のほうが多い。
- 年齢は、「70歳以上」(20.0%)が最も多く、次いで「40～49歳」(17.0%)が多い。
- 居住地は、「武蔵小金井地域」(43.0%)が最も多く、次いで「東小金井地域」(28.6%)、「野川地域」(27.0%)である。
- よく利用する駅は、「JR 武蔵小金井駅」(55.9%)が最も多く半数を占めており、次いで「JR 東小金井駅」(26.7%)、「JR 国分寺駅」(6.4%)である。
- 職業は、「会社員」(33.9%)、「専業主婦・主夫」(23.1%)が多い。
- 通勤・通学地は、「23区内」(46.8%)が最も多く、次いで「小金井市内」(24.3%)、「23区以外の都内」(22.5%)である。
- 住居形態は、「持ち家(一戸建て)」(54.1%)が最も多く半数を占めており、次いで「民間借家(マンション・アパートなど)」(18.1%)、「持ち家(マンションなど)」(15.1%)である。
- 世帯構成は「二世帯が同居(子どもと同居)」(35.3%)が最も多く、次いで「夫婦のみ」(26.4%)である。

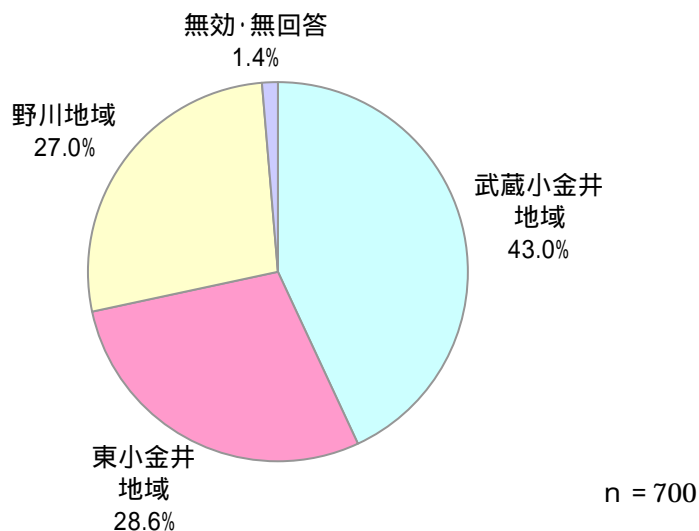
### (1) 性別



### (2) 年齢



(3) 居住地域



居住地域詳細内訳

武蔵小金井地域	本町	桜町	貫井北町	緑町 3,4,5丁目	関野町 2丁目	貫井南町 3丁目	中町 3丁目
件数	125	26	50	49	6	23	22
(%)	17.9	3.7	7.1	7.0	0.9	3.3	3.1

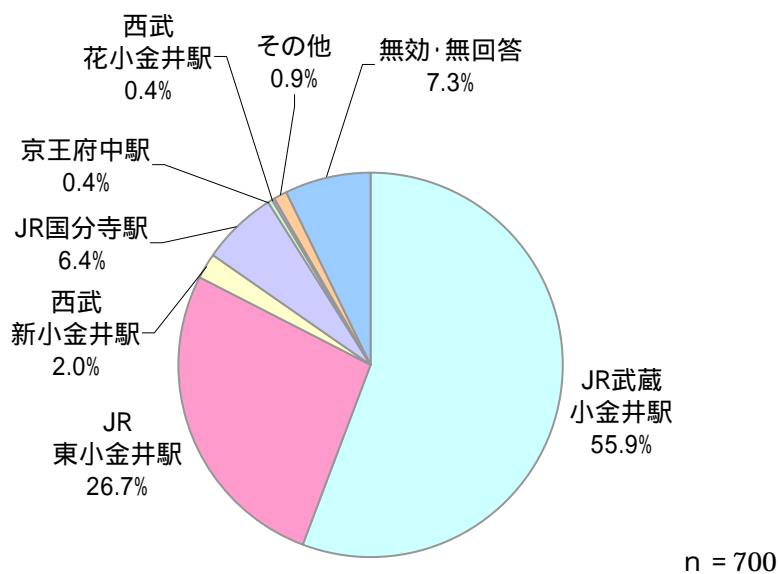
  

東小金井地域	梶野町	東町	緑町 1,2丁目	関野町 1丁目	中町 2丁目
件数	45	105	29	1	20
(%)	6.4	15.0	4.1	0.1	2.9

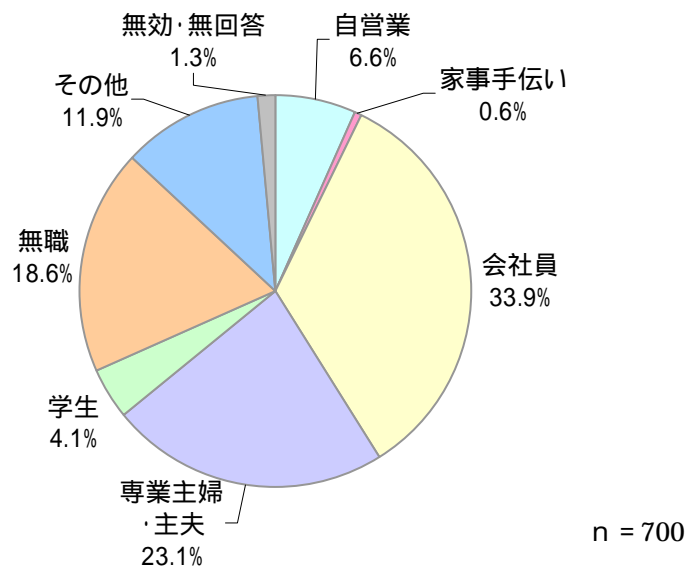
野川地域	前原町	中町 1,4丁目	貫井南町 1,2,4,5丁目	無効・ 無記入	計
件数	97	25	67	10	700
(%)	13.9	3.6	9.6	1.4	100.0

(4) よく利用する駅



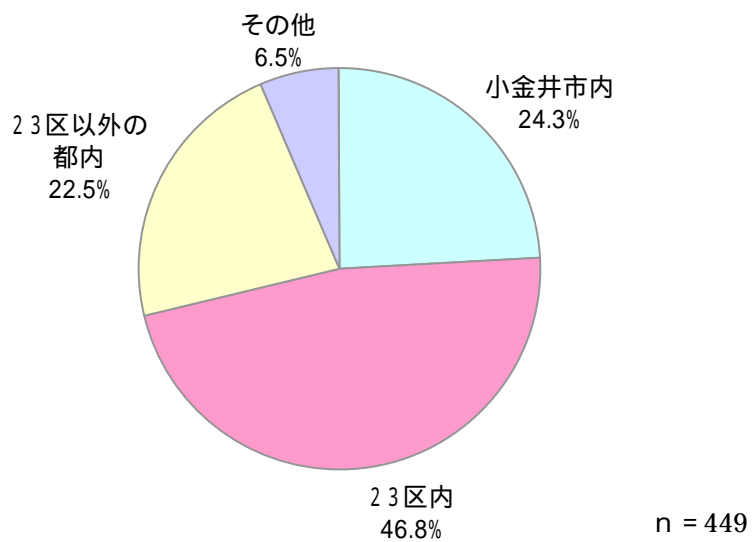
(その他) JR三鷹駅、JR武蔵境駅

(5) 職業

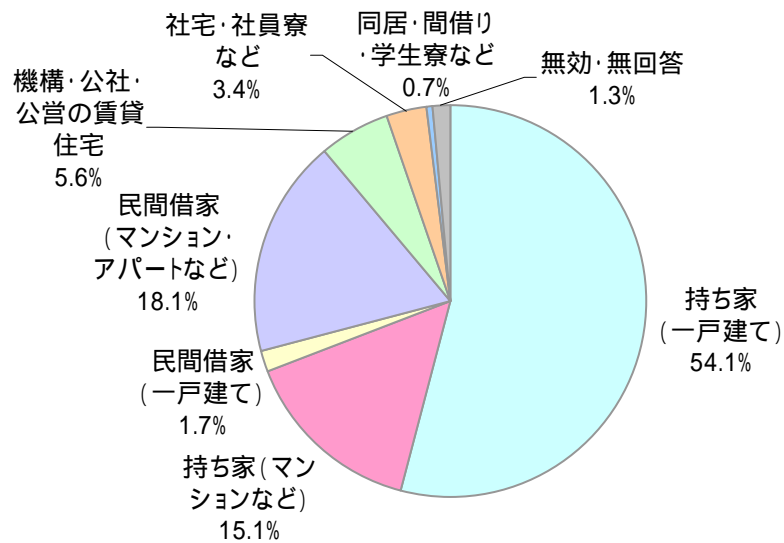


(その他) パート、公務員、団体職員、会社役員、専門職、等

(6) 通勤・通学地 ((5)で「6(無職)」以外を選んだ方のみ回答)

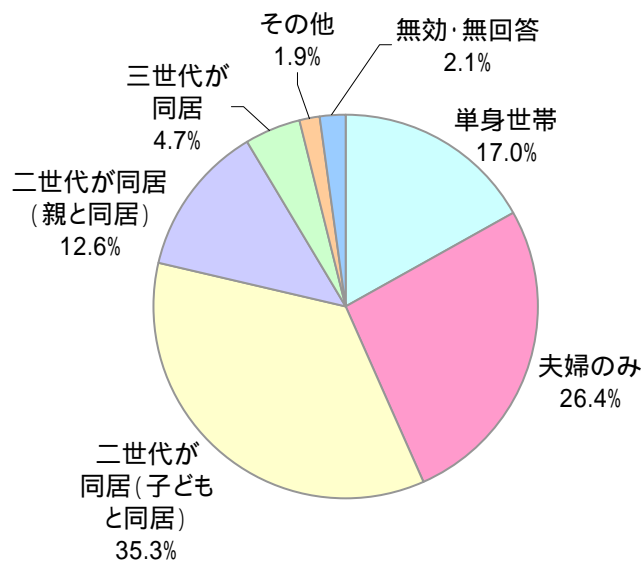


(7) 住居形態



n = 700

(8) 世帯構成



n = 700

(その他) 二世帯住宅(別居)、四世代同居、共同世帯、等

## 第2章 調査結果

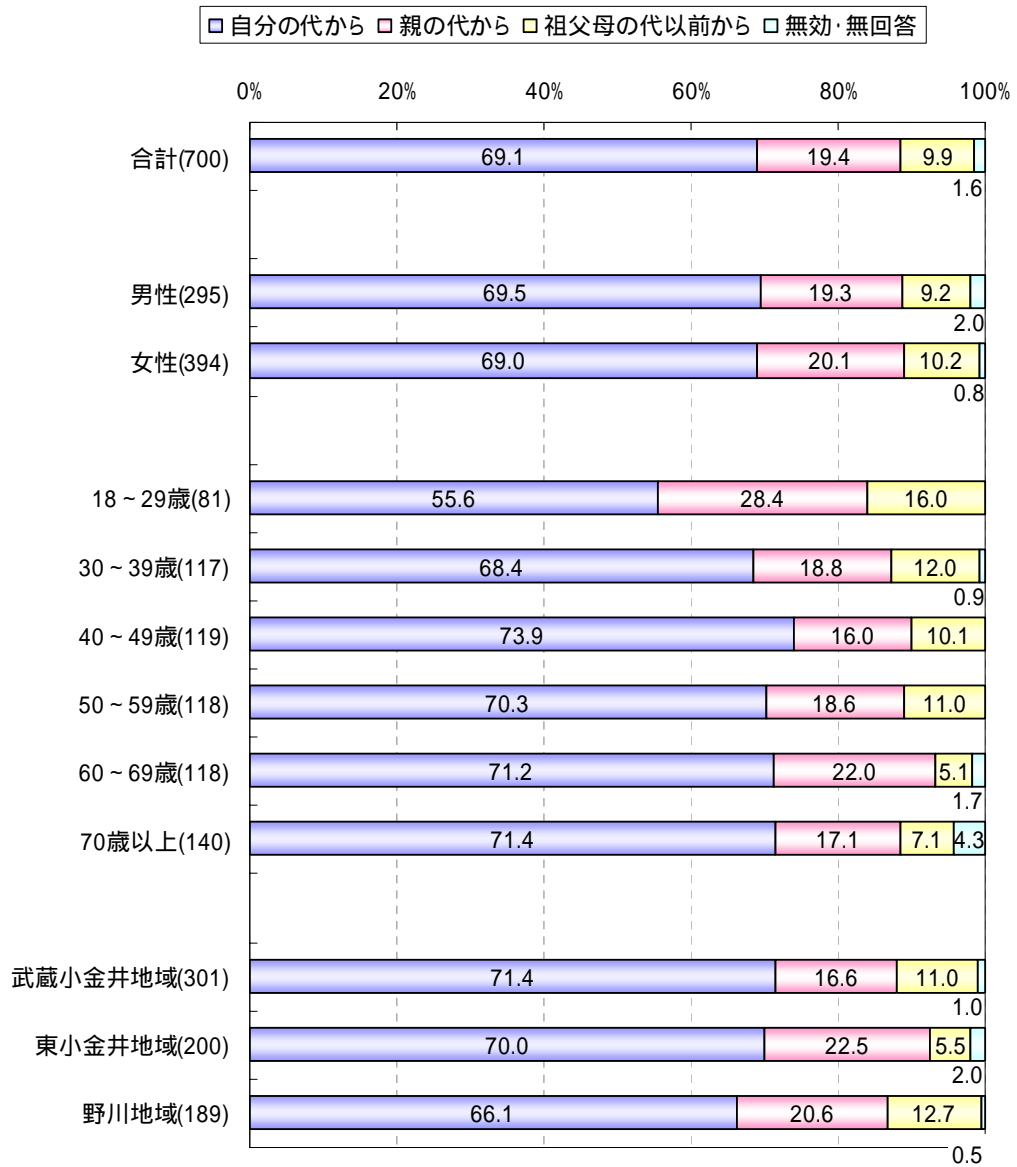
### 1 現在の生活実感について

#### (1) 住みやすさ

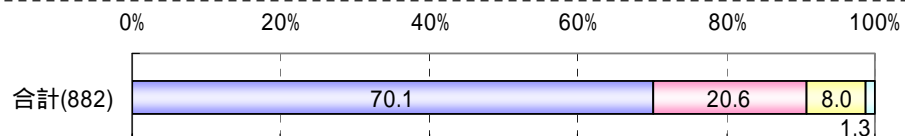
問1 小金井市に住み始めたのはどなたの代からで、あなた自身は住み始めて何年になりますか。次の中から当てはまるものを1つだけ選んで番号に をつけてください。

#### 【住み始めた世代】

- 小金井市に住み始めたのは「自分の代から」が最も多く 69.1%である。次いで「親の代から」が 19.4%、「祖父母の代以前から」が 9.9%となっている。
- 18～29歳で「自分の代から」が 55.6%と低いが、その他の年齢層では大きな差は見られない。
- 野川地域では「自分の代から」が少なく、66.1%である。

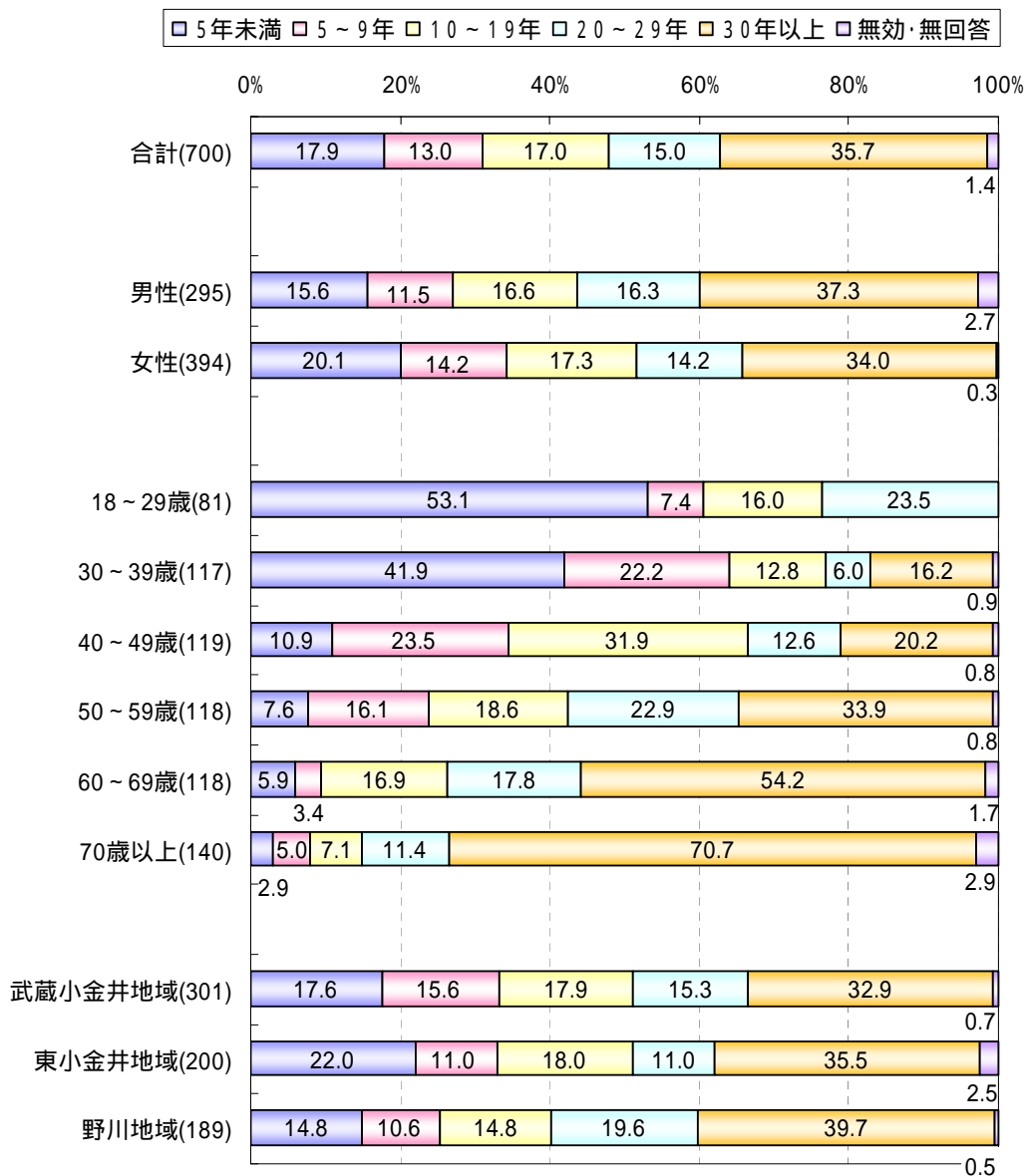


#### 【H17年度調査】

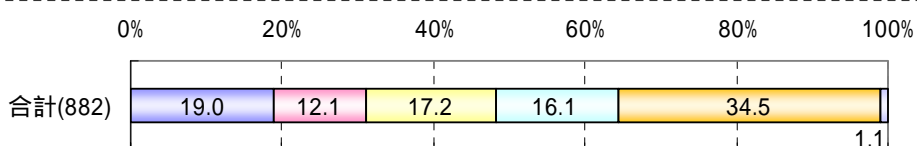


【あなたの小金井市での居住年数】

- 居住年数は「30年以上」が最も多く、35.7%である。次いで、「5年未満」が17.9%、「10～19年」が17.0%となっている。
- 男女別では、男性のほうが長く居住している傾向にあり、居住年数の一番短い「5年未満」では男性が15.6%、女性が20.1%と女性が多くなっている。
- 年齢層別では、年齢層が下がるほど居住年数が短い傾向にある。ただし、「20～29年」は18～29歳の年齢層で23.5%と最も多くなっている。

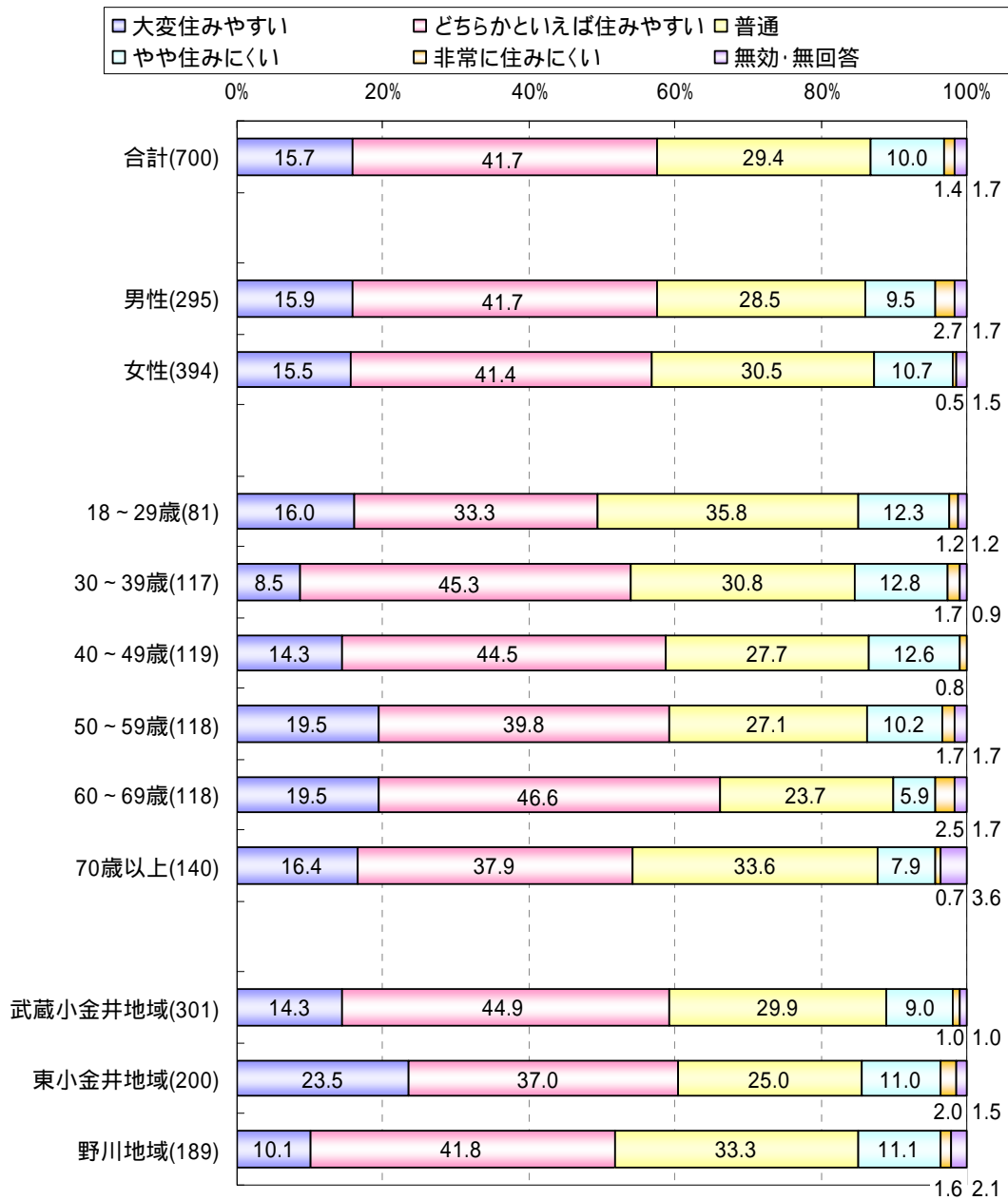


【H17年度調査】

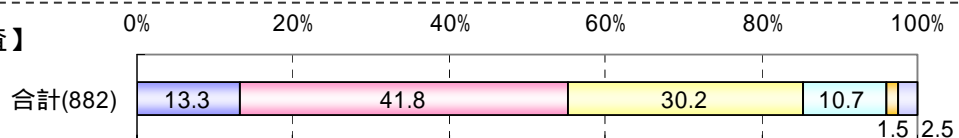


問2 あなたは、小金井市の住み心地をどのように感じていますか。次の中から当てはまるものを1つだけ選んで番号に をつけてください。

- 住み心地については、「大変住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」を合わせて57.4%と、過半数が肯定的な回答をしている。
- 年齢層別にみると、「大変住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせて60～69歳で66.1%となっており、他年齢層と比べて高い。
- 地域別にみると、東小金井地域では「大変住みやすい」の回答が23.5%と多くなっている。一方、野川地域では「大変住みやすい」の回答が10.1%と少なくなっている。
- 「大変住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計が、平成17年度調査より2.3ポイント増加している。



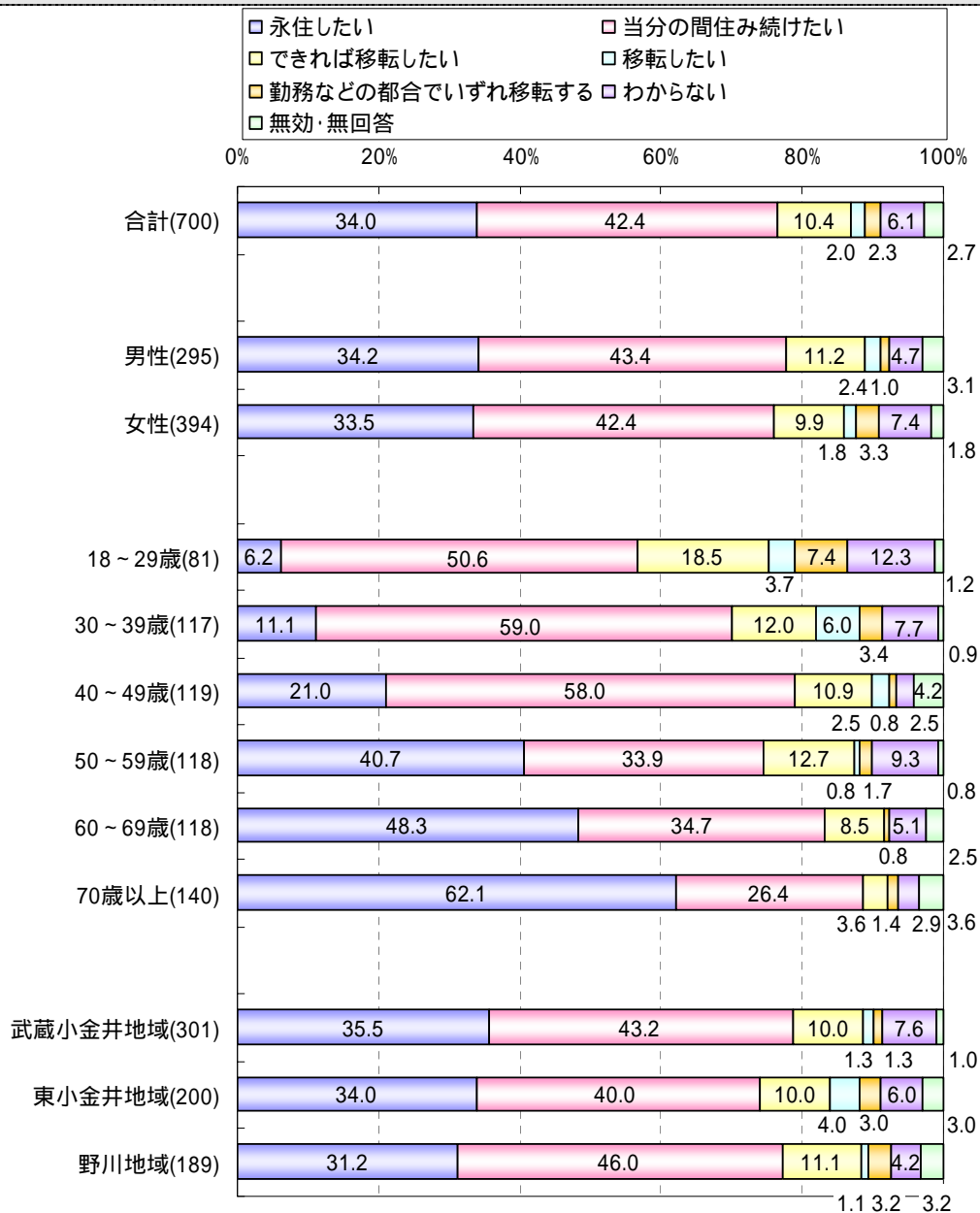
【H17年度調査】



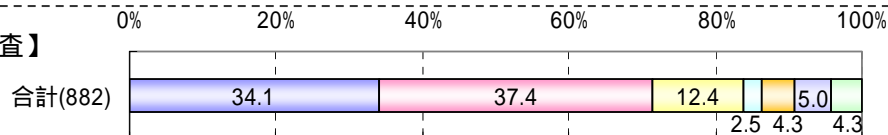
## (2) 定住志向

問3 あなたは、今後も小金井市に住み続けたいと思いますか。次の中から当てはまるものを1つだけ選んで番号にをつけてください。また、その理由についてもお答えください。

- 「永住したい」が 34.0%、「当分の間住み続けたい」が 42.4%となっており、全体として 76.4% が今後も住み続けたいとしている。
- 年齢層別に見ると、年齢層が上がるほど「永住したい」の回答が増え、70 歳以上では 62.1% となっている。
- 「永住したい」と「当分の間住み続けたい」の合計が、平成17年度調査より 4.9 ポイント増加している。



### 【H17年度調査】



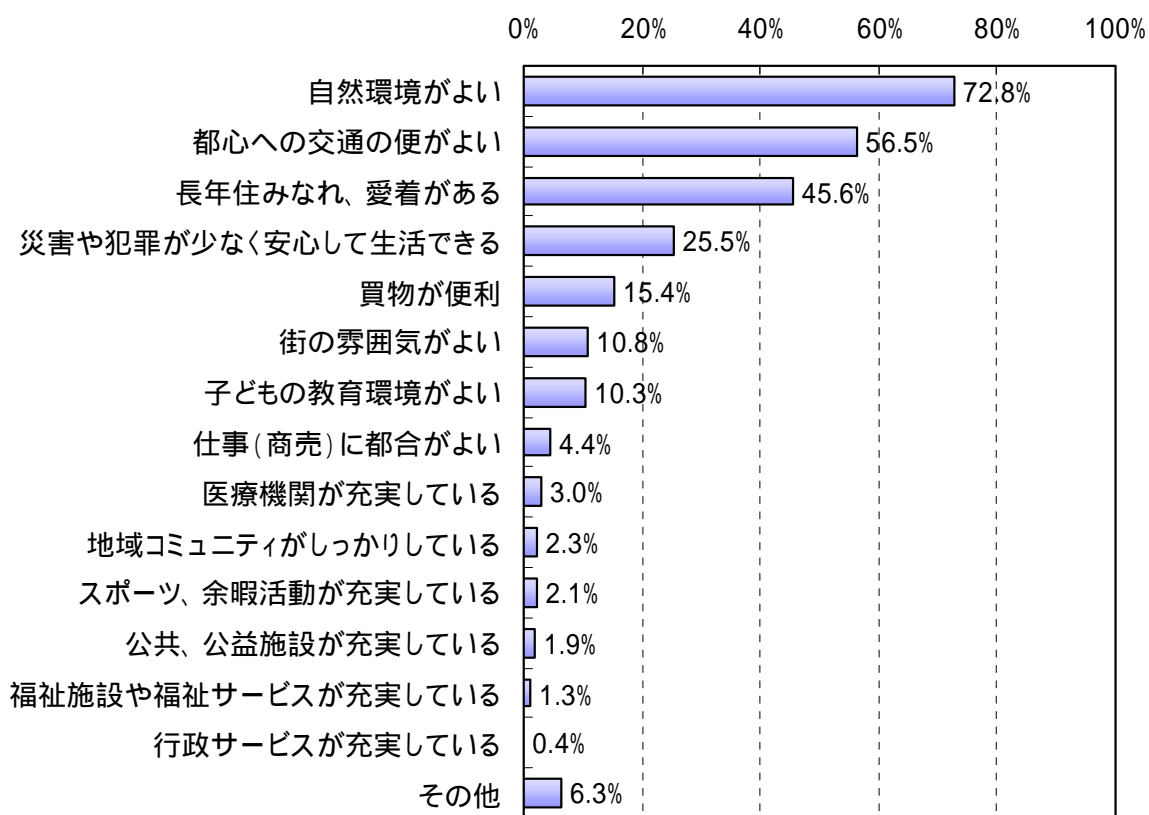


- MEMO -



「1 永住したい」「2 当分の間住み続けたい」を選んだ理由(3つまで)

- 今後も住み続けたい理由としては、「自然環境がよい」が 72.8%、「都心への交通の便がよい」が 56.5%、「長年住みなれ、愛着がある」が 45.6%となっている。
- 年齢層別にみると、60～69 歳、70 歳以上で、「都心への交通の便がよい」よりも「長年住みなれ、愛着がある」の割合が高い。
- 地域別にみると、野川地域で「都心への交通の便がよい」よりも「長年住みなれ、愛着がある」の割合が高い。
- その他の回答としては、「持ち家(ローン/土地)があるから」、「親が住んでいるから」、「子どもが通学しているから」などがあつた。



n = 526

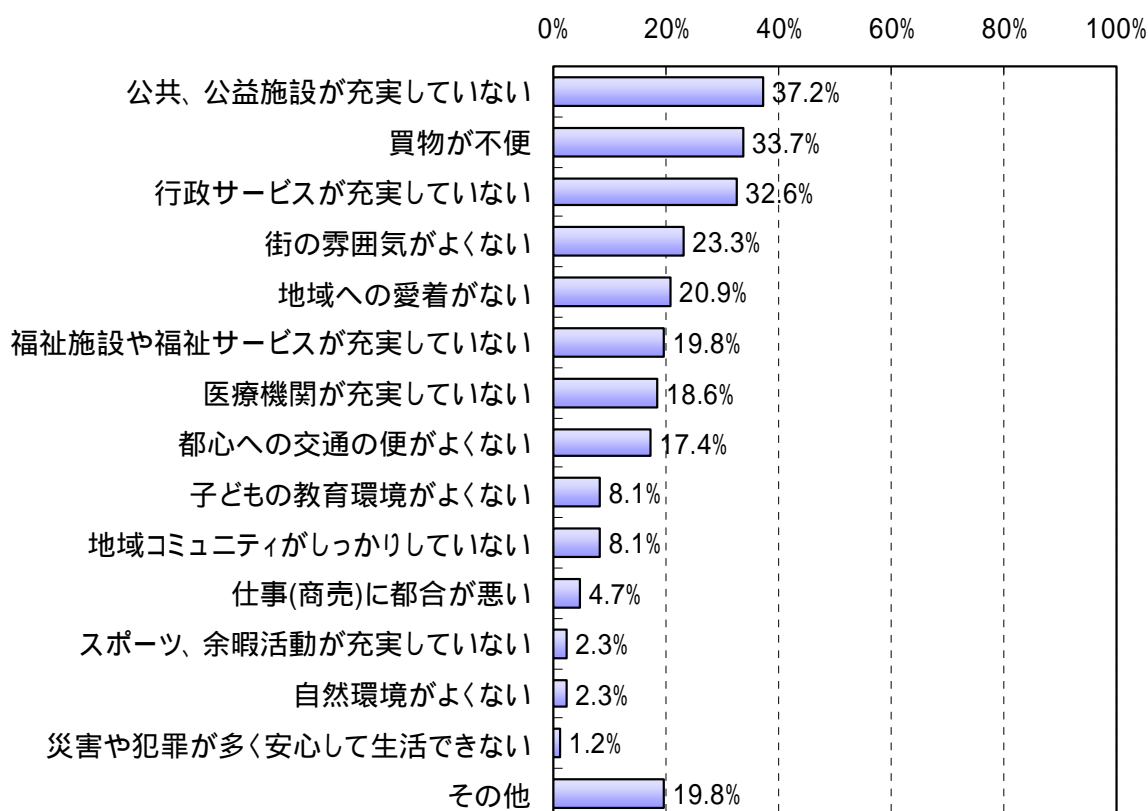
(単位:%)

	自然環境がよい	都心への交通の便がよい	長年住みなれ、愛着がある	生活できる 災害や犯罪が少なく安心して	買物が便利	街の雰囲気がよい	子どもの教育環境がよい	仕事(商売)に都合がよい	医療機関が充実している	地域コミュニティがしつかり している	スポーツ、余暇活動が充実して いる	公共、公益施設が充実している	福祉施設や福祉サービスが充実 している	行政サービスが充実している	その他
合計(526)	72.8	56.5	45.6	25.5	15.4	10.8	10.3	4.4	3.0	2.3	2.1	1.9	1.3	0.4	6.3
男性(225)	67.1	58.7	45.8	26.7	14.7	12.0	7.6	5.3	3.1	1.3	3.6	2.7	2.2	0.4	8.4
女性(295)	76.6	54.6	45.8	24.7	15.9	9.5	12.2	3.7	3.1	3.1	1.0	1.4	0.7	0.3	4.7
18～29歳(46)	60.9	67.4	34.8	19.6	17.4	21.7	-	10.9	2.2	-	2.2	-	-	-	8.7
30～39歳(79)	70.9	59.5	24.1	20.3	10.1	17.7	19.0	6.3	1.3	2.5	1.3	6.3	-	-	7.6
40～49歳(91)	67.0	53.8	35.2	17.6	14.3	8.8	25.3	7.7	2.2	4.4	1.1	1.1	1.1	-	14.3
50～59歳(88)	77.3	62.5	44.3	30.7	13.6	5.7	8.0	4.5	1.1	2.3	2.3	2.3	1.1	-	5.7
60～69歳(96)	81.3	52.1	61.5	24.0	19.8	9.4	4.2	1.0	2.1	3.1	1.0	1.0	2.1	-	2.1
70歳以上(124)	72.6	51.6	59.7	33.9	16.9	8.9	3.2	0.8	7.3	0.8	4.0	0.8	2.4	1.6	2.4
武蔵小金井地域(234)	66.7	58.1	43.6	20.9	20.5	11.1	9.4	4.7	5.1	1.3	2.1	3.0	2.1	0.4	6.0
東小金井地域(145)	84.1	61.4	44.1	29.7	8.3	11.0	10.3	4.8	2.1	3.4	2.8	2.1	0.7	-	4.1
野川地域(144)	71.5	48.6	50.0	28.5	13.9	10.4	11.1	3.5	0.7	2.8	1.4	-	0.7	0.7	9.0



「3 できれば移転したい」「4 移転したい」を選んだ理由(3つまで)

- 今後住み続けたくない理由としては、「公共、公益施設が充実していない」が 37.2%、「買物が不便」が 33.7%、「行政サービスが充実していない」が 32.6%となっている。
- 男女別で見ると、男性では「行政サービスが充実していない」の割合が一番高い。
- 地域別にみると、東小金井地域、野川地域で「買物が不便」及び「行政サービスが充実していない」の割合が一番高い。
- その他の回答として、「税金が高いから」、「ごみの問題があるから」、「店が少なく不便だから」などがあつた。



n = 86

(単位:%)

	公共、公益施設が充実していない	買物が不便	行政サービスが充実していない	街の雰囲気がよくない	地域への愛着がない	福祉施設や福祉サービスが充実していない	医療機関が充実していない	都心への交通の便がよくない	子どもの教育環境がよくない	地域コミュニティがしつかりしていない	仕事(商売)に都合が悪い	スポーツ、余暇活動が充実していない	自然環境がよくない	災害や犯罪が多く安心して生活できない	その他
合計(86)	37.2	33.7	32.6	23.3	20.9	19.8	18.6	17.4	8.1	8.1	4.7	2.3	2.3	1.2	19.8
男性(40)	35.0	32.5	37.5	32.5	20.0	27.5	15.0	17.5	7.5	15.0	2.5	2.5	-	2.5	27.5
女性(45)	37.8	35.6	28.9	15.6	22.2	11.1	20.0	17.8	8.9	2.2	6.7	2.2	4.4	-	13.3
18～29歳(18)	22.2	44.4	16.7	22.2	27.8	5.6	22.2	16.7	11.1	5.6	11.1	11.1	5.6	-	11.1
30～39歳(19)	31.6	36.8	31.6	26.3	10.5	5.3	10.5	10.5	21.1	10.5	-	-	5.3	5.3	21.1
40～49歳(16)	43.8	12.5	31.3	6.3	31.3	18.8	12.5	18.8	6.3	6.3	12.5	-	-	-	31.3
50～59歳(16)	68.8	25.0	56.3	37.5	6.3	25.0	18.8	25.0	-	6.3	-	-	-	-	18.8
60～69歳(11)	18.2	45.5	36.4	36.4	27.3	45.5	27.3	9.1	-	18.2	-	-	-	-	18.2
70歳以上(5)	20.0	60.0	20.0	-	40.0	40.0	20.0	40.0	-	-	-	-	-	-	20.0
武蔵小金井地域(34)	38.2	23.5	20.6	26.5	26.5	17.6	11.8	20.6	8.8	5.9	2.9	-	5.9	-	23.5
東小金井地域(28)	39.3	46.4	46.4	17.9	10.7	17.9	21.4	17.9	10.7	10.7	3.6	7.1	-	3.6	17.9
野川地域(22)	31.8	36.4	36.4	27.3	22.7	22.7	22.7	13.6	4.5	9.1	9.1	-	-	-	18.2

...1位
  ...2位
  ...3位

- MEMO -



## 2 小金井市の取組について

市民の市政に関する満足度を把握し、今後どの分野、施策を進めていく必要があるかを検討するため、5つの分野の49の項目の満足度及び重要度を4段階で質問した。

問4 小金井市の取組について、現時点での「満足度」と、今後の「重要度」について、項目ごとに当てはまるものについて1つずつ をつけてください。

問4の調査結果を基に、次の6項目について分析を行った。

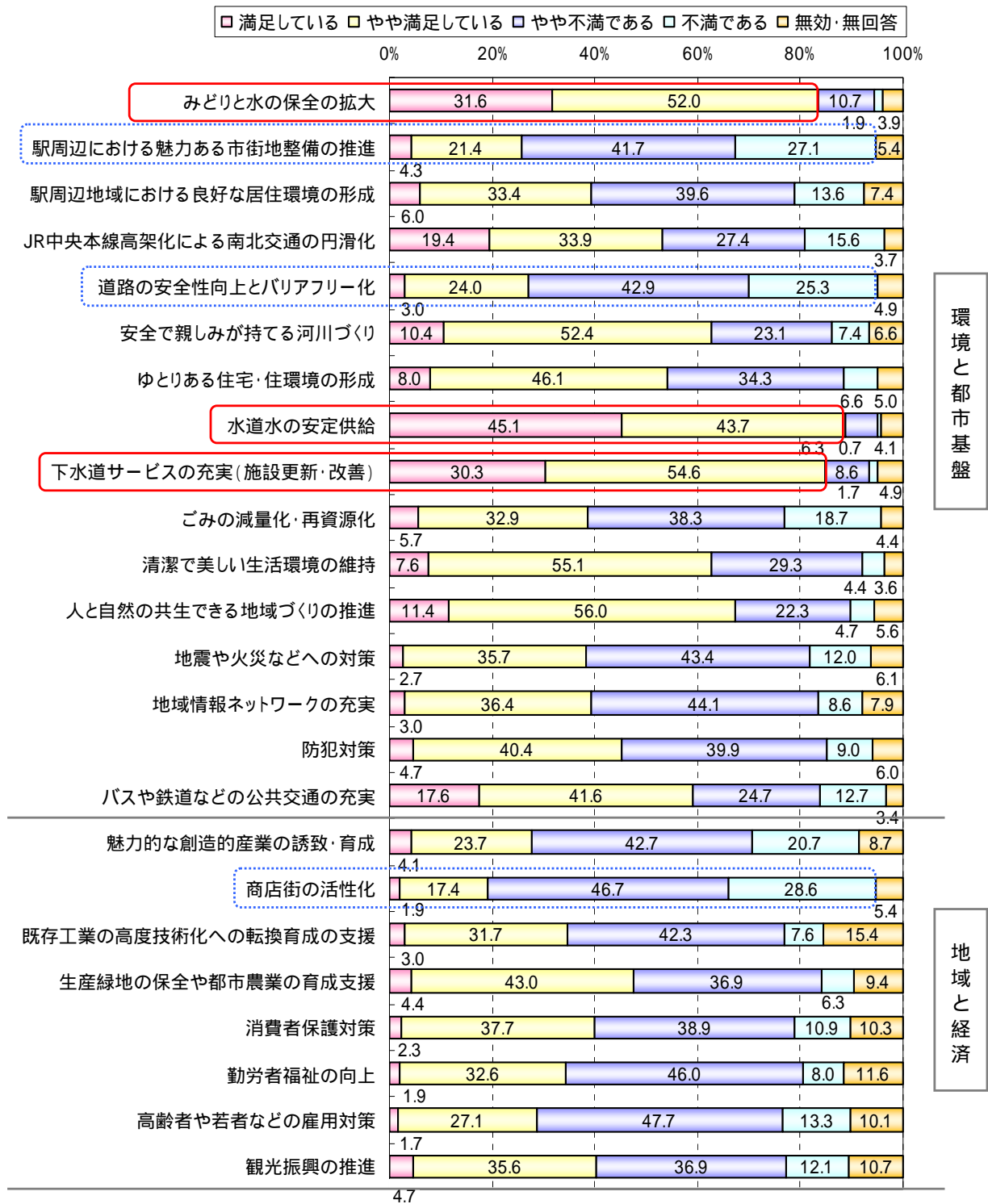
- (1) 全体の満足度
- (2) 満足度平均スコア結果
- (3) 分野・項目別の満足度
- (4) 全体の重要度
- (5) 重要度平均スコア結果
- (6) 満足度と重要度の関係

なお、(3)分野・項目別の満足度については、属性(性別、年齢、地域)ごとに比較した際に、他のものとおおむね5.0ポイント以上の差が生じている特徴的な傾向についてコメント欄に記載した。また、前回調査との比較においても、5.0ポイント以上の差が生じているものについてコメント欄に記載した。

(注)コメント欄の記載について、「満足している」+「やや満足している」を“満足”とし、「不満である」+「やや不満である」を“不満”として記載した。

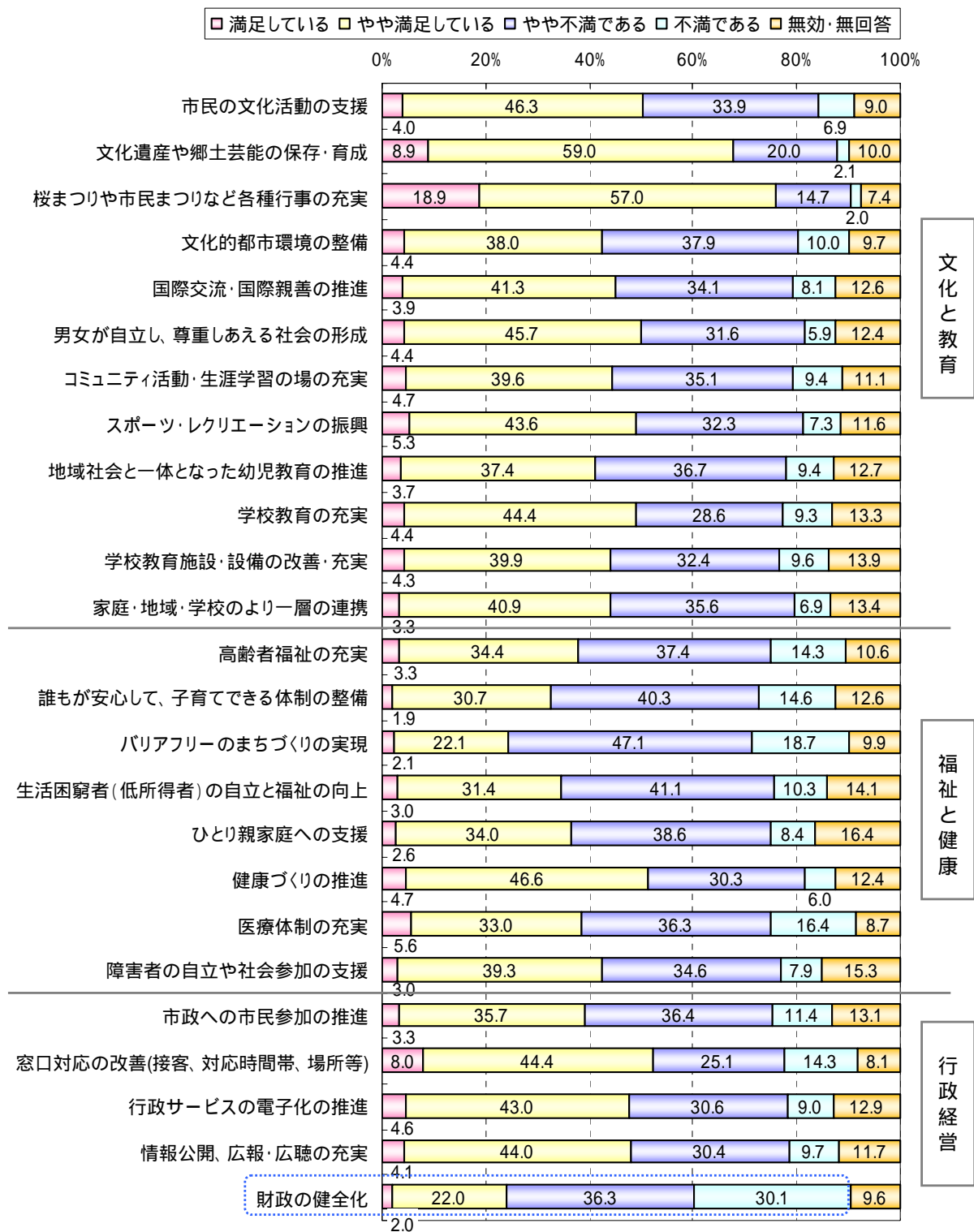
### (1) 全体の満足度

- 満足度の高い項目としては、「水道水の安定供給」が 88.8%、「下水道サービスの充実(施設更新・改善)」が 84.9%「みどりと水の保全の拡大」が 83.6%となっている。
- 満足度の低い項目としては、「商店街の活性化」が 75.3%、「駅周辺における魅力ある市街地整備の推進」が 68.8%、「道路の安全性向上とバリアフリー化」が 68.2%、「財政の健全化」が 66.4%となっている。



n = 700



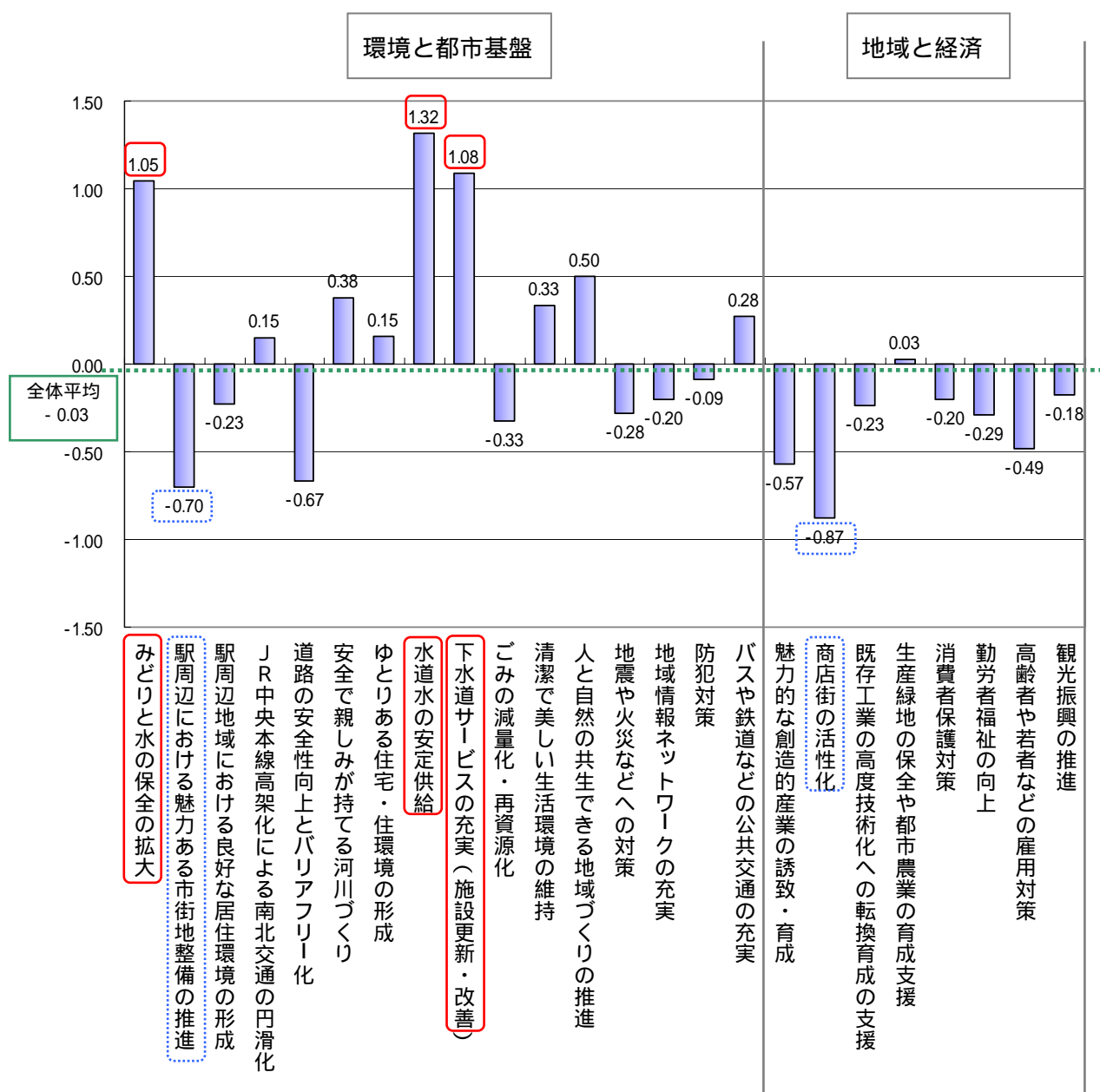


...満足度の高い項目  
 ...満足度の低い項目

n = 700

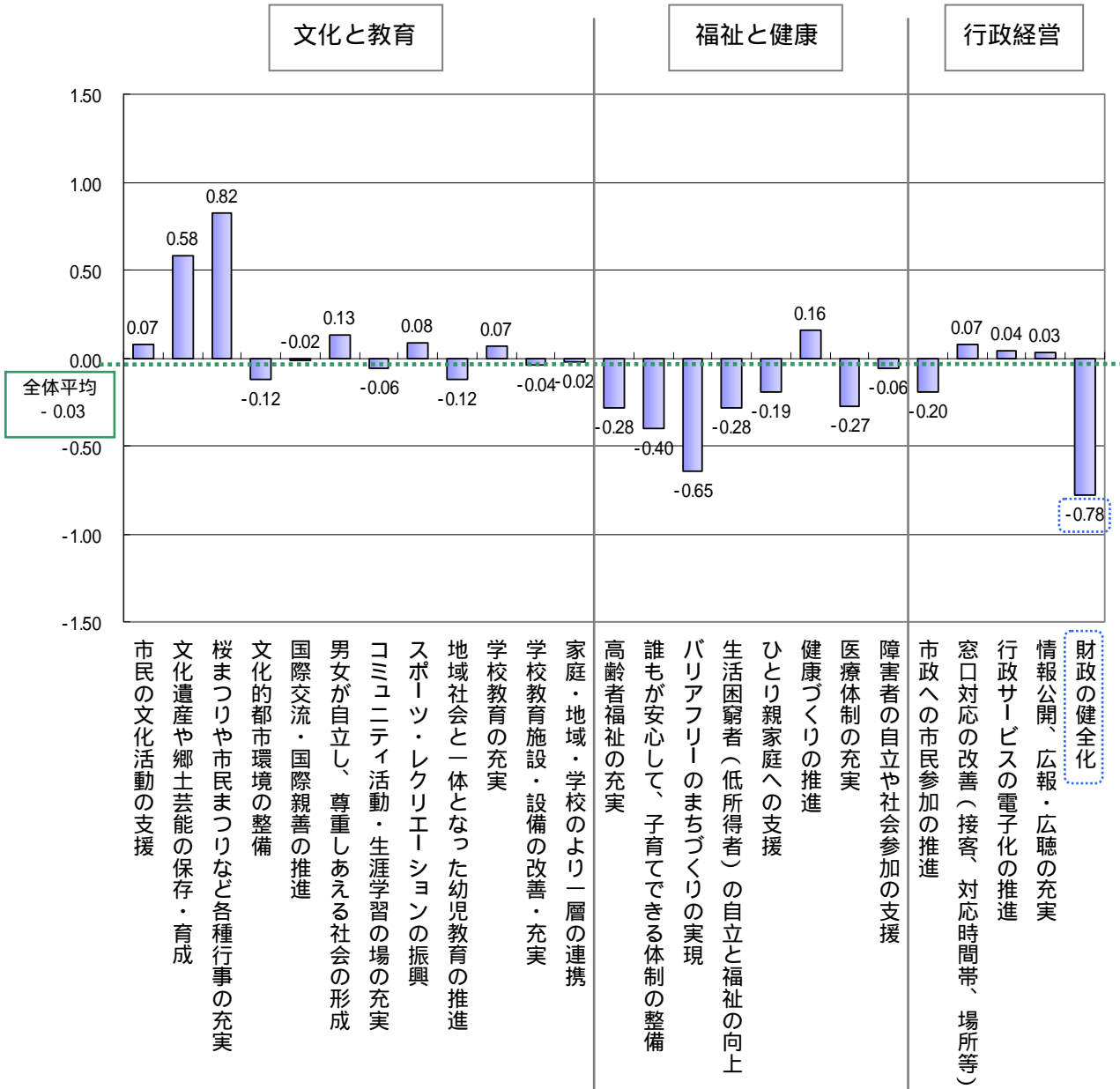
## (2) 満足度平均スコア結果

- 全 49 項目中、平均スコアがプラスの項目(満足度の高い項目)が 20 項目、平均スコアがマイナスの項目(満足度の低い項目)が 29 項目となっている。
- 平均スコアが 1.00 より高い項目(満足度が高い)としては、「水道水の安定供給」が 1.32、「下水道サービスの充実(施設更新・改善)」が 1.08、「みどりと水の保全と拡大」が 1.05 となっている。また、「桜まつりや市民まつりなど各種行事の充実」、「文化遺産や郷土芸能の保存・育成」も満足度が高い。
- 平均スコアが - 0.70 より低い項目(満足度が低い)としては、「商店街の活性化」が - 0.87、「財政の健全化」が - 0.78、「駅周辺における魅力ある市街地整備の推進」が - 0.70 となっている。また、「道路の安全性向上とバリアフリー化」、「バリアフリーのまちづくりの実現」も満足度が低い。



平均スコアについて  
 「満足している」 2点、「やや満足している」 1点  
 「やや不満である」 -1点、「不満である」 -2点  
 として、平均スコアを算出した。  
 0を基準に数値が大きいほど全体の満足度が高く、小さいほど全体の満足度が低いことが示される。

- ...平均スコアが 1.00 より高い項目
- ...平均スコアが -0.70 より低い項目

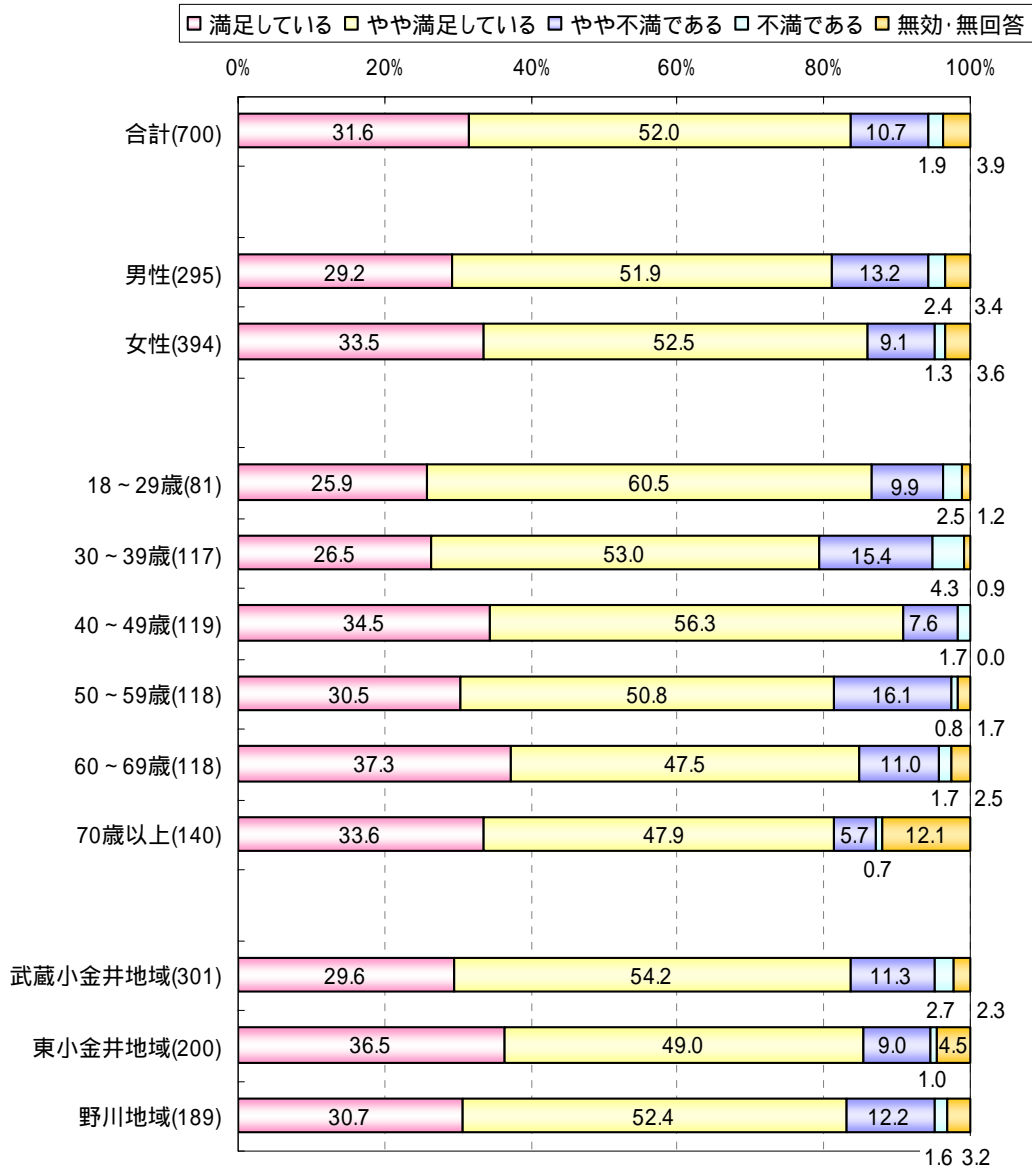


### (3) 分野・項目別の満足度

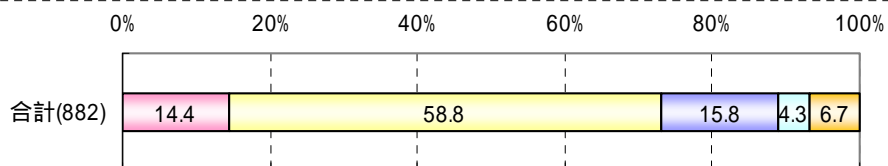
#### 【環境と都市基盤】

##### 1 みどりと水の保全の拡大

- 全体として、満足と回答した割合が83.6%と他の項目に比べて高い。
- 年齢層別では、18～29歳、40～49歳で満足と回答した割合が他の年齢層よりも高い。
- 地域別では、東小金井地域で「満足している」と回答した割合が他地域よりも高い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が10.4ポイント増加している。

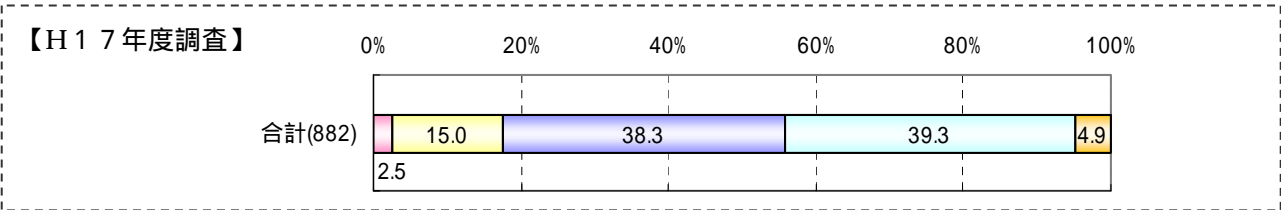
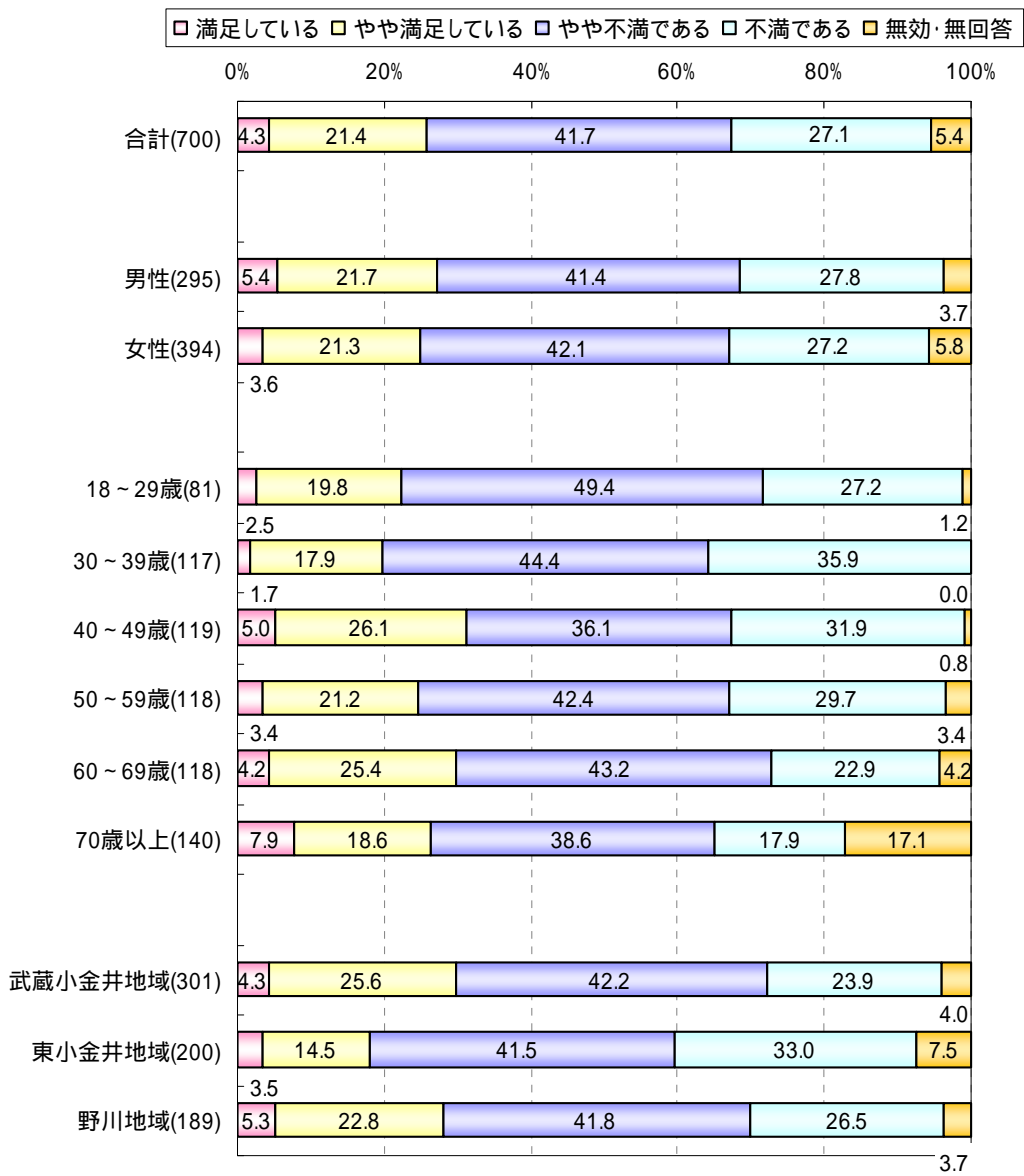


#### 【H17年度調査】



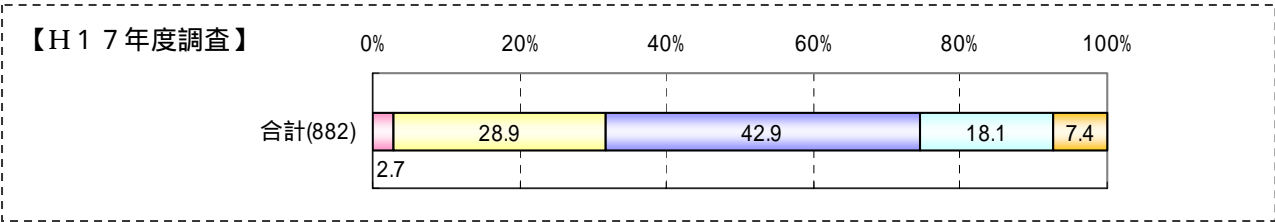
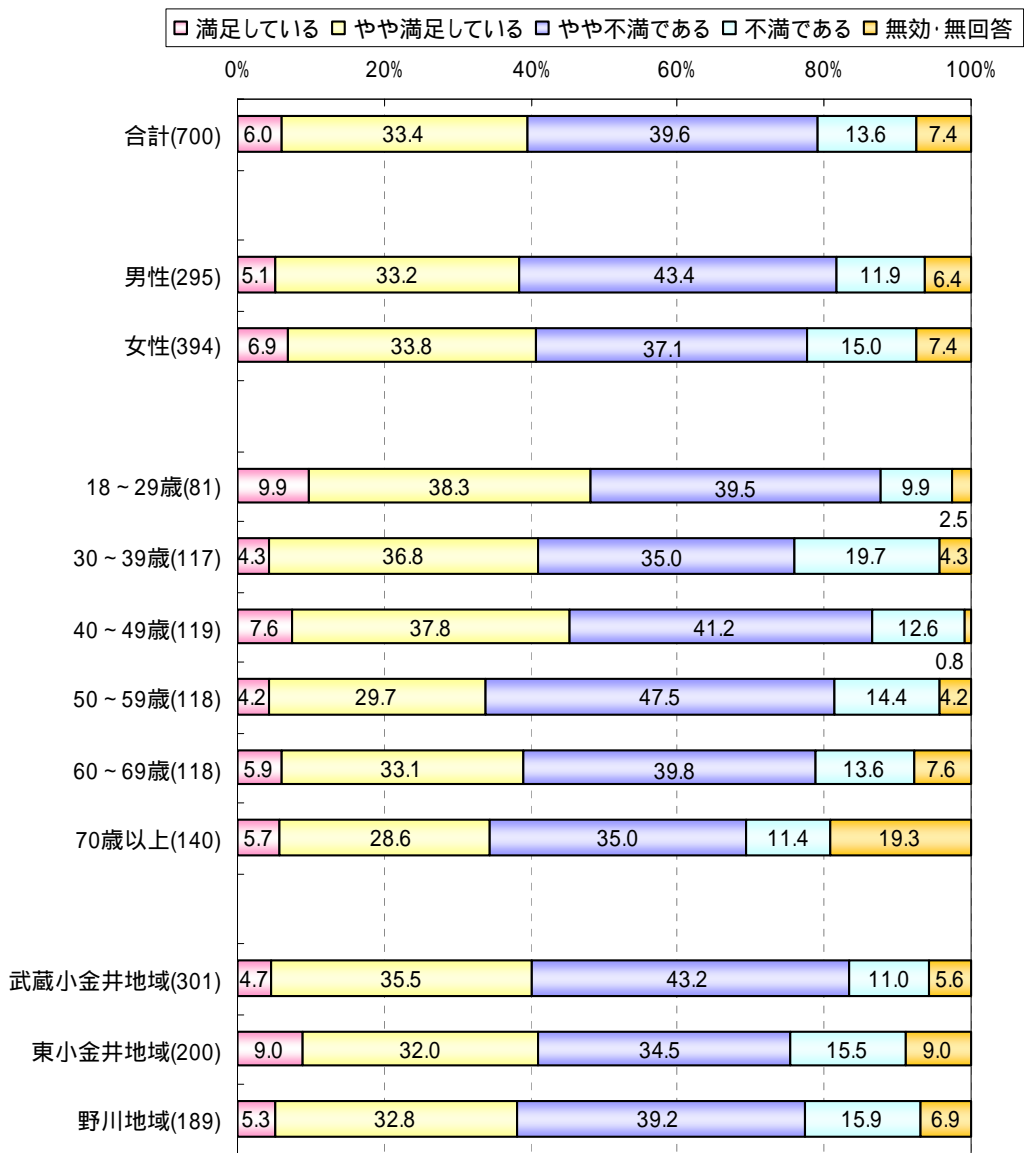
## 2 駅周辺における魅力ある市街地整備の推進

- 全体として、満足と回答した割合が 25.7%となっており、他の項目に比べて低い。
- 地域別では、東小金井地域で満足と回答した割合が他地域よりも低い。
- 平成 17 年度に比べて、満足と回答した割合が 8.2 ポイント増加している。



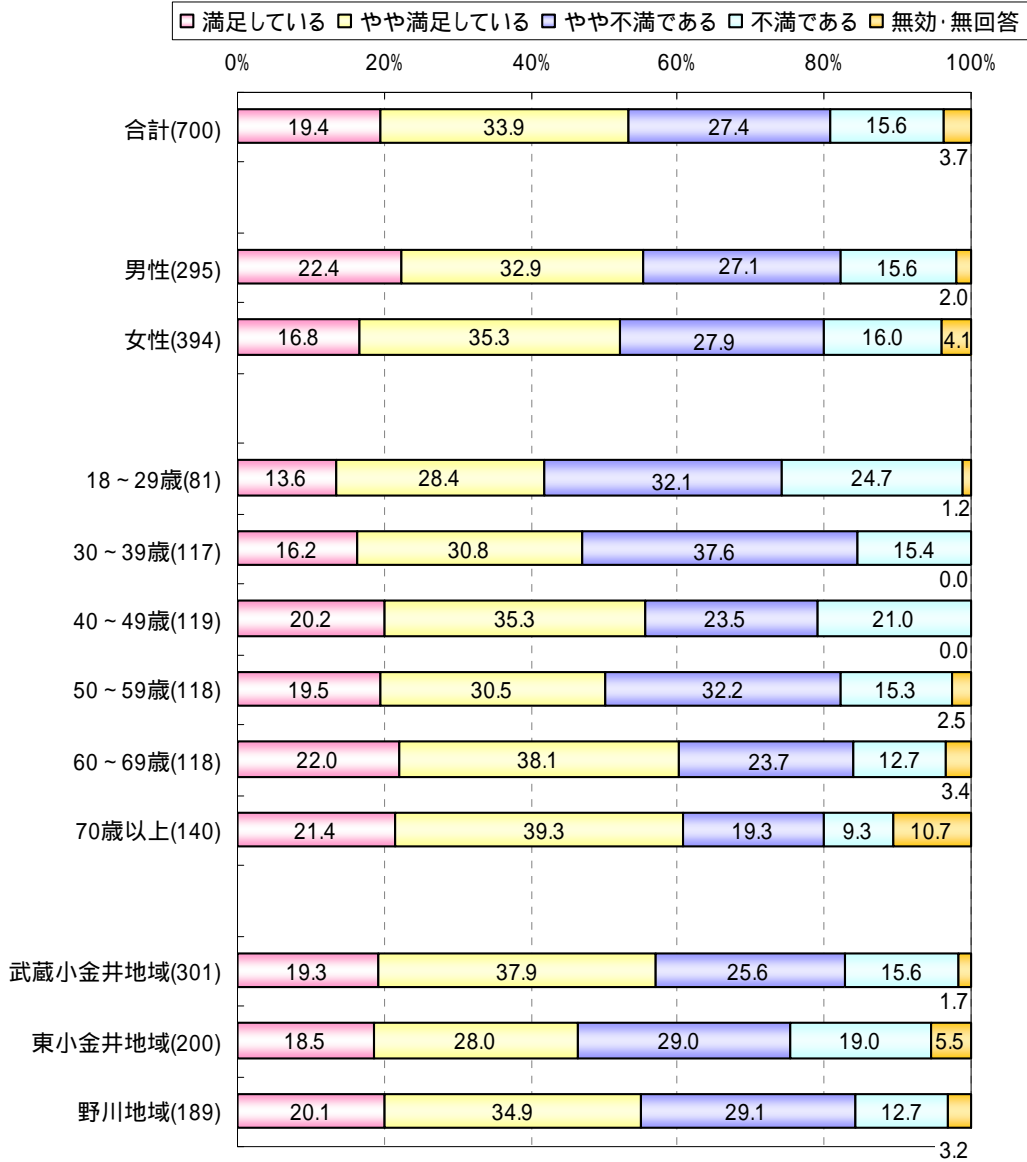
### 3 駅周辺地域における良好な居住環境の形成

- 全体として、満足と回答した割合が 39.4%となっている。
- 年齢層別では、30～39歳で「不満である」と回答した割合が 19.7%と他年齢層よりも高い。
- 平成 17 年度に比べて、満足と回答した割合が 7.8 ポイント増加している。

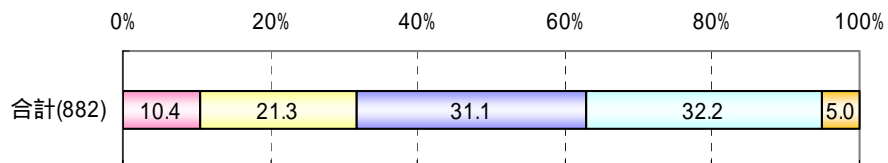


#### 4 JR 中央本線高架化による南北交通の円滑化

- 全体として、満足と回答した割合が 53.3% となっている。
- 地域別では、東小金井地域で満足と回答した割合が他地域よりも低い。
- 平成 17 年度に比べて、満足と回答した割合が 21.6 ポイント増加している。

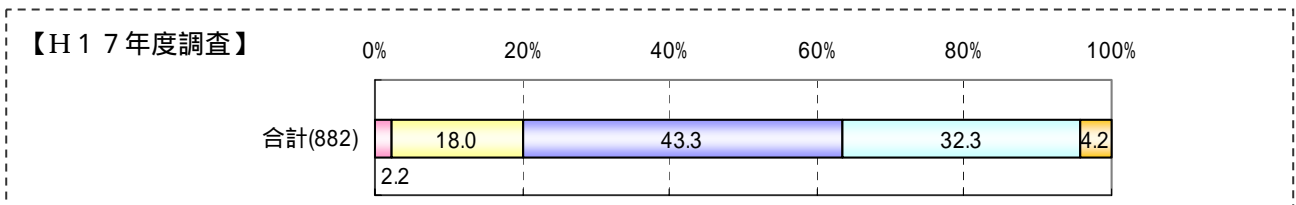
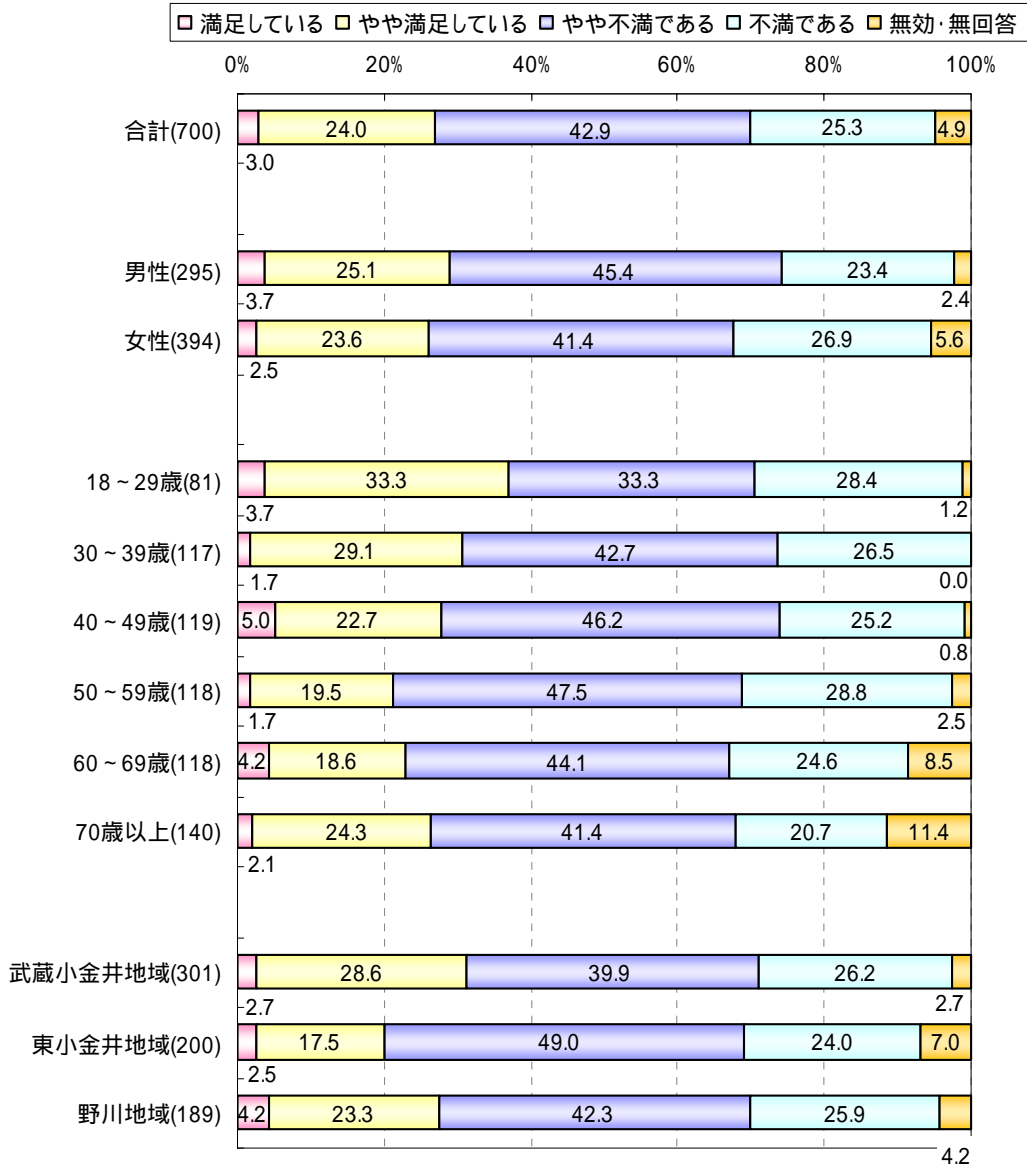


#### 【H17年度調査】



## 5 道路の安全性向上とバリアフリー化

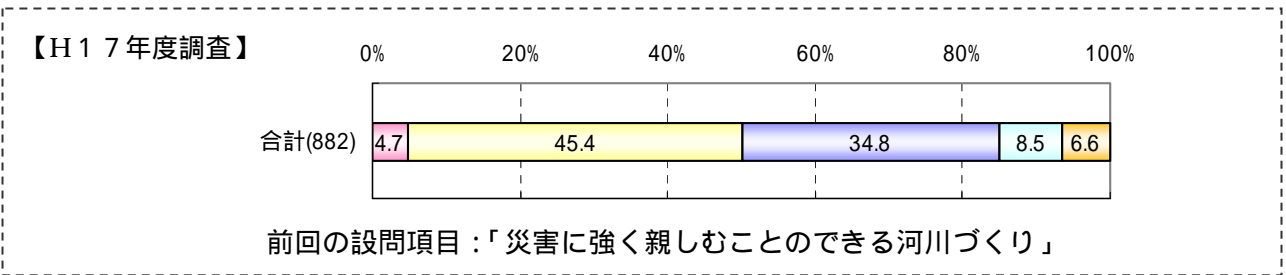
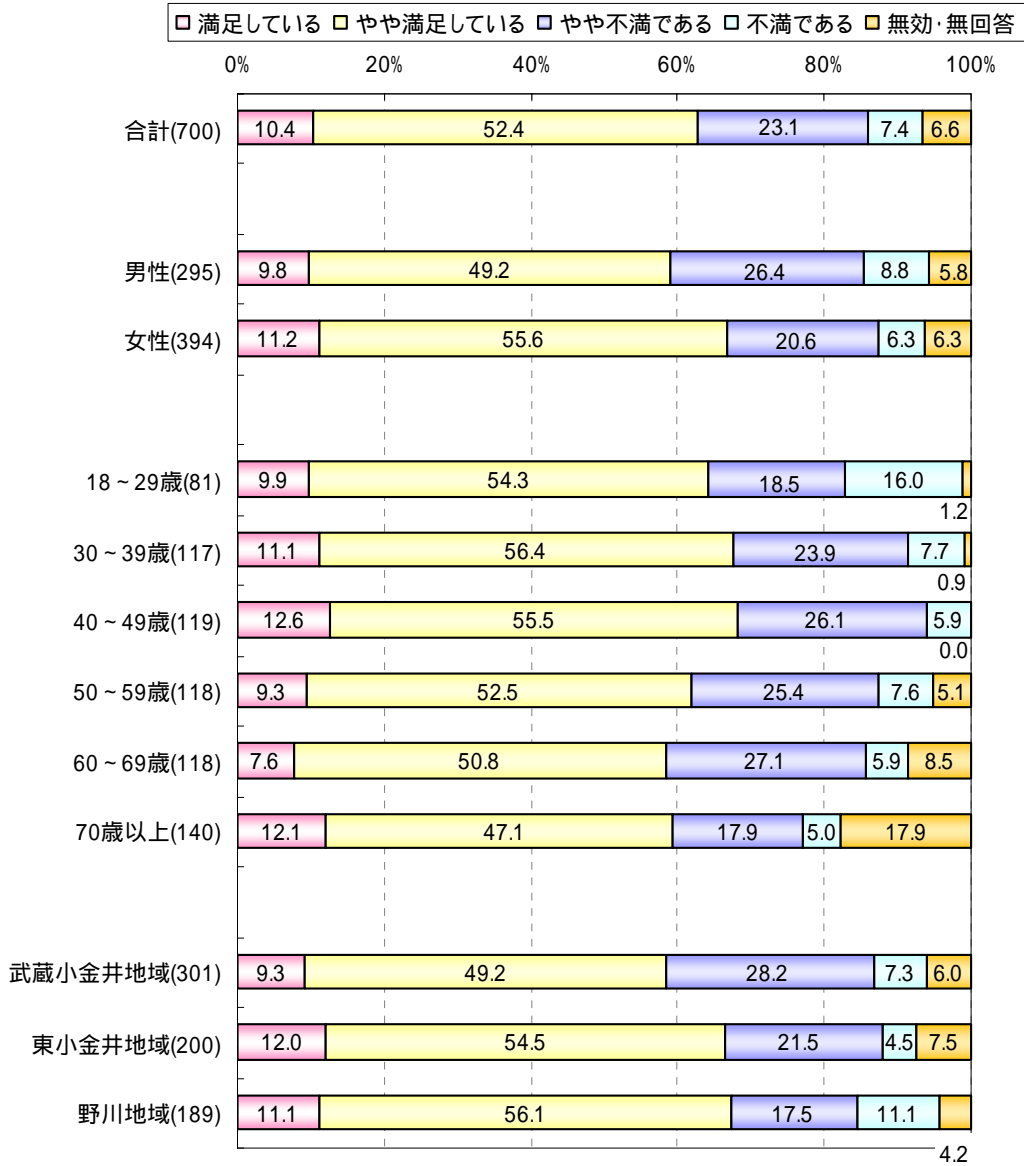
- 全体として、満足と回答した割合が 27.0%となっており、他の項目に比べて低い。
- 年齢層別では、18～29歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。
- 地域別では、東小金井地域で満足と回答した割合が他地域よりも低い。
- 平成 17 年度に比べて、満足と回答した割合が 6.8 ポイント増加している。





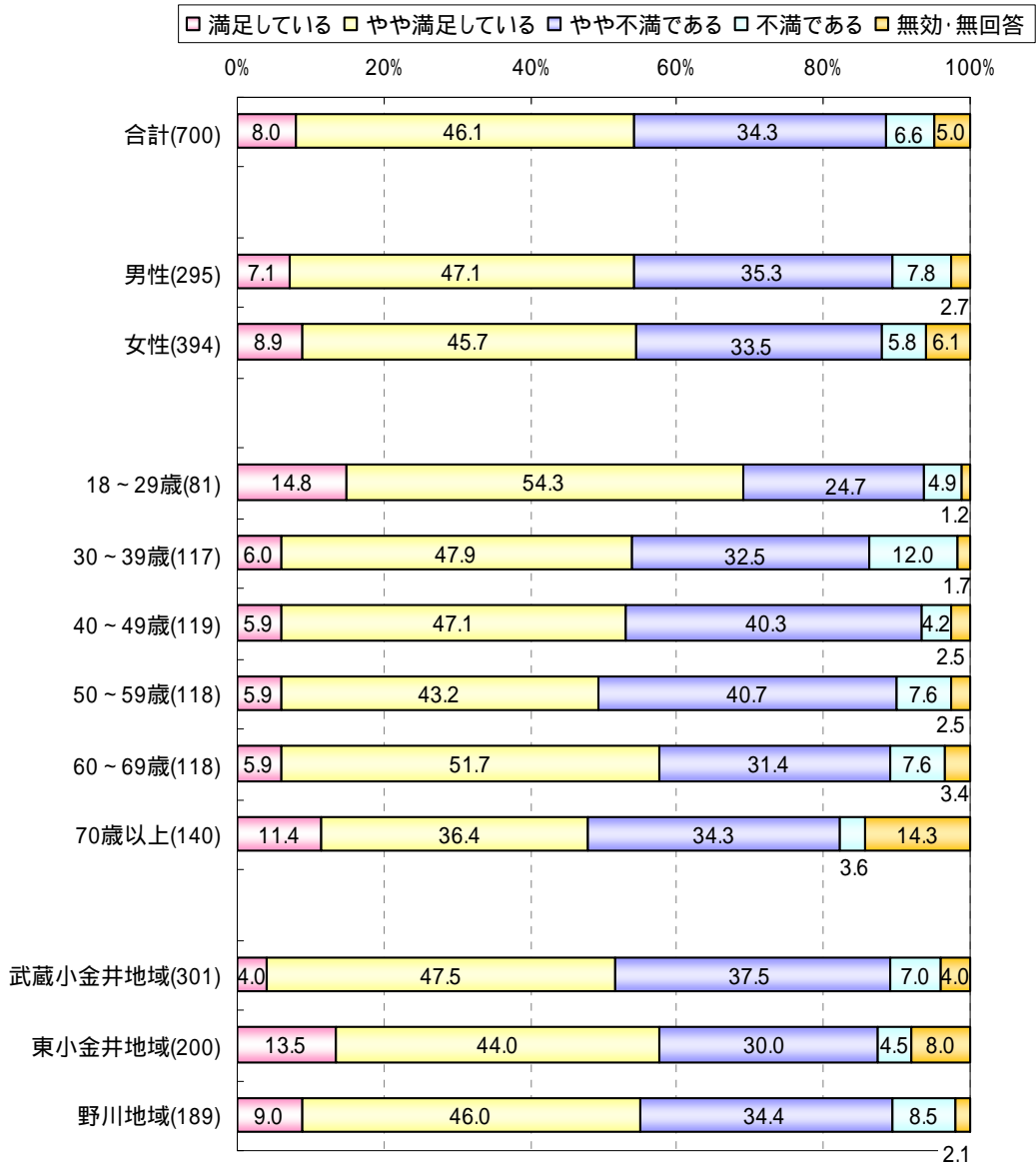
## 6 安全で親しみが持てる河川づくり

- 全体として、満足と回答した割合が 62.8% となっている。
- 男女別では、女性の満足度が男性よりも高い。
- 地域別では、武蔵小金井地域で満足と回答した割合が他地域よりも低い。
- 平成 17 年度に比べて、満足と回答した割合が 12.7% ポイント増加している。

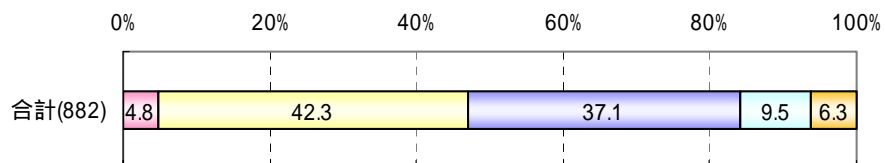


## 7 ゆとりある住宅・住環境の形成

- 全体として、満足と回答した割合が54.1%となっている。
- 年齢層別では、18～29歳で満足と回答した割合が他の年齢層よりも高い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が7.0ポイント増加している。

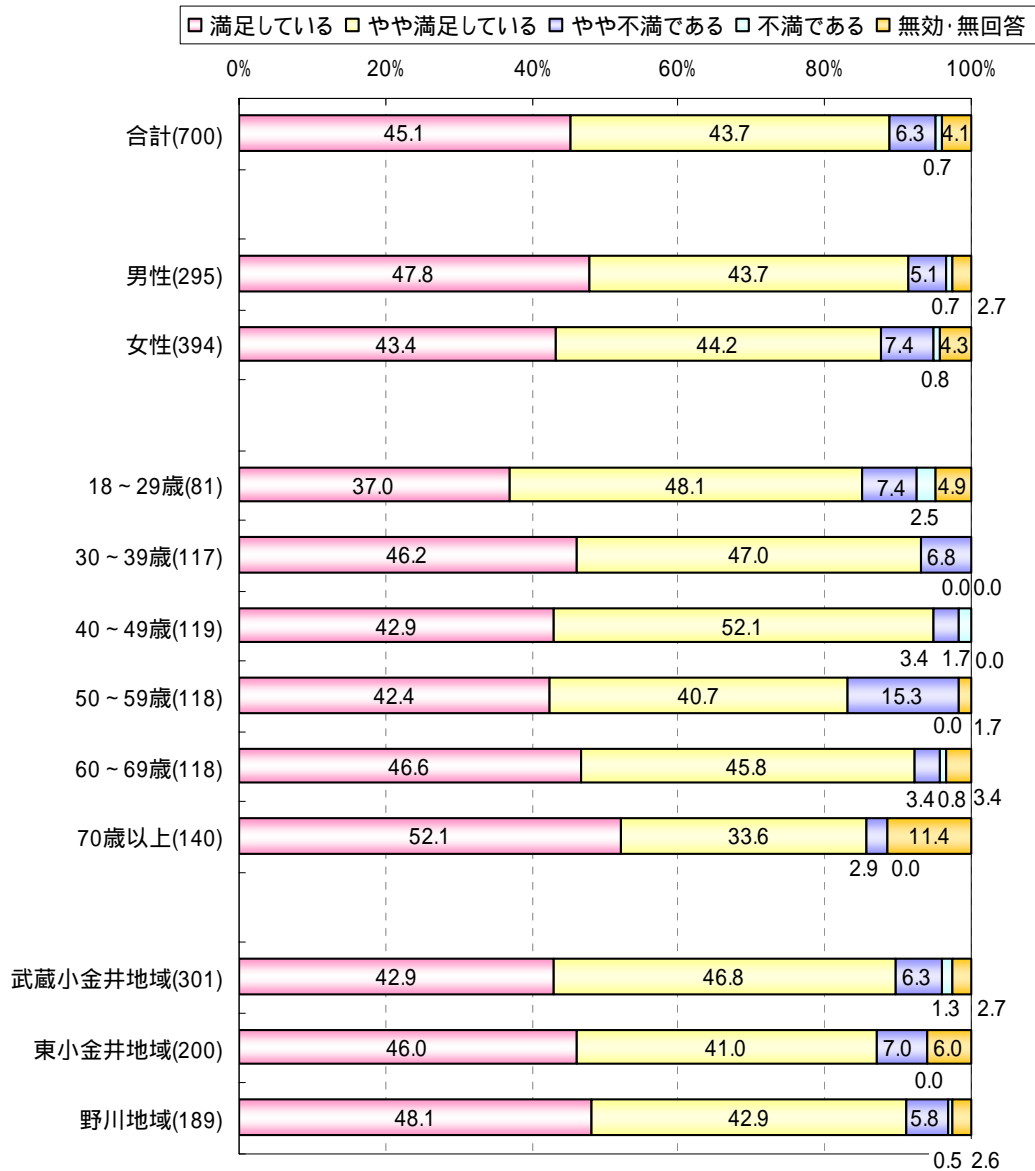


### 【H17年度調査】

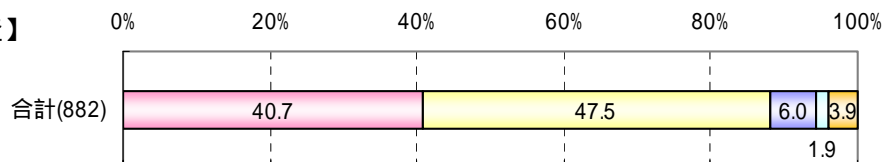


## 8 水道水の安定供給

- 全体として、満足と回答した割合が 88.8%と他の項目に比べて高い。
- 年齢層別では、50～59 歳で不満と回答した割合が他の年齢層よりも高い。

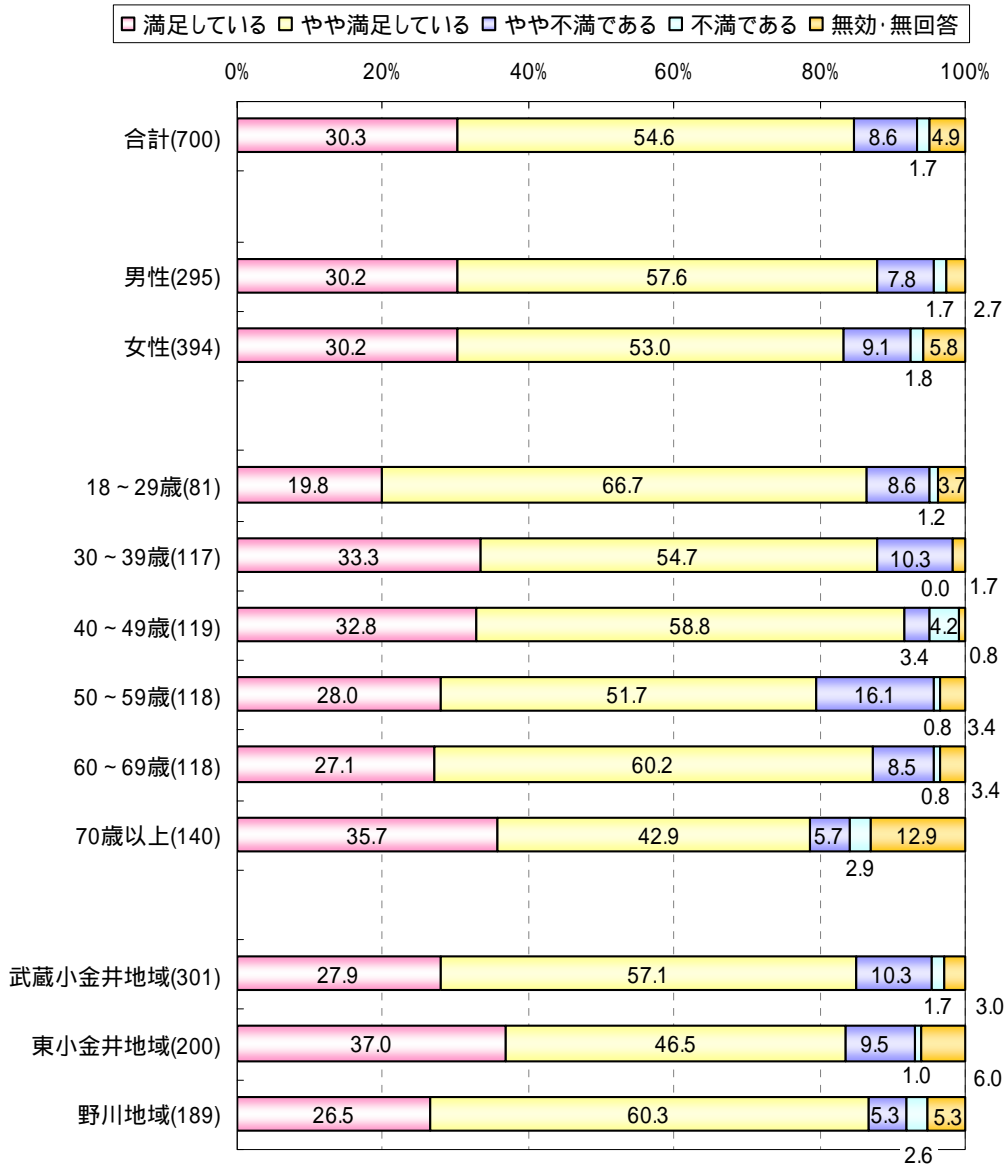


### 【H17年度調査】

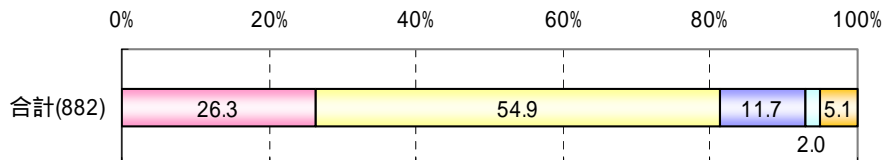


## 9 下水道サービスの充実（施設更新・改善）

- 全体として、満足と回答した割合が84.9%となっており、他の項目に比べて高い。
- 年齢層別では、50～59歳で不満と回答した割合が他年齢層よりも高い。
- 地域別では、東小金井地域で「満足している」と回答した割合が37.0%と他地域よりも高い。

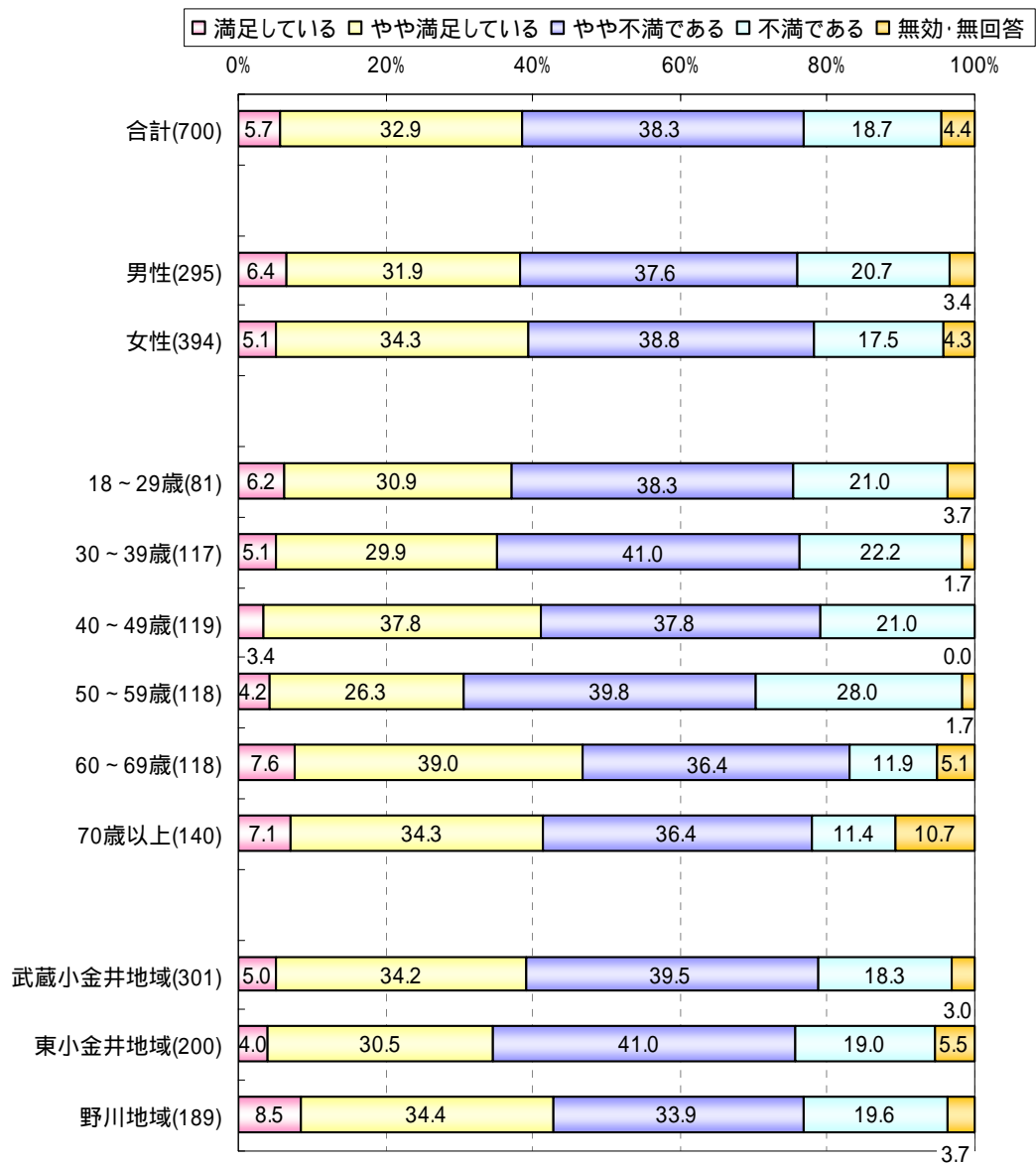


【H17年度調査】

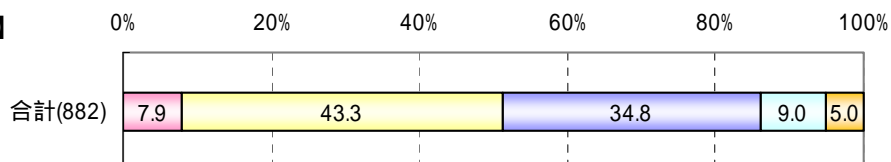


## 10 ごみの減量化・再資源化

- 全体として、満足と回答した割合が38.6%となっている。
- 年齢層別にみると、50～59歳で「不満である」と回答した割合が他年齢層よりも高い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が12.6ポイント減少している。

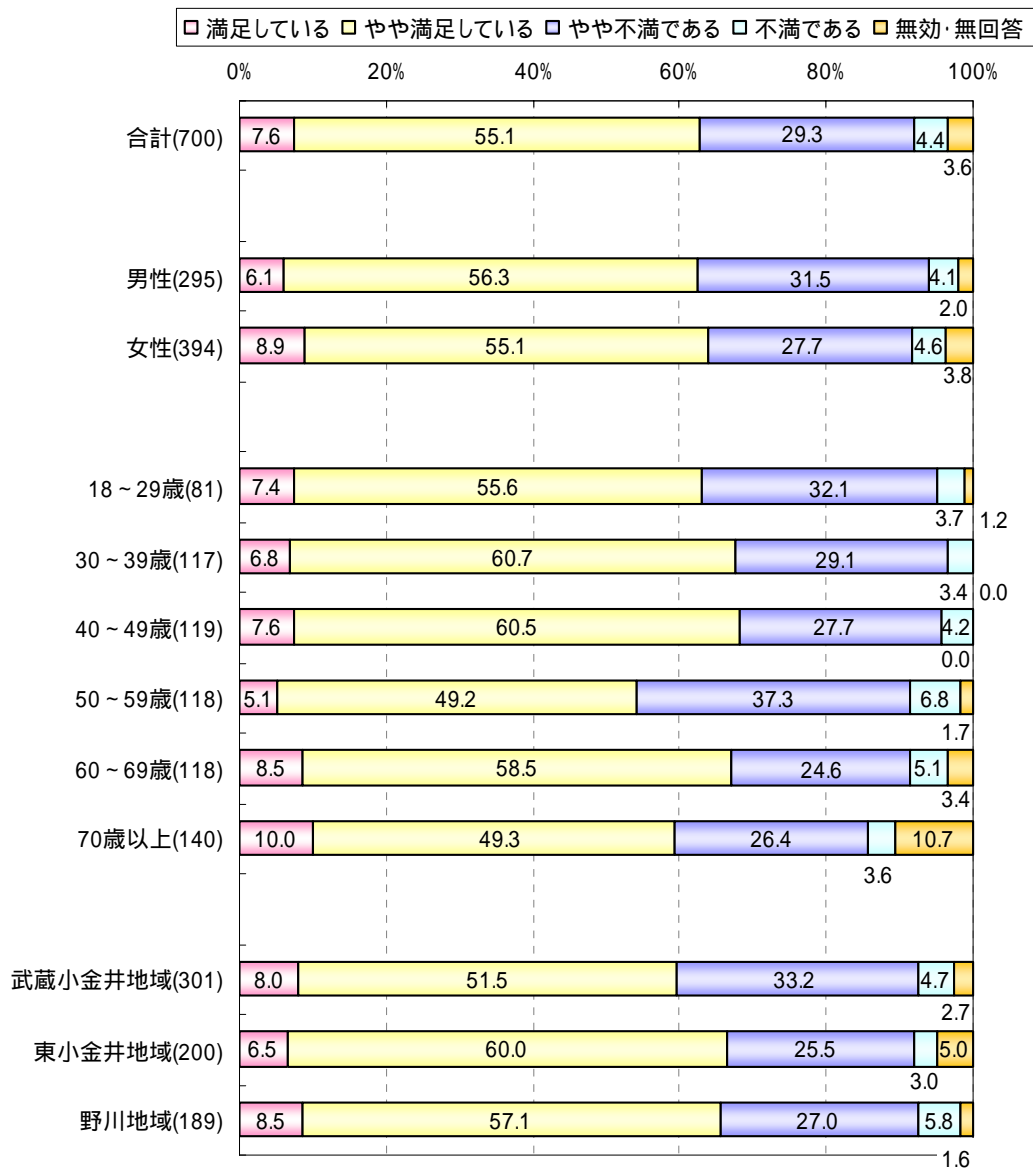


### 【H17年度調査】

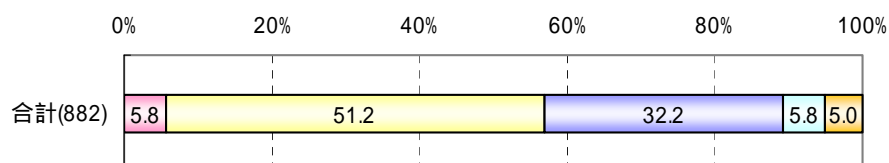


## 1.1 清潔で美しい生活環境の維持

- 全体として、満足と回答した割合が62.7%となっている。
- 年齢層別では、50～59歳で不満と回答した割合が他年齢層よりも高い。
- 地域別では、武蔵小金井地域で満足と回答した割合が他地域よりも低い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が5.7ポイント増加している。

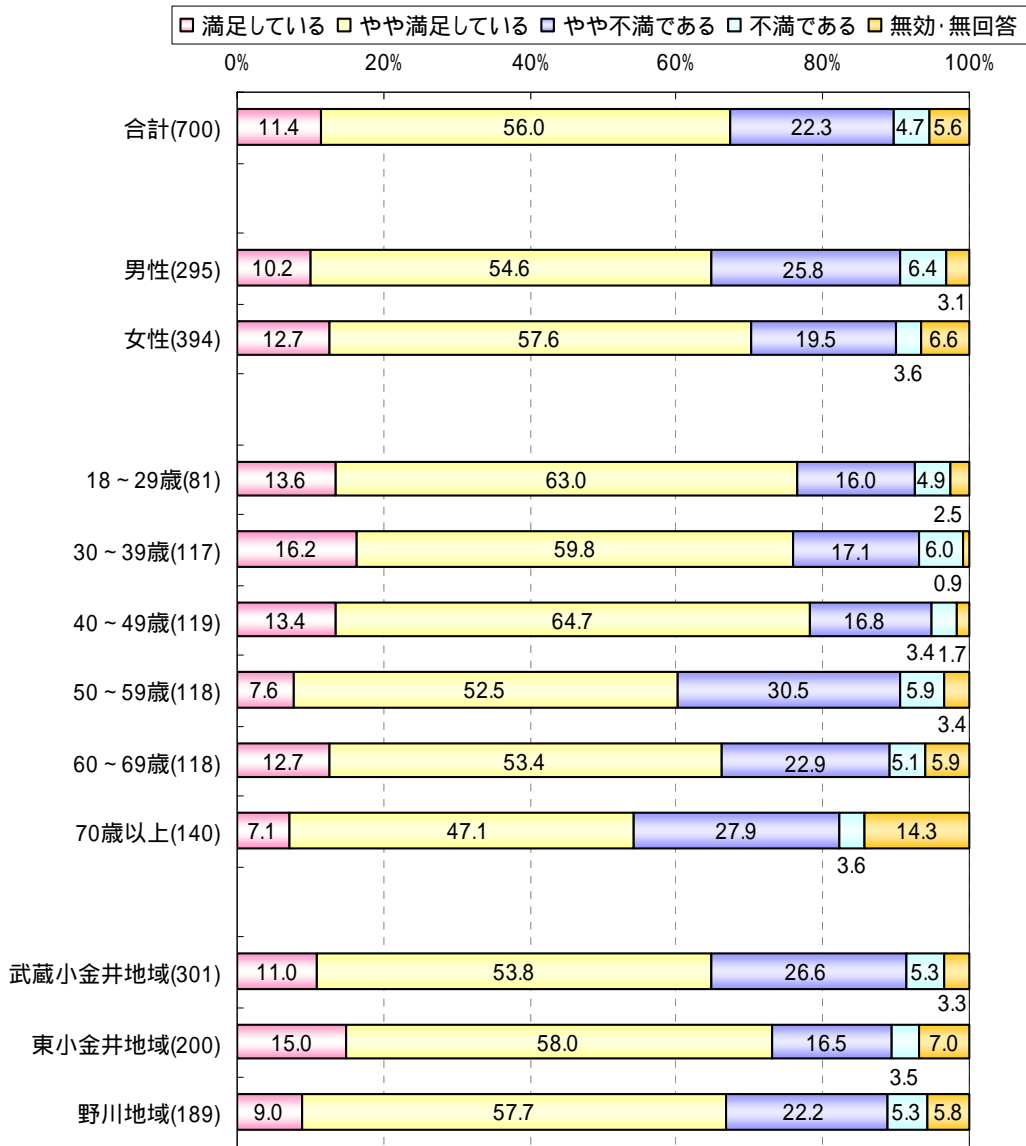


### 【H17年度調査】

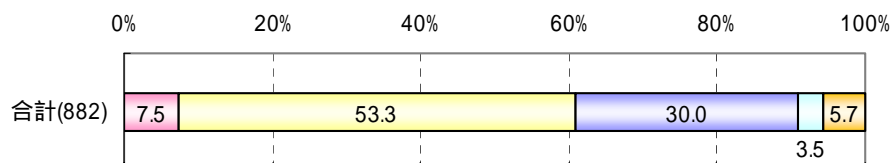


## 1.2 人と自然の共生できる地域づくりの推進

- 全体として、満足と回答した割合が67.4%となっている。
- 男女別では、女性で満足と回答した割合が男性よりも高い。
- 年齢層が上がるほど満足と回答した割合が低い。特に50～59歳で不満と回答する割合が高い。
- 地域別では、東小金井地域で満足と回答した割合が他地域よりも高い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が6.6ポイント増加している。

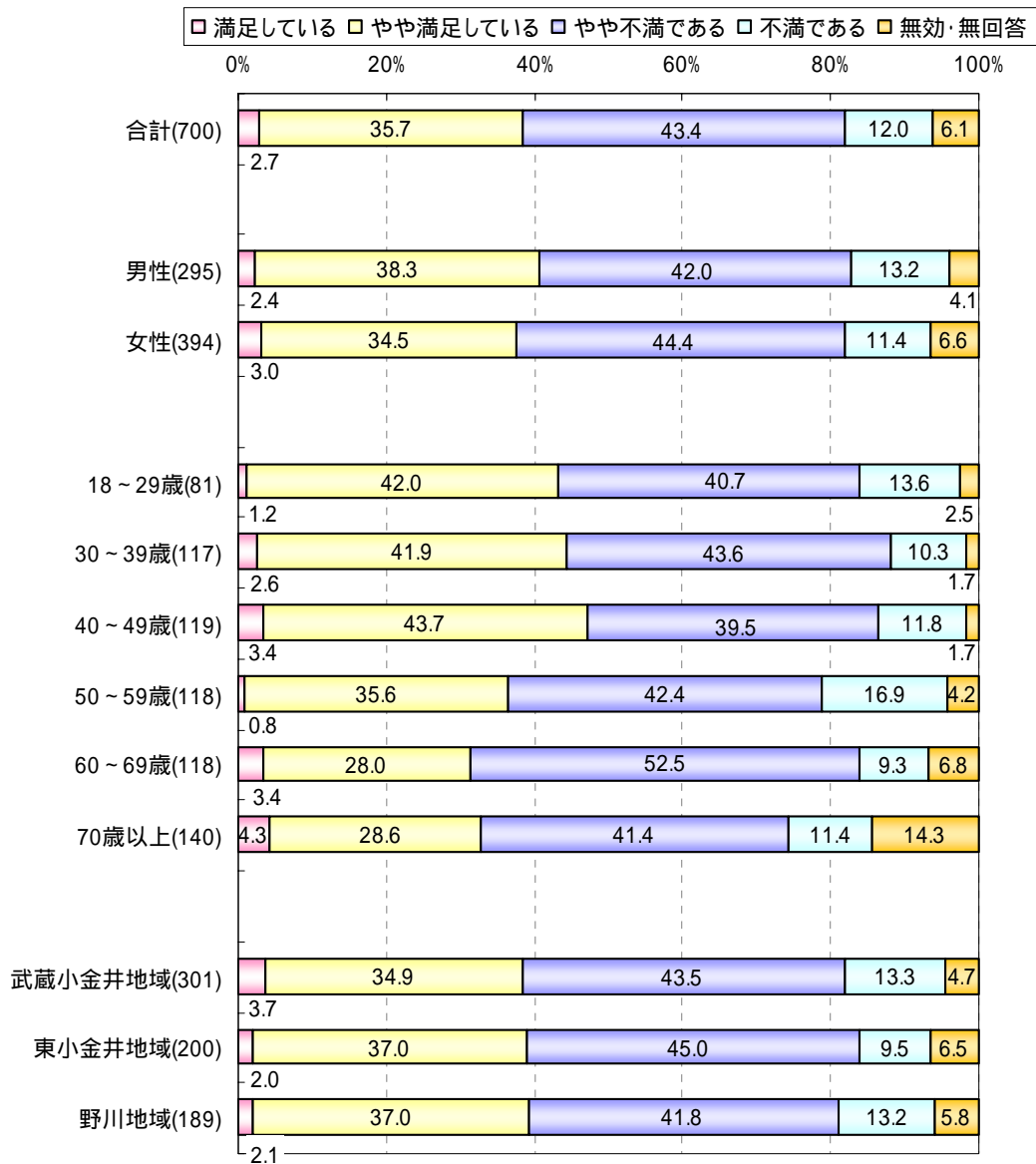


### 【H17年度調査】

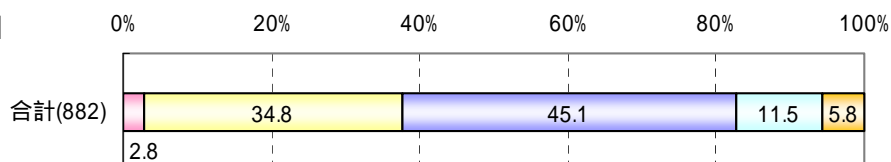


### 1.3 地震や火災などへの対策

- 全体として、満足と回答した割合が38.4%となっている。
- 年齢層別では、50歳以上で満足と回答した割合が他年齢層よりも低い。



#### 【H17年度調査】

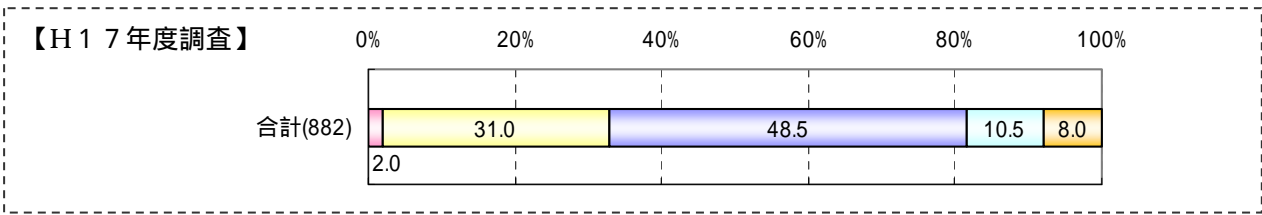
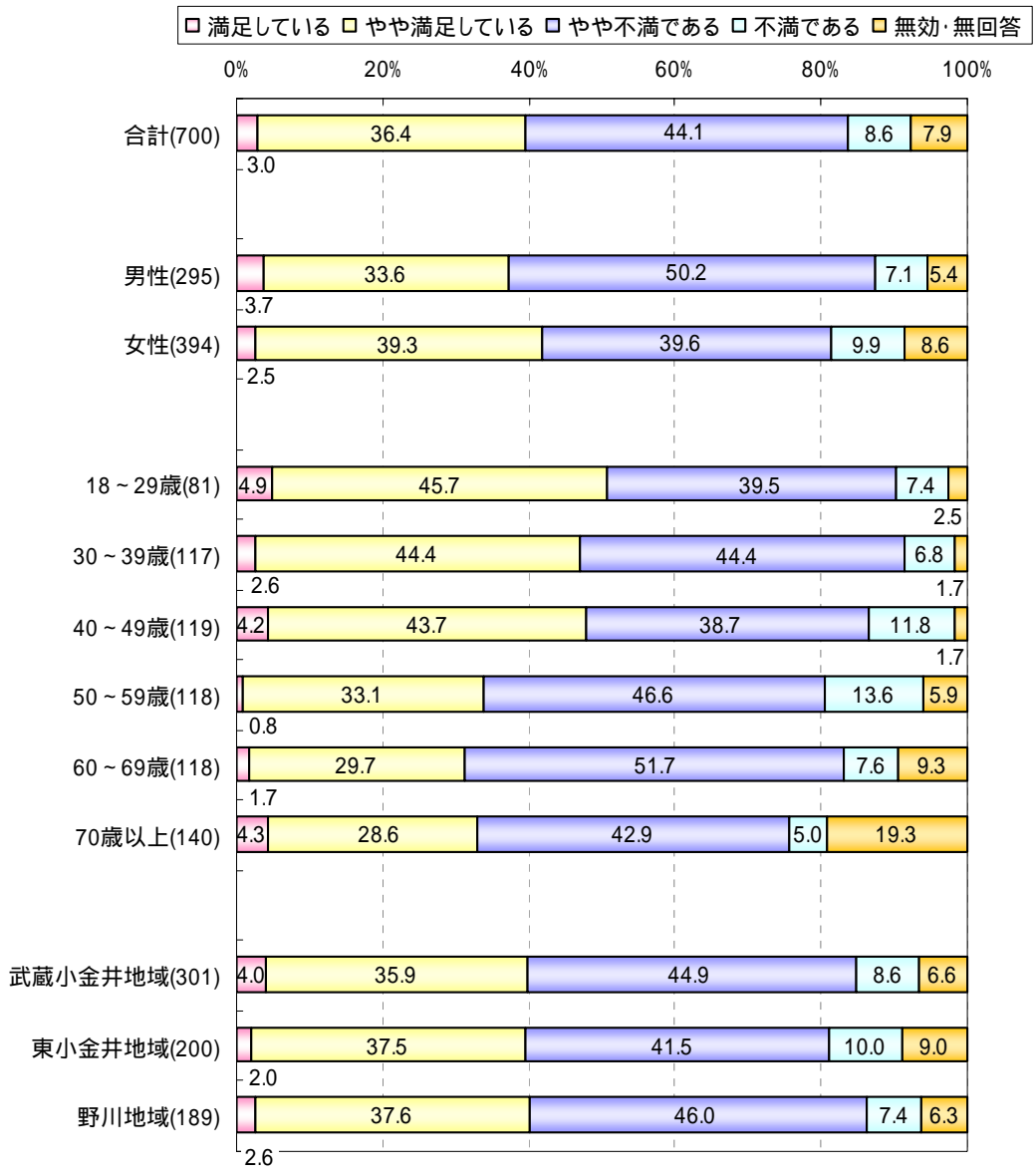


前回の設問項目：「防災対策」



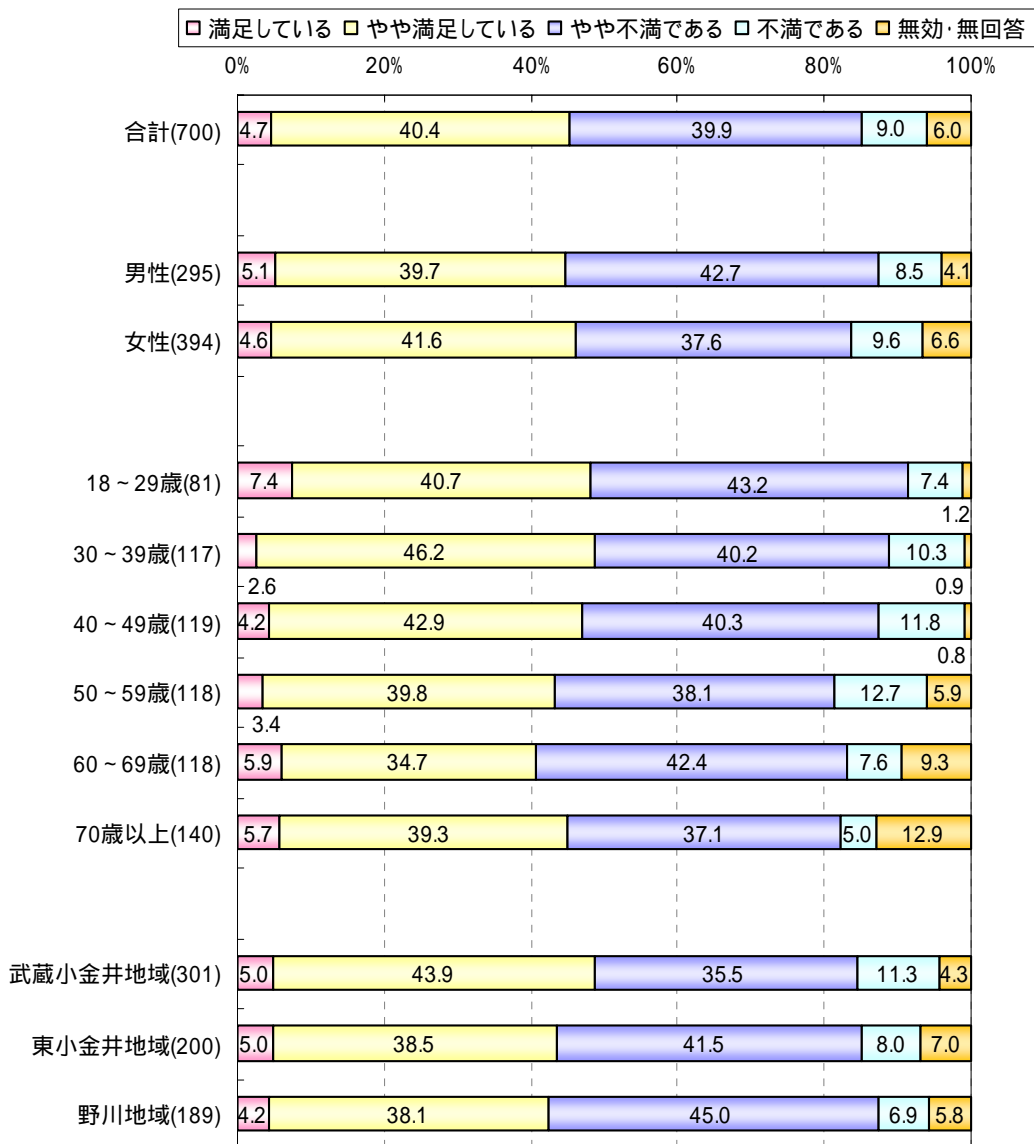
## 1.4 地域情報ネットワークの充実

- 全体として、満足と回答した割合が 39.4%となっている。
- 男女別では、男性で不満と回答した割合が女性よりも高い。
- 年齢層別では、50 歳以上で満足と回答した割合が他年齢層よりも低い。
- 平成 17 年度に比べて、満足と回答した割合が 6.4 ポイント増加している。



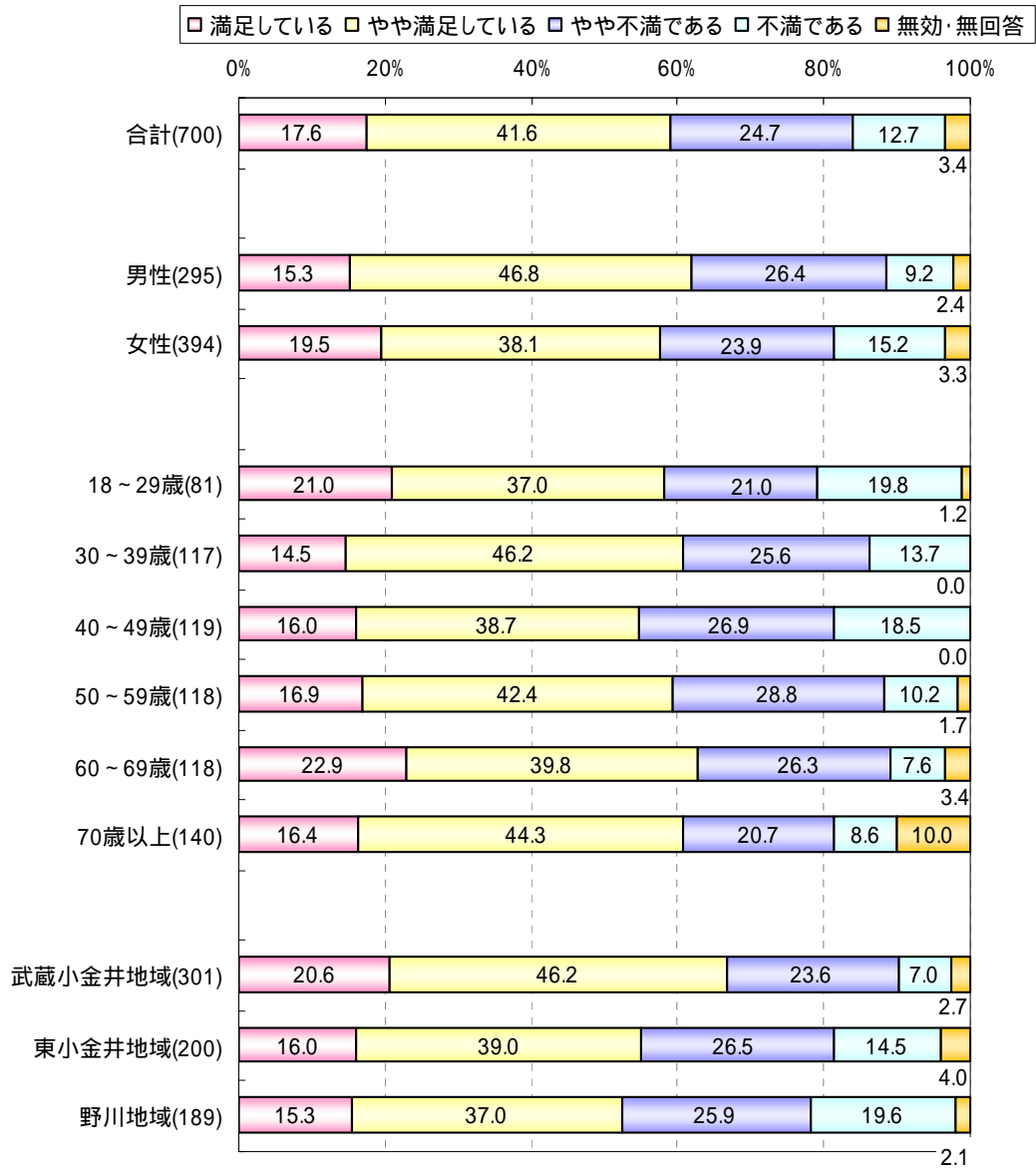
1.5 防犯対策

- 全体として、満足と回答した割合が45.1%となっている。
- 地域別では、武蔵小金井地域で満足と回答した割合が他地域よりも高い。



## 1.6 バスや鉄道などの公共交通の充実

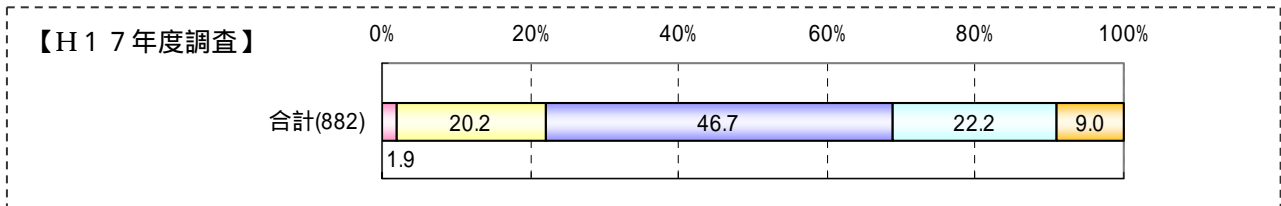
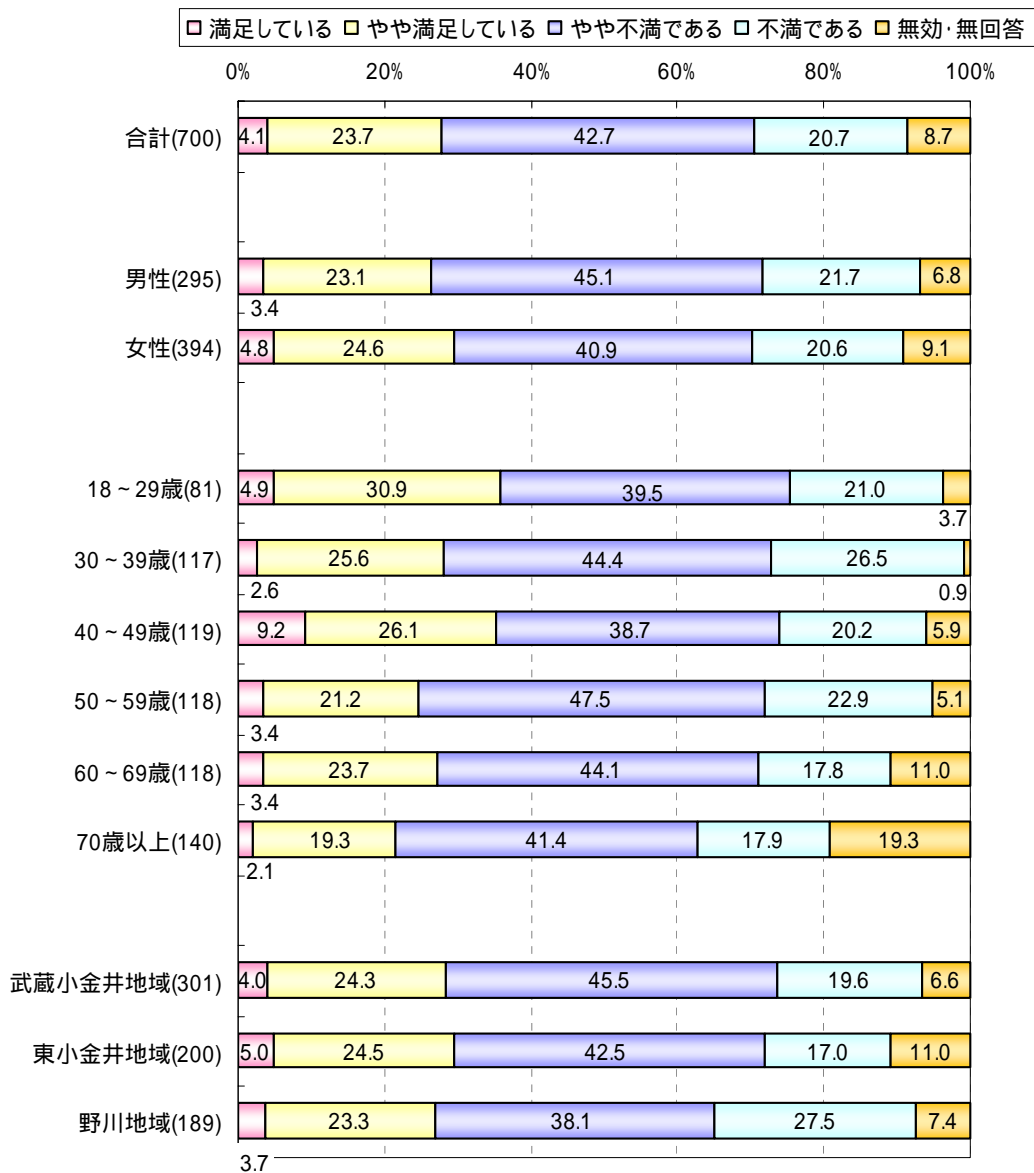
- 全体として、満足と回答した割合が59.2%となっている。
- 地域別では、武蔵小金井地域で満足と回答した割合が他地域よりも高い。



【地域と経済】

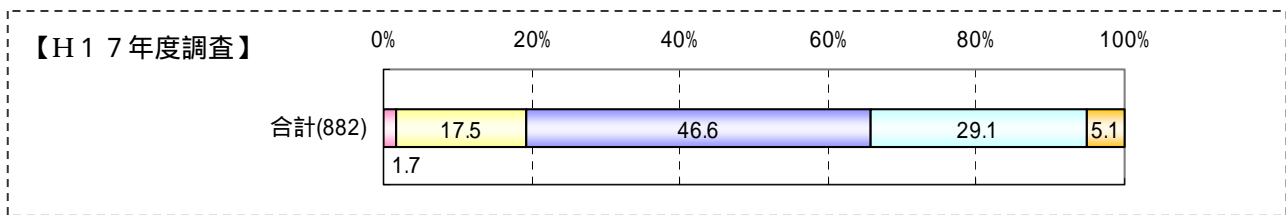
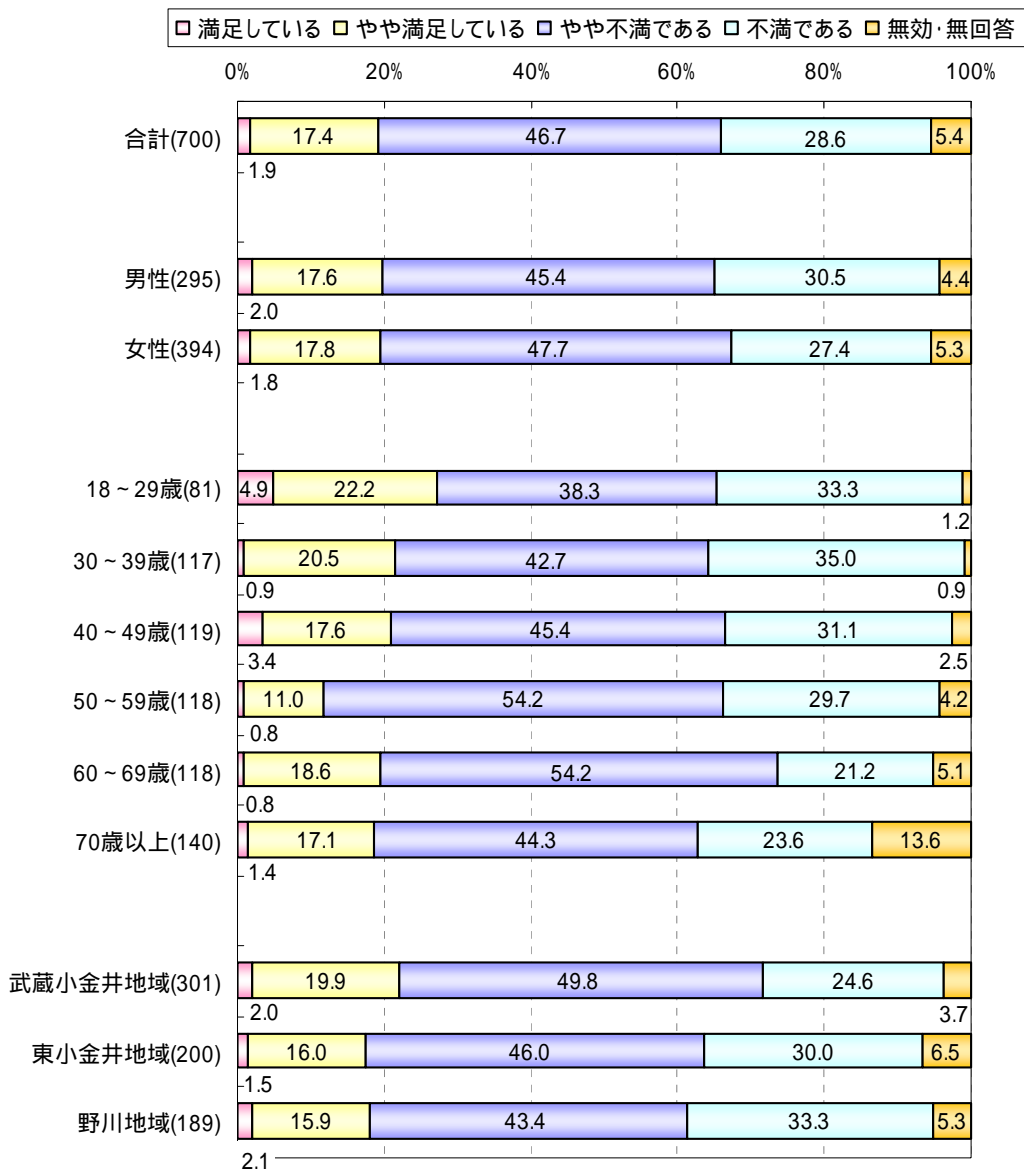
1.7 魅力的な創造的産業の誘致・育成

- 全体として、満足と回答した割合が27.8%となっており、他の項目に比べて低い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が5.7ポイント増加している。



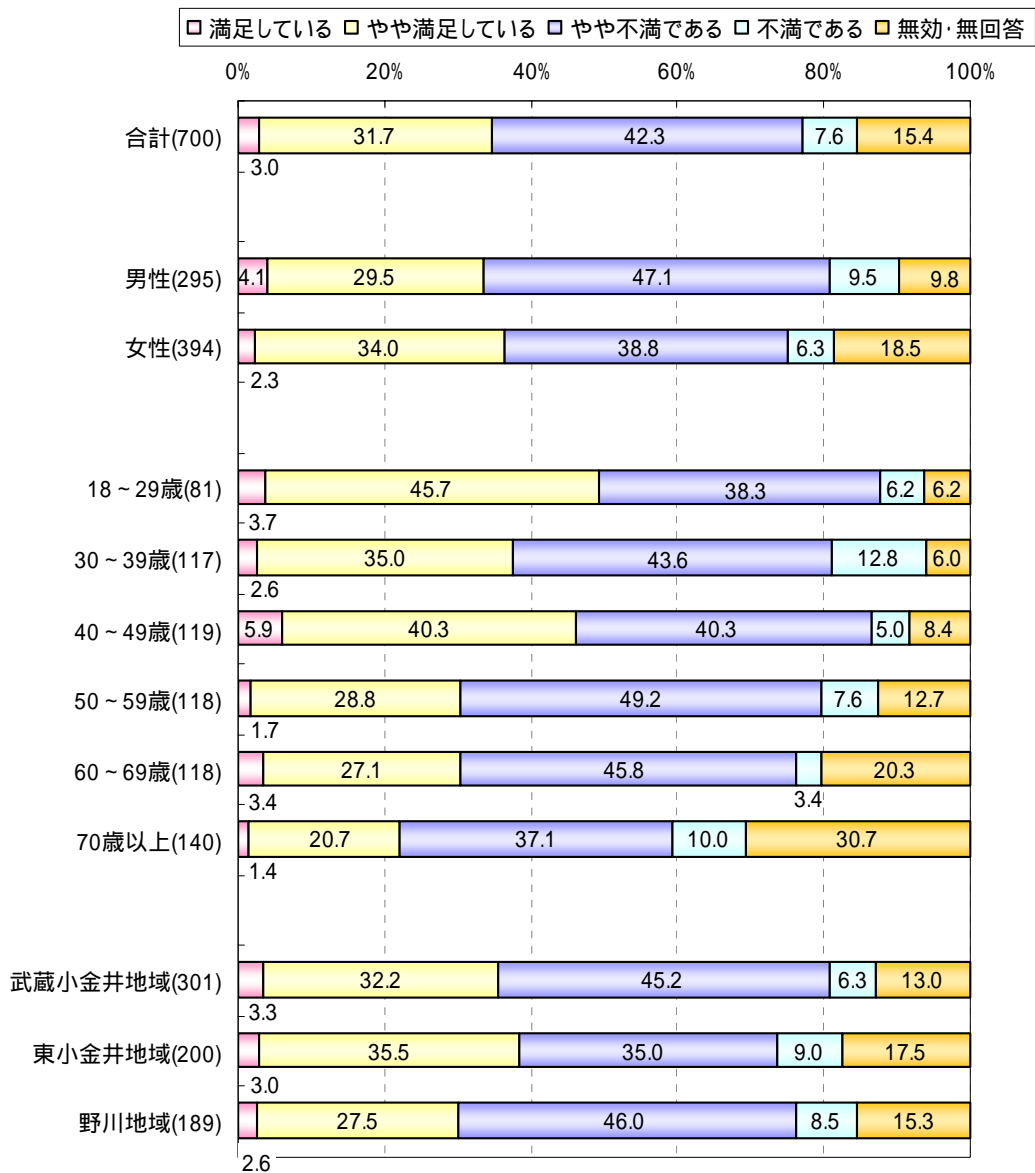
## 1.8 商店街の活性化

- 全体として、満足と回答した割合が19.3%となっており、他の項目に比べて満足度が低い。
- 年齢層別では50～59歳で不満と回答した割合が他年齢層よりも高い。
- 地域別では、武蔵小金井地域で満足と回答した割合が他地域よりも高い。

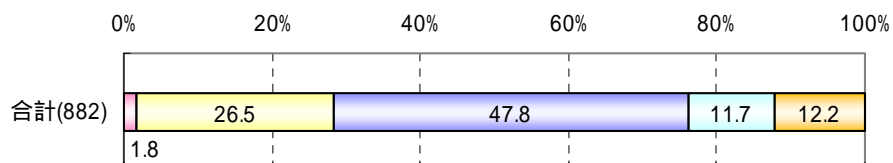


## 1.9 既存工業の高度技術化への転換育成の支援

- 全体として、満足と回答した割合が34.7%となっている。
- 男女別では、男性で不満と回答した割合が女性よりも高い。
- 年齢層別では、18～29歳と40～49歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が6.4ポイント増加している。



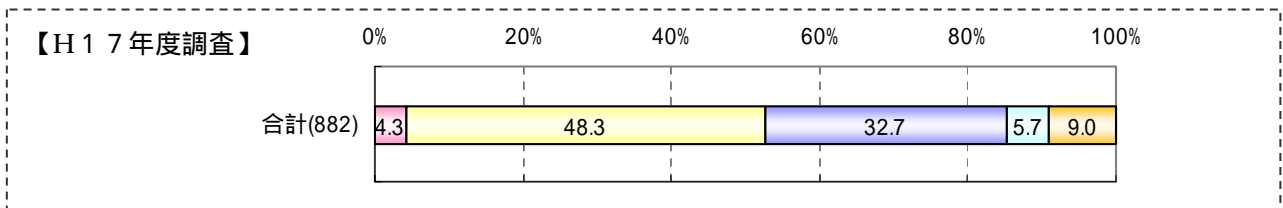
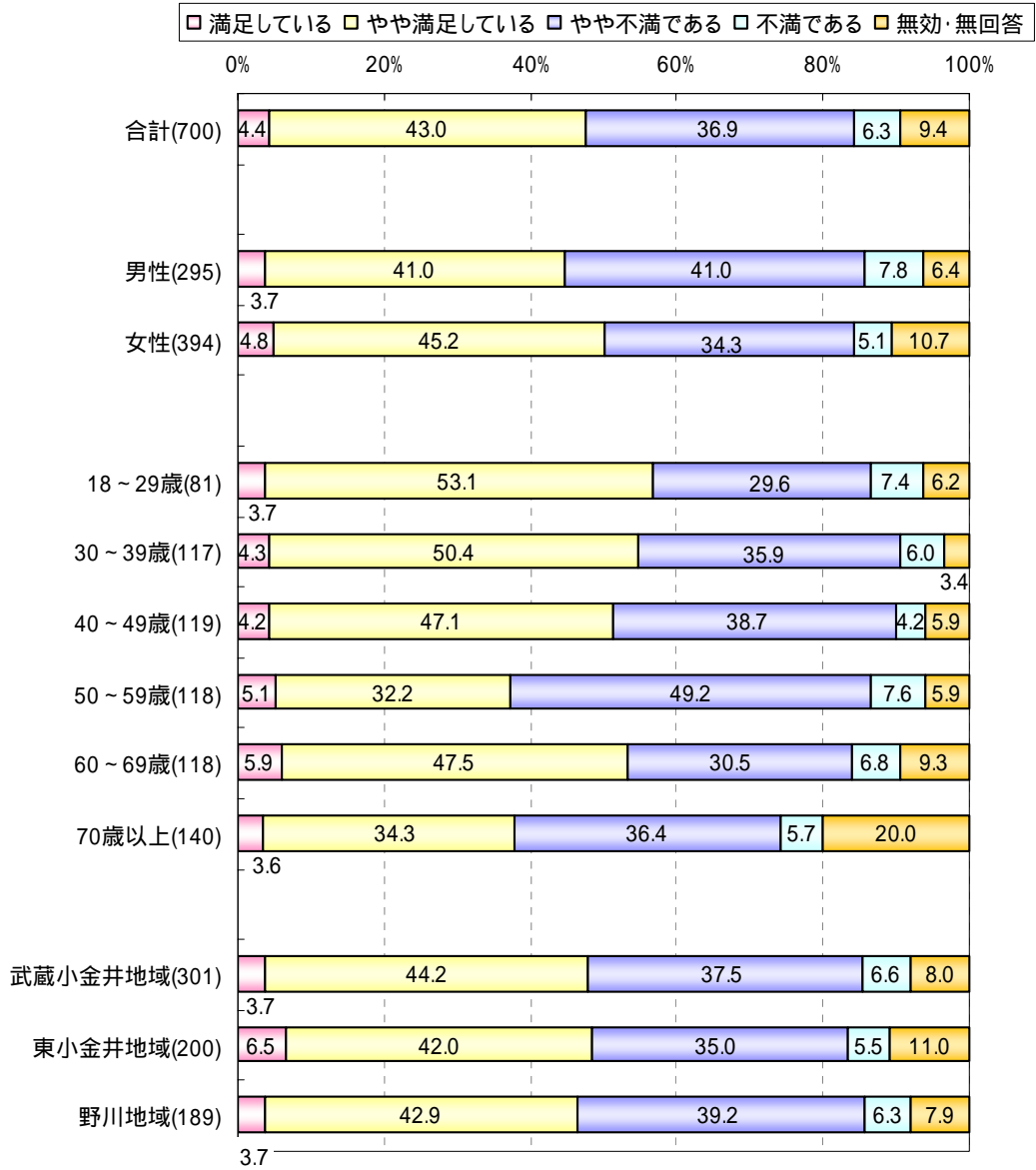
### 【H17年度調査】



前回の設問項目：「既存工業の高度技術化への転換育成の促進」

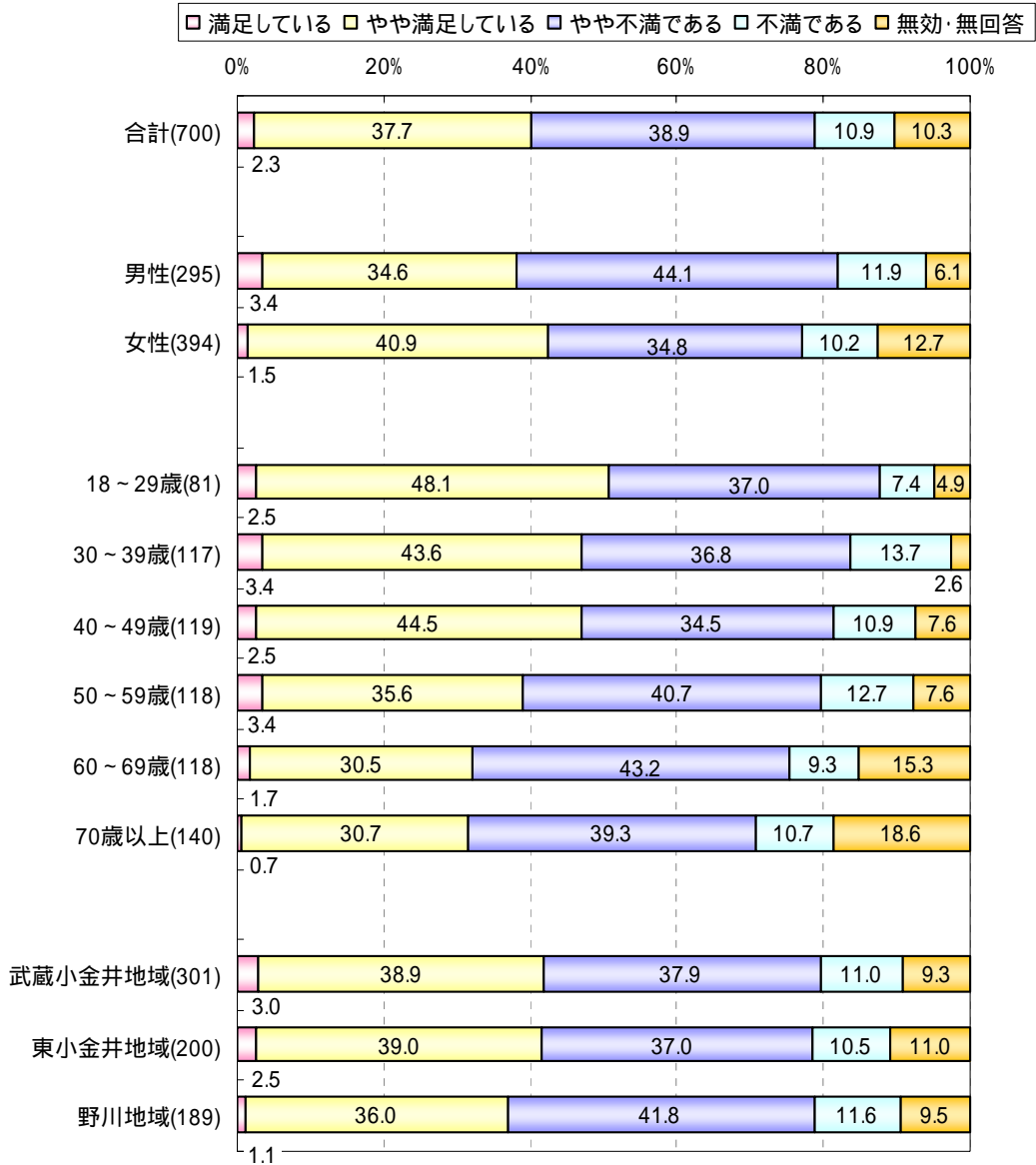
## 2.0 生産緑地の保全や都市農業の育成支援

- 全体として、満足と回答した割合が47.4%となっている。
- 男女別では、女性で満足と回答した割合が男性よりも高い。
- 年齢層別では、50～59歳で不満と回答した割合が他年齢層よりも高い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が5.2ポイント減少している。

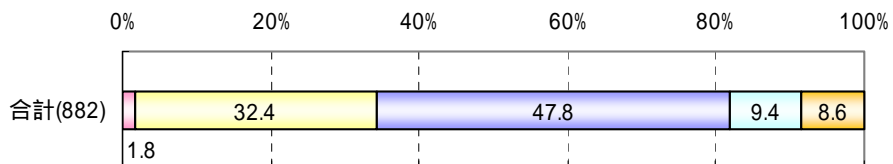


## 2.1 消費者保護対策

- 全体として、満足と回答した割合が40.0%となっている。
- 男女別では、男性の不満足と回答した割合が女性よりも高い。
- 年齢層別では、年齢層が上がるにつれて満足と回答した割合が低い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が5.8ポイント増加している。



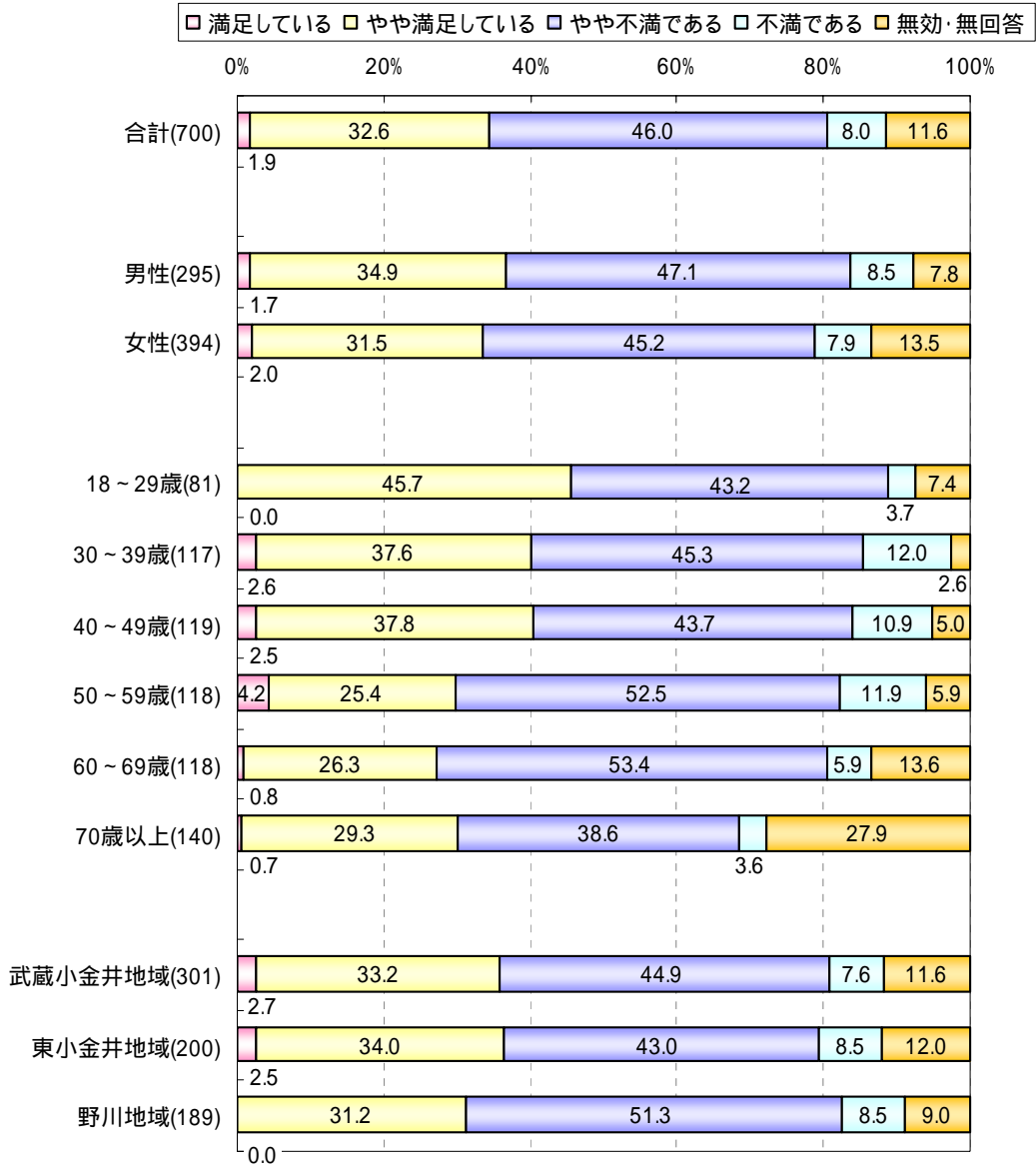
### 【H17年度調査】



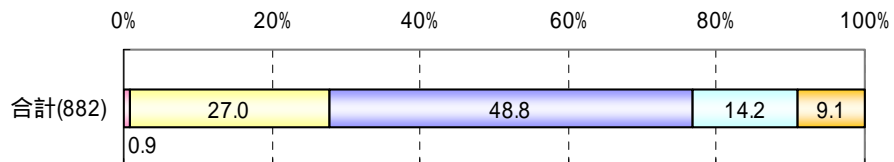


## 2.2 勤労者福祉の向上

- 全体として、満足と回答した割合が34.5%となっている。
- 年齢層別では、18～29歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。
- 地域別では、野川地域で不満と回答した割合が他地域よりも高い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が6.6ポイント増加している。



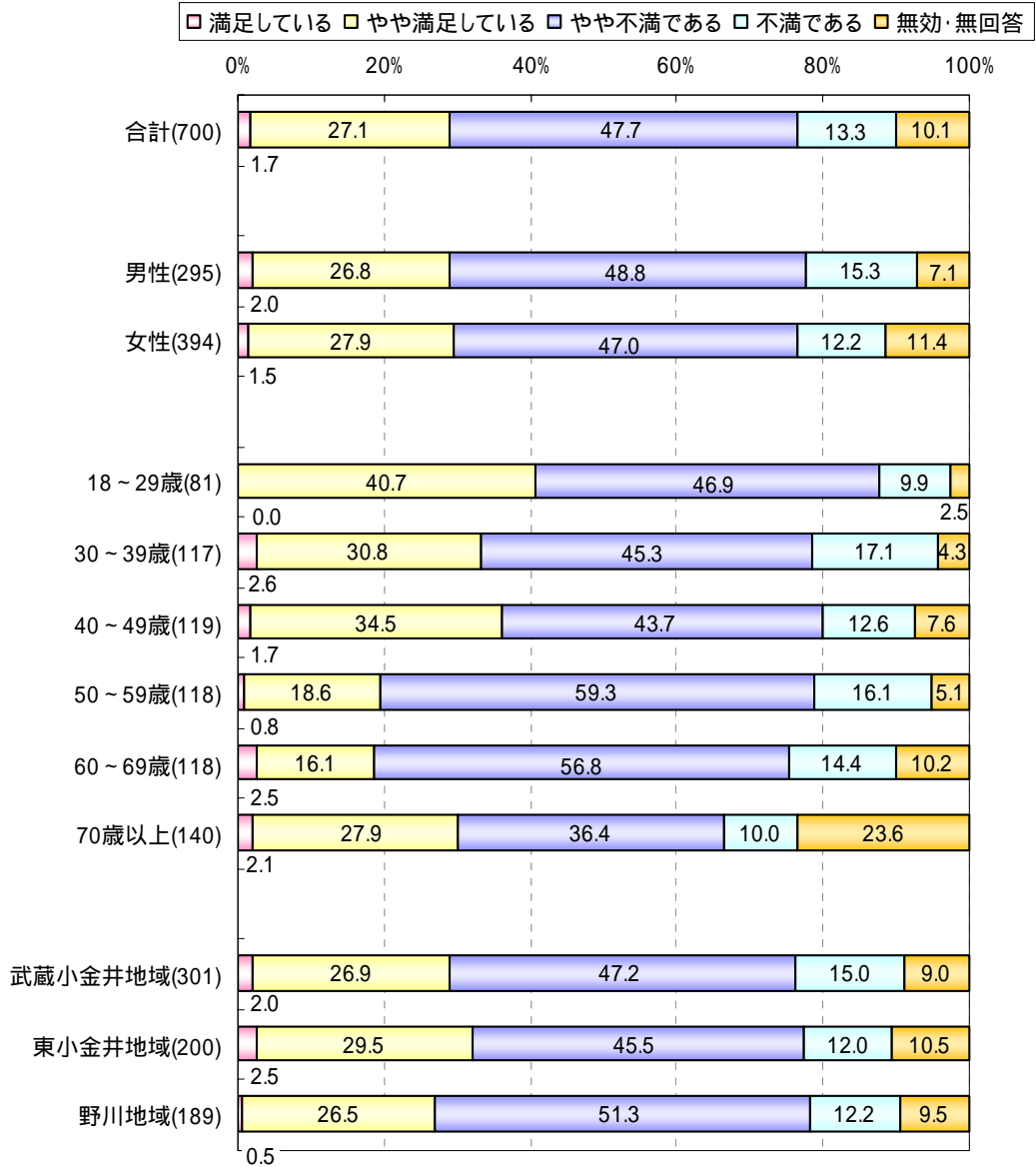
### 【H17年度調査】



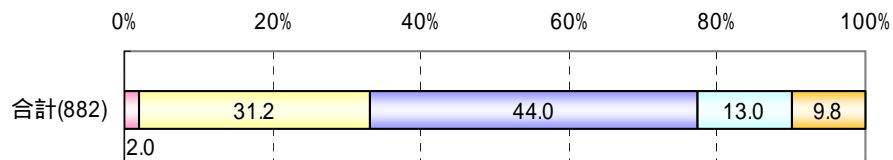
前回の設問項目：「労働者などの福利厚生増進」

### 2.3 高齢者や若者などの雇用対策

- 全体として、満足と回答した割合が28.8%となっており、他の項目に比べて低い。
- 年齢層別では、50～59歳と60～69歳で不満と回答した割合が他年齢層よりも高い。



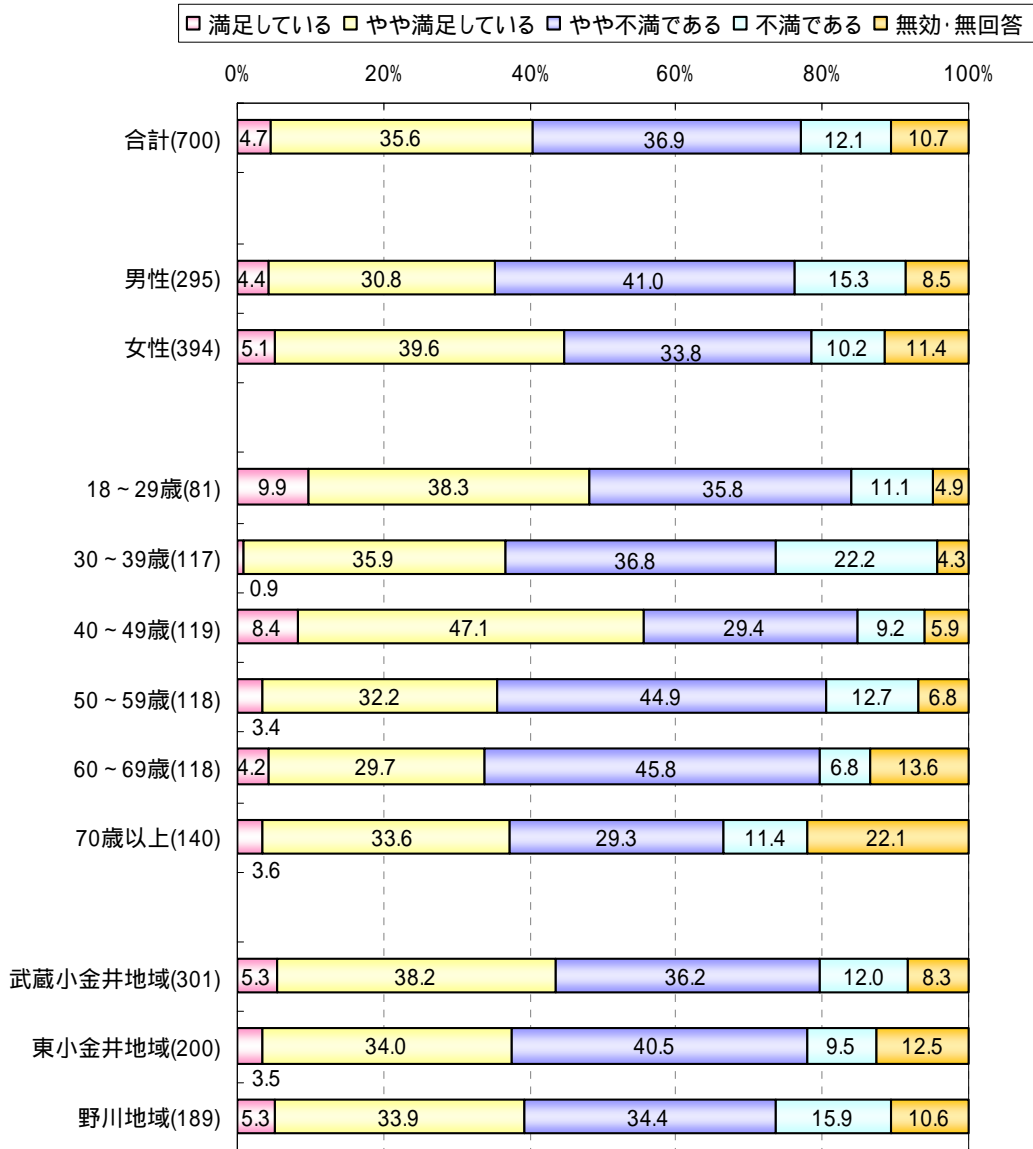
#### 【H17年度調査】



前回の設問項目：「高齢者や障害者などの雇用対策」

## 2.4 観光振興の推進

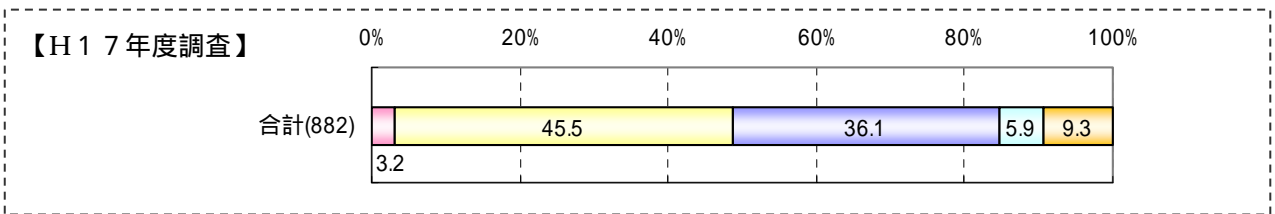
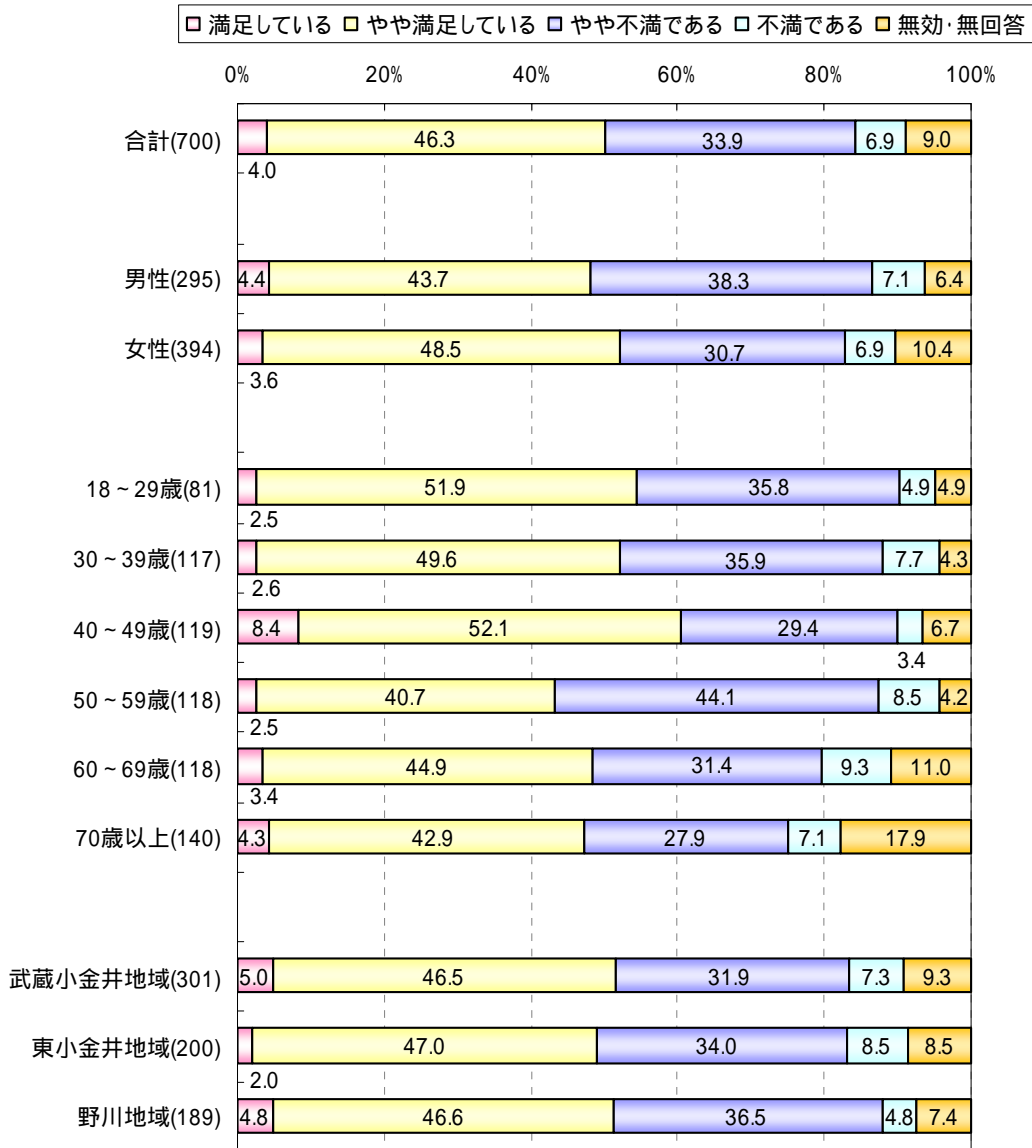
- 全体として、満足と回答した割合が40.3%となっている。
- 男女別では、女性で満足と回答した割合が男性よりも高い。
- 年齢層別では、18～29歳と40～49歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。



## 【文化と教育】

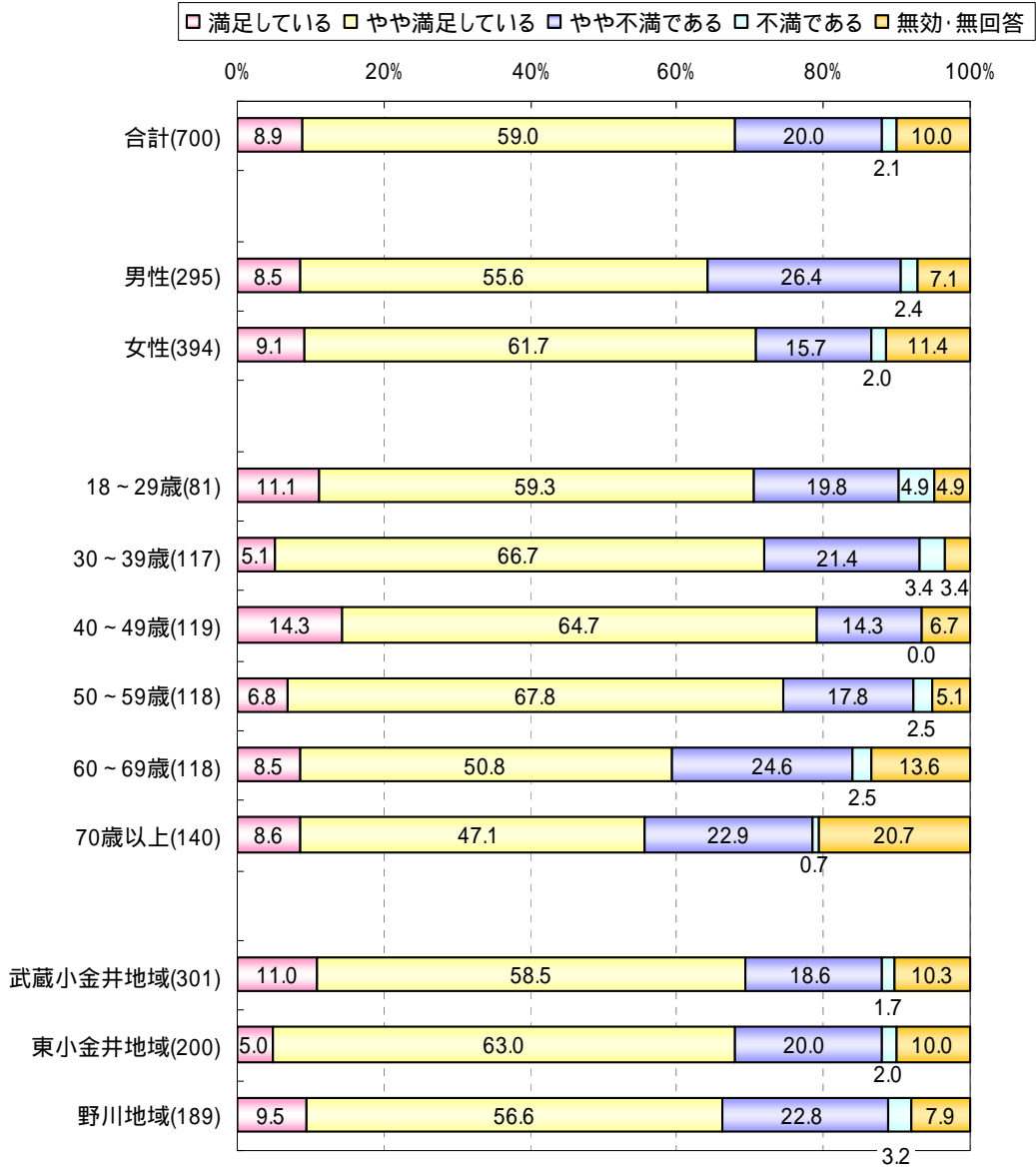
### 2.5 市民の文化活動の支援

- 全体として、満足と回答した割合が50.3%となっている。
- 男女別では、男性で不満と回答した割合が女性よりも高い。
- 年齢層別では、40～49歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。

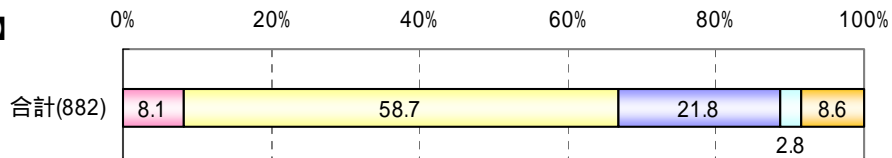


2.6 文化遺産や郷土芸能の保存・育成

- 全体として、満足と回答した割合が67.9%となっている。
- 男女別では、女性で満足と回答した割合が男性よりも高い。

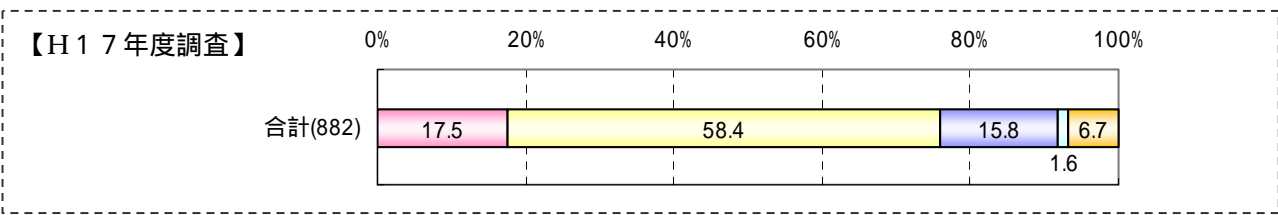
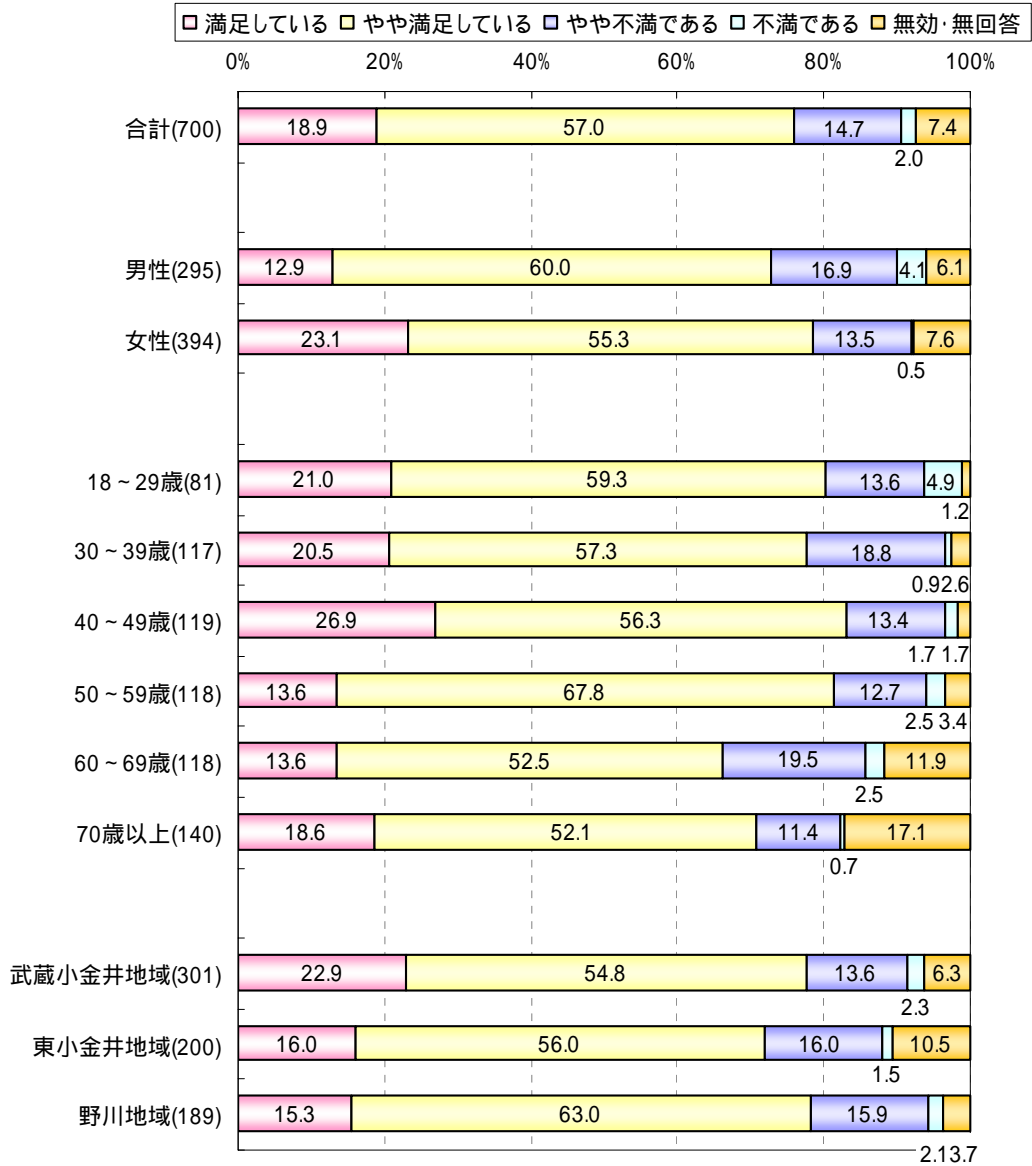


【H17年度調査】



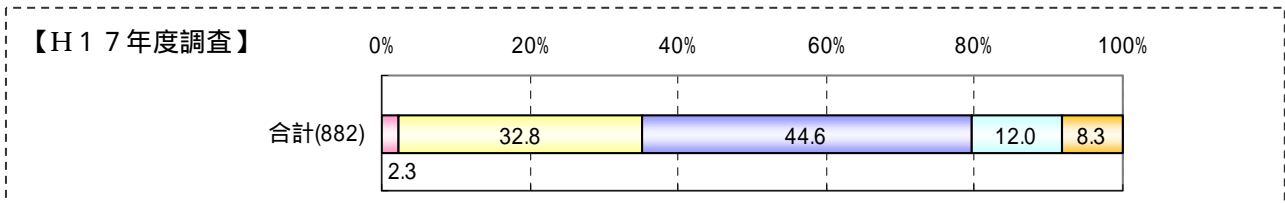
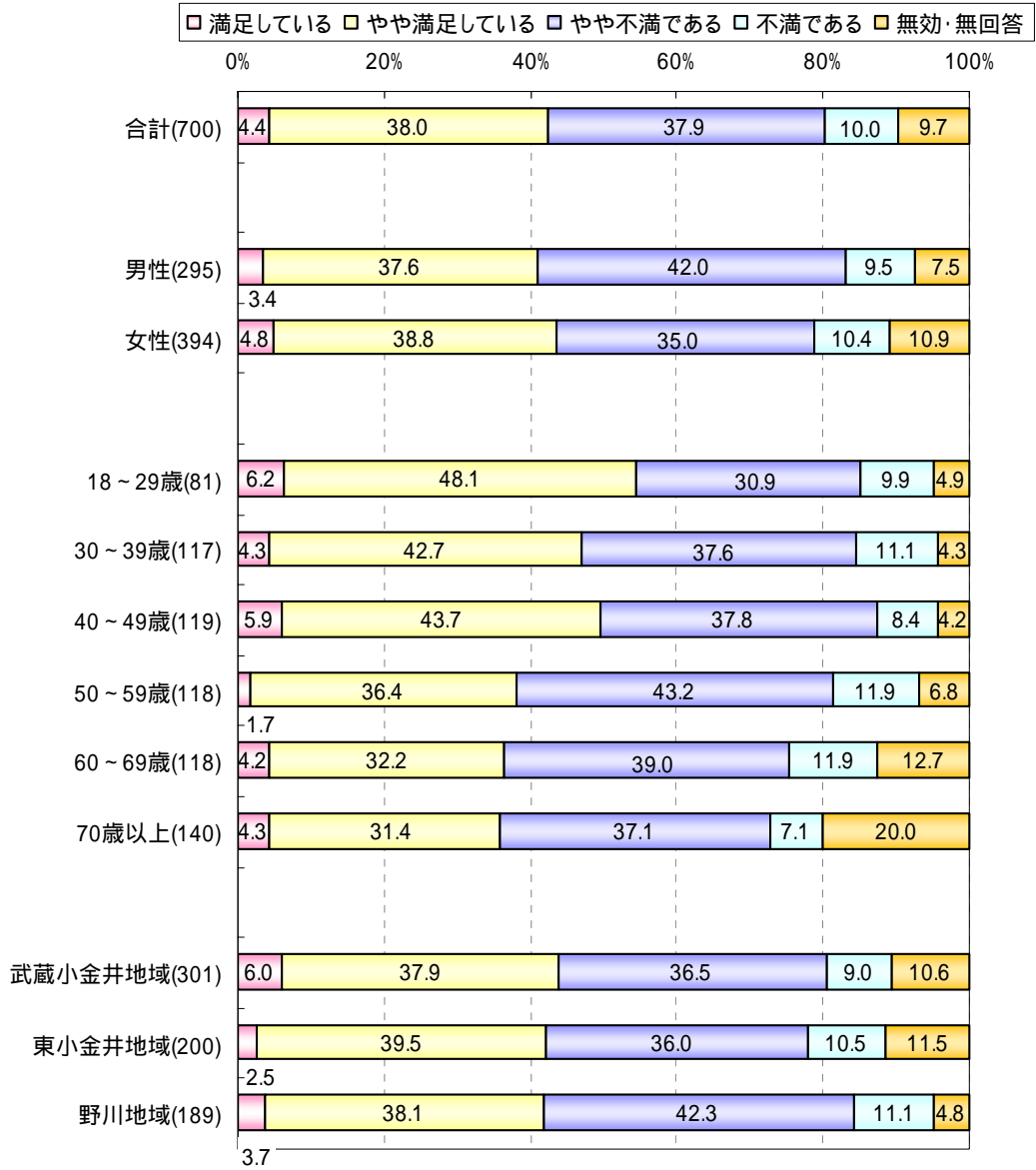
## 2.7 桜まつりや市民まつりなど各種行事の充実

- 全体として、満足と回答した割合が75.9%となっており、他の項目に比べて高い。
- 男女別では、女性で「満足している」と回答した割合が男性よりも高い。
- 年齢層別では、60歳以上で満足と回答した割合が他年齢層よりも低い。
- 地域別では、武蔵小金井地域で「満足している」と回答した割合が他地域よりも高い。



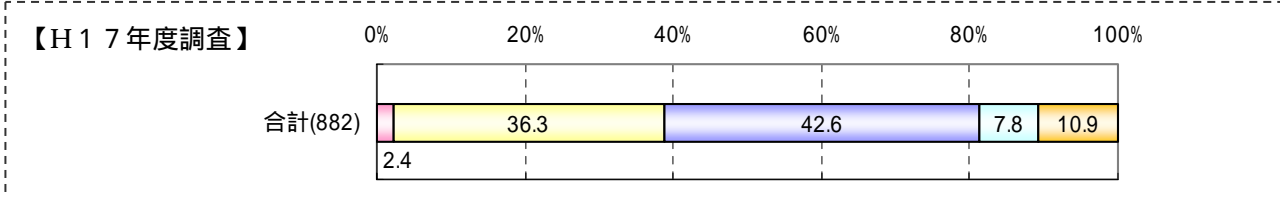
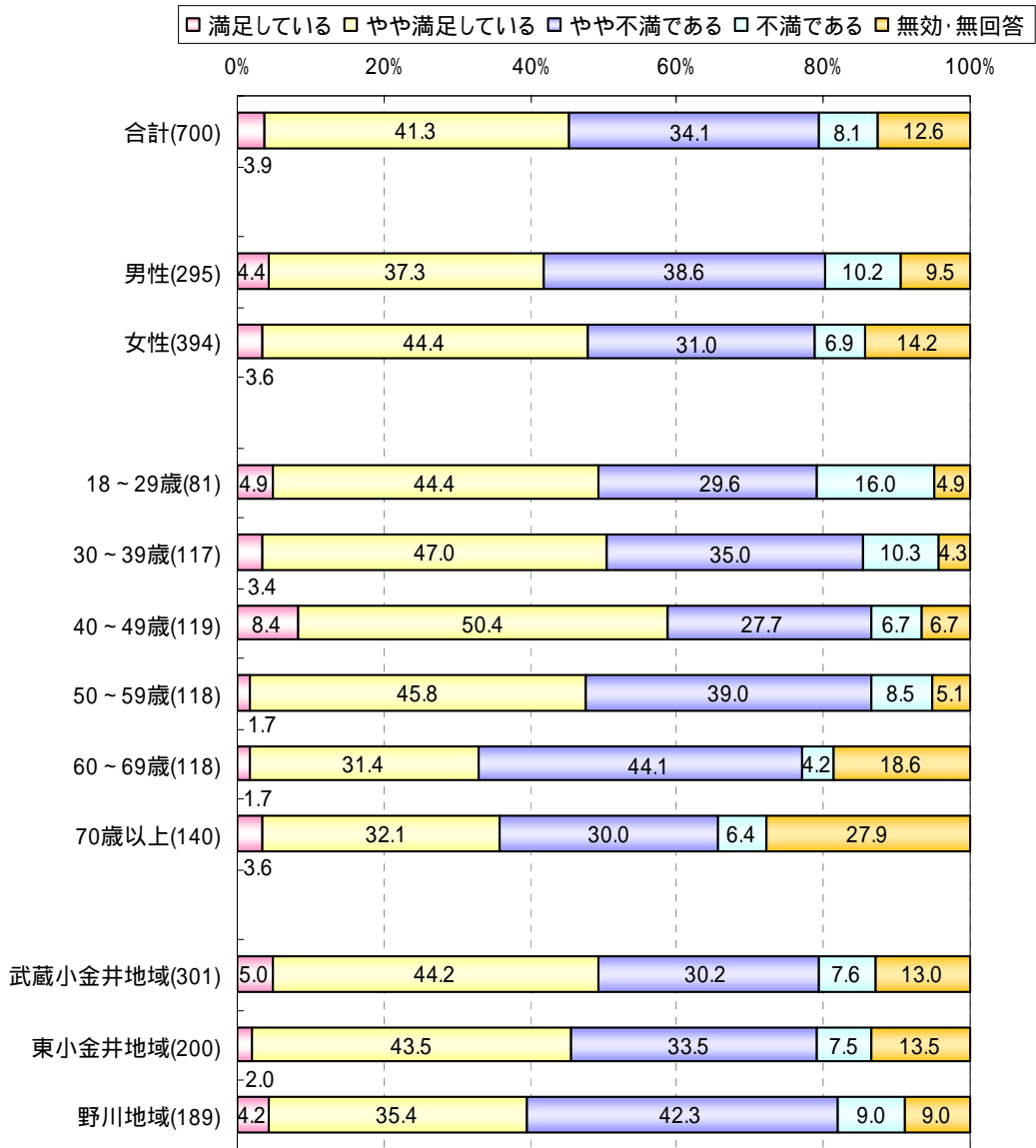
## 2.8 文化的都市環境の整備

- 全体として、満足と回答した割合が42.4%となっている。
- 年齢層別では、18～29歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。
- 地域別では、野川地域で不満と回答した割合が他地域よりも高い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が7.3ポイント増加している。



2.9 国際交流・国際親善の推進

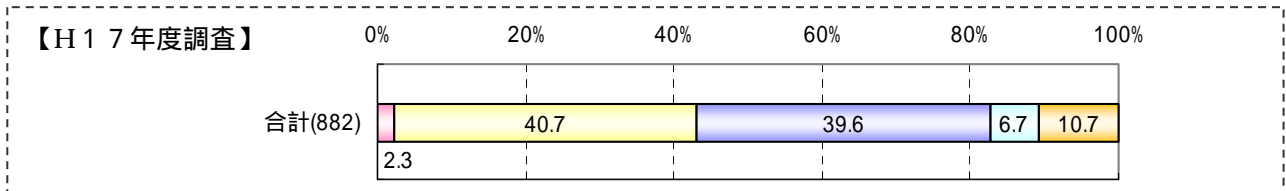
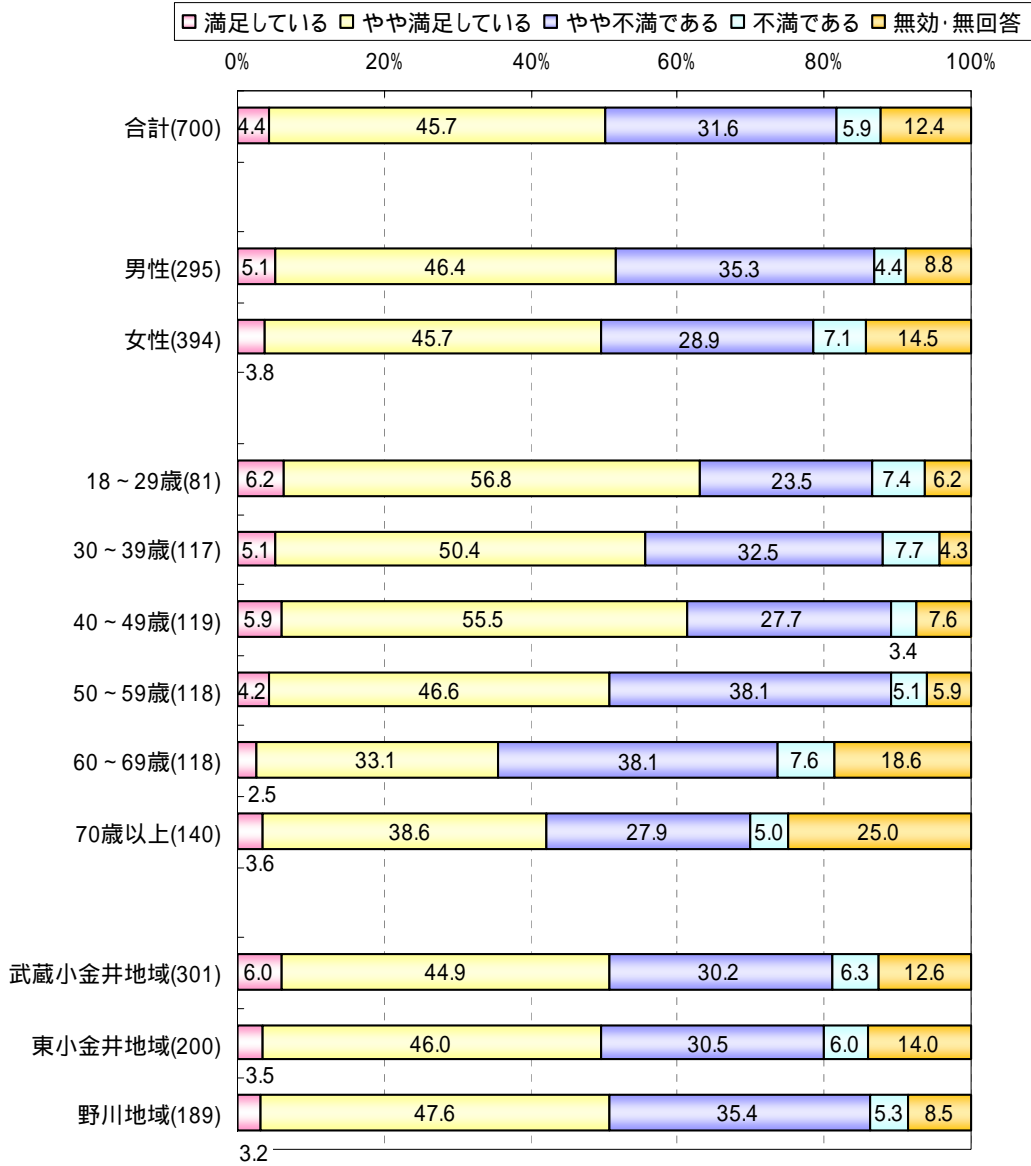
- 全体として、満足と回答した割合が45.2%となっている。
- 男女別では、女性で満足と回答した割合が男性よりも高い。
- 年齢層別では、40～49歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。
- 地域別では、野川地域で不満と回答した割合が他地域よりも高い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が6.5ポイント増加している。





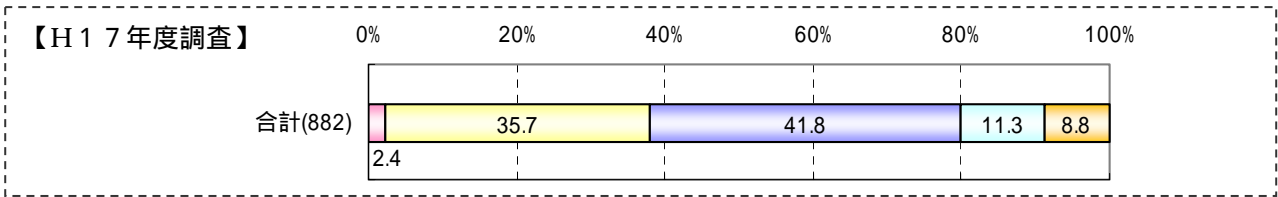
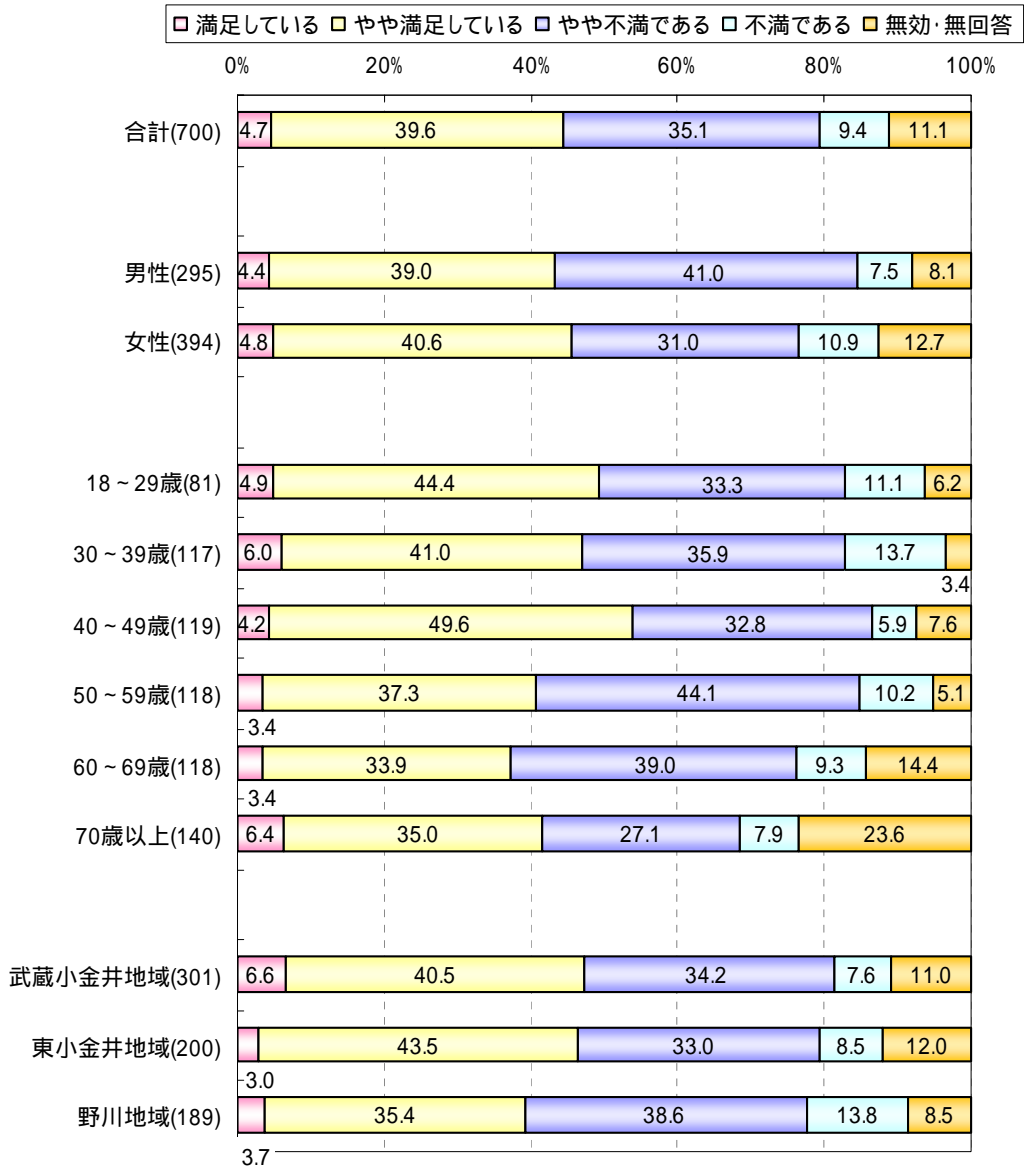
### 30 男女が自立し、尊重しあえる社会の形成

- 全体として、満足と回答した割合が50.1%となっている。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が7.1ポイント増加している。



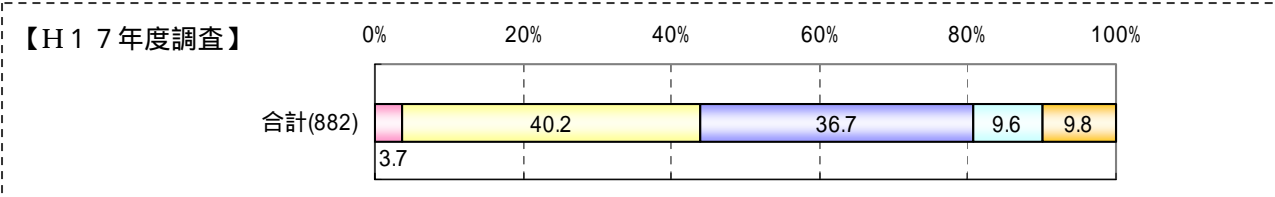
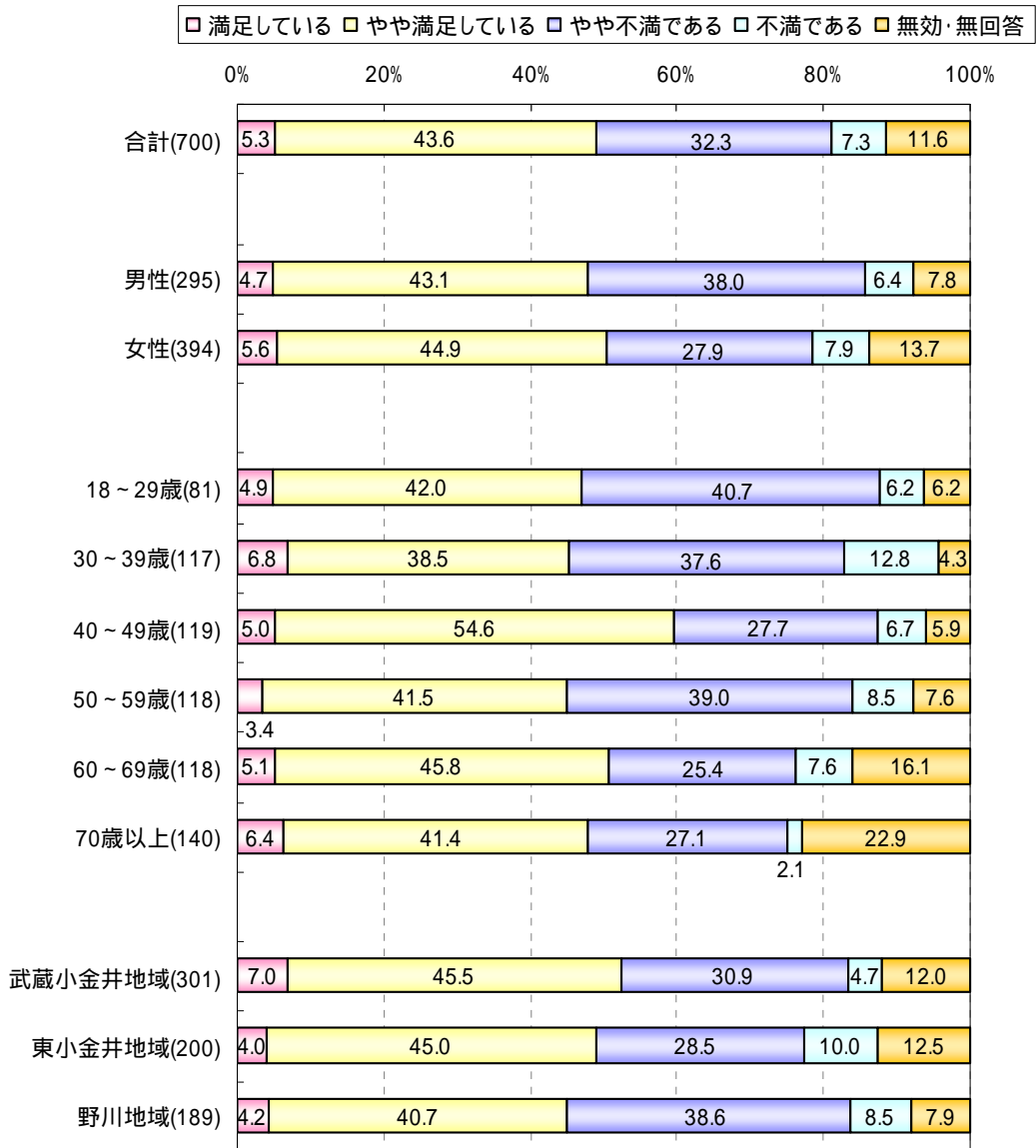
### 3.1 コミュニティ活動・生涯学習の場の充実

- 全体として、満足と回答した割合が44.3%となっている。
- 男女別では、男性で不満と回答した割合が女性よりも高い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が6.2ポイント増加している。



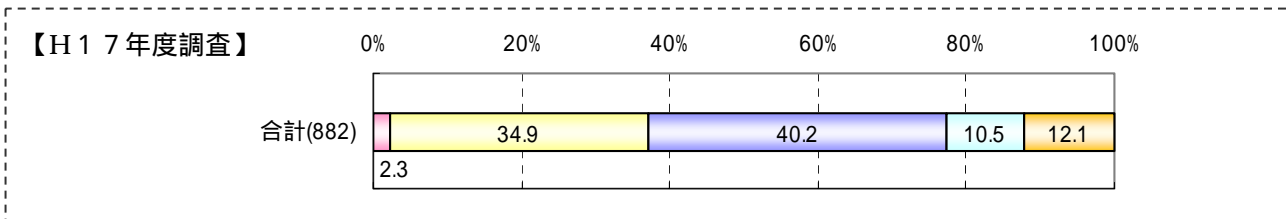
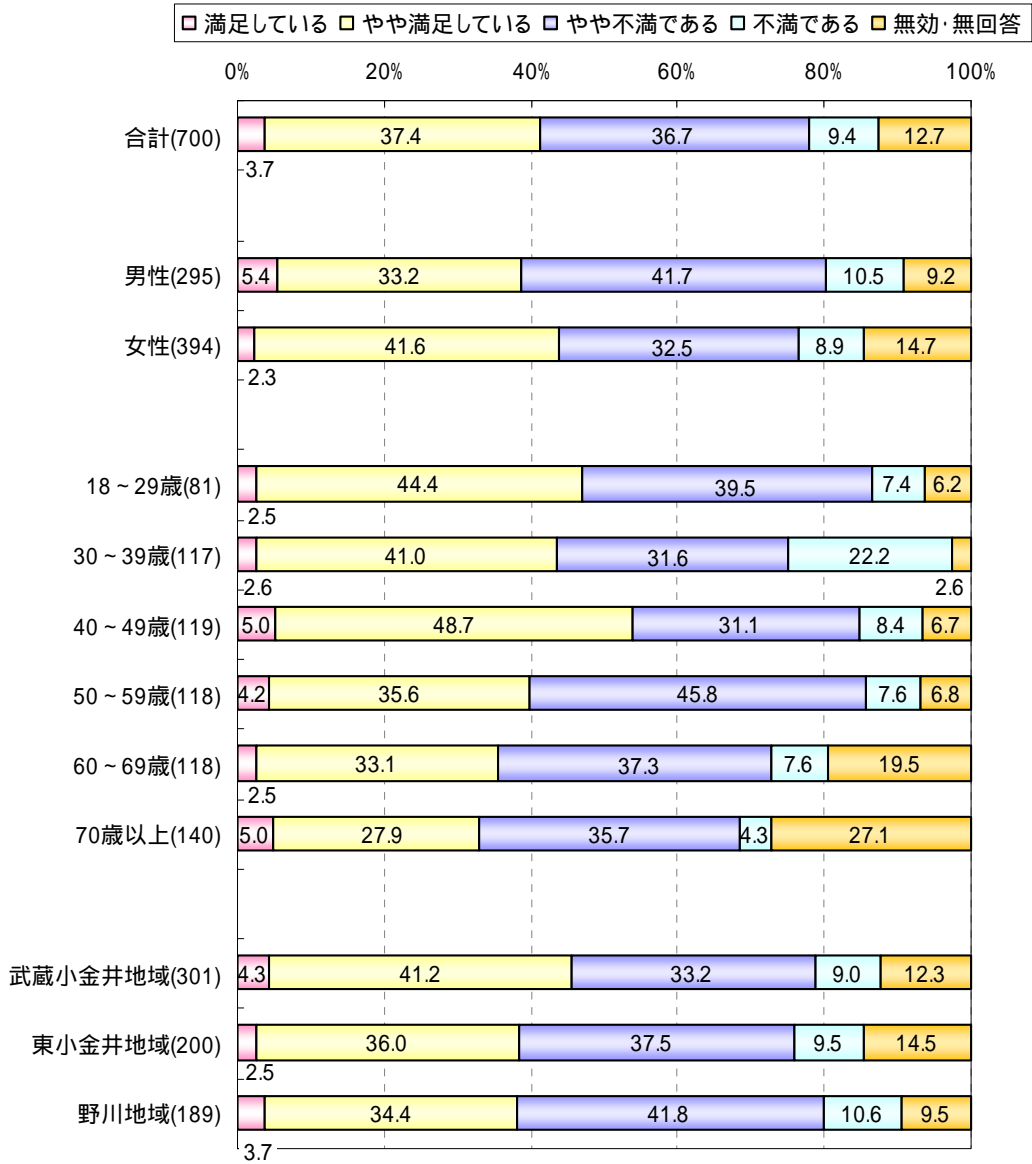
### 3.2 スポーツ・レクリエーションの振興

- 全体として、満足と回答した割合が48.9%となっている。
- 男女別では、男性で不満と回答した割合が女性よりも高い。
- 年齢層別では、40～49歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。
- 地域別では、野川地域で不満と回答した割合が他地域よりも高い。
- 平成17年度に比べて、満足と回答した割合が5.0ポイント増加している。



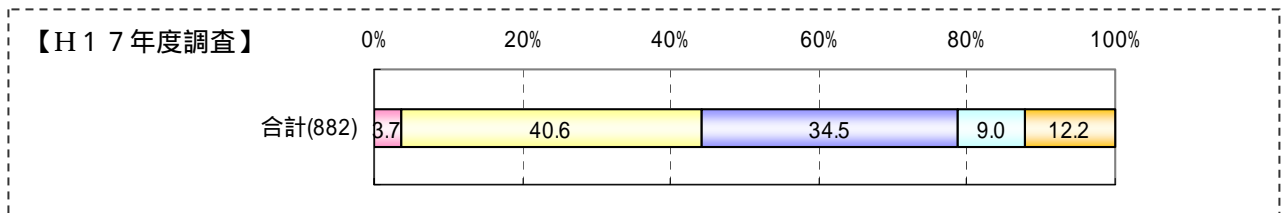
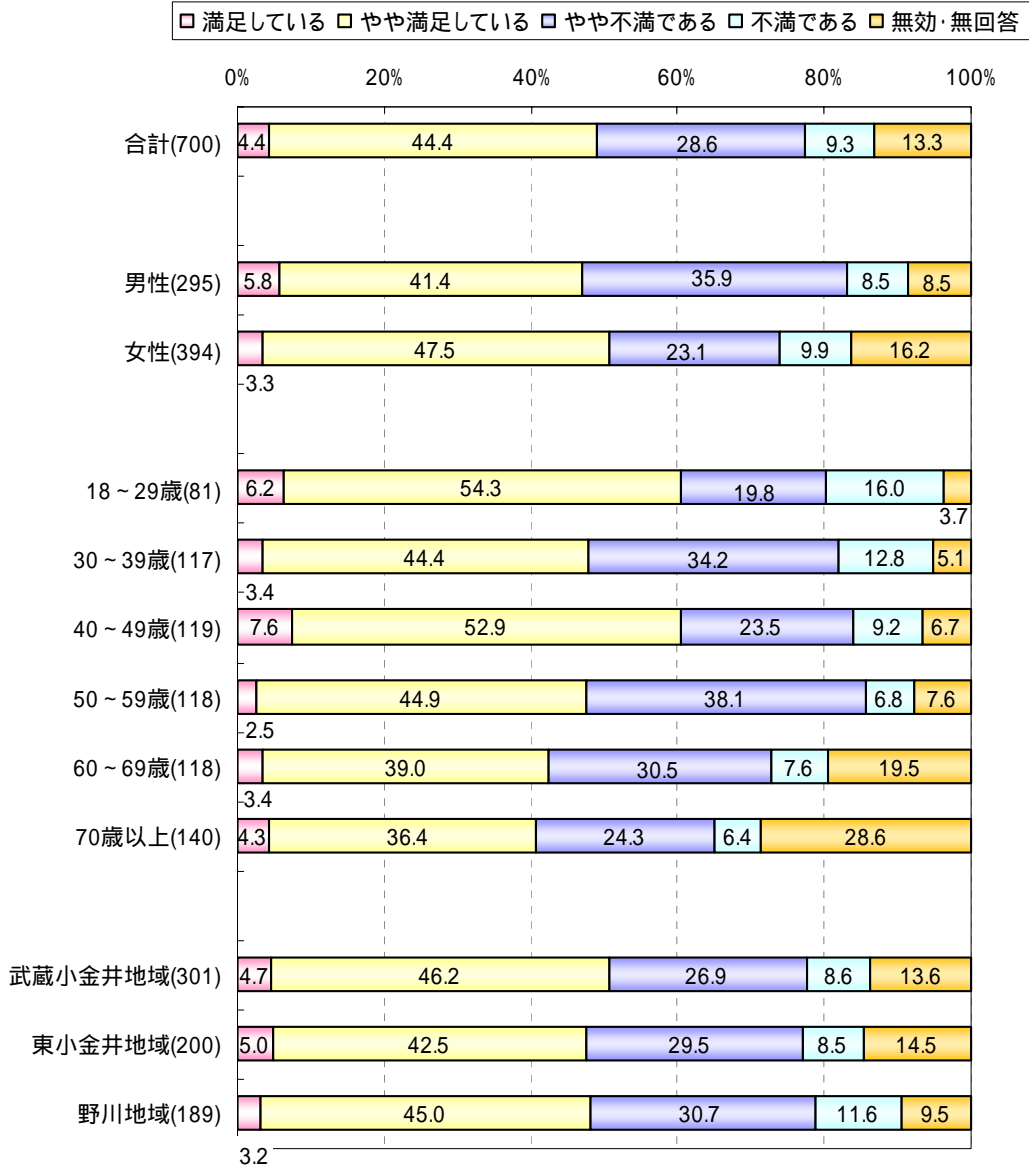
### 3.3 地域社会と一体となった幼児教育の推進

- 全体として、満足と回答した割合が41.1%となっている。
- 年齢層別では、40～49歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。
- 地域別では、武蔵小金井地域で満足と回答した割合が他地域よりも高い。



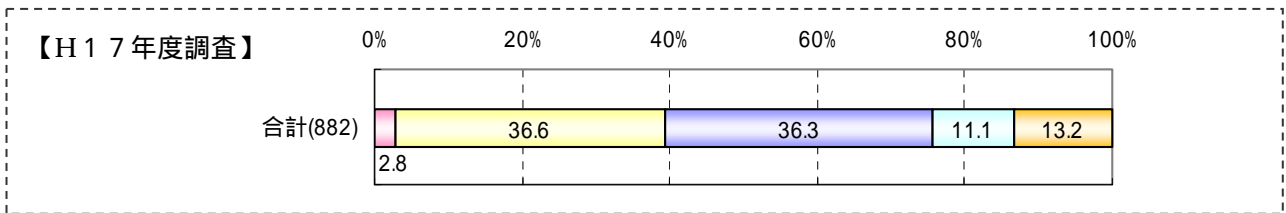
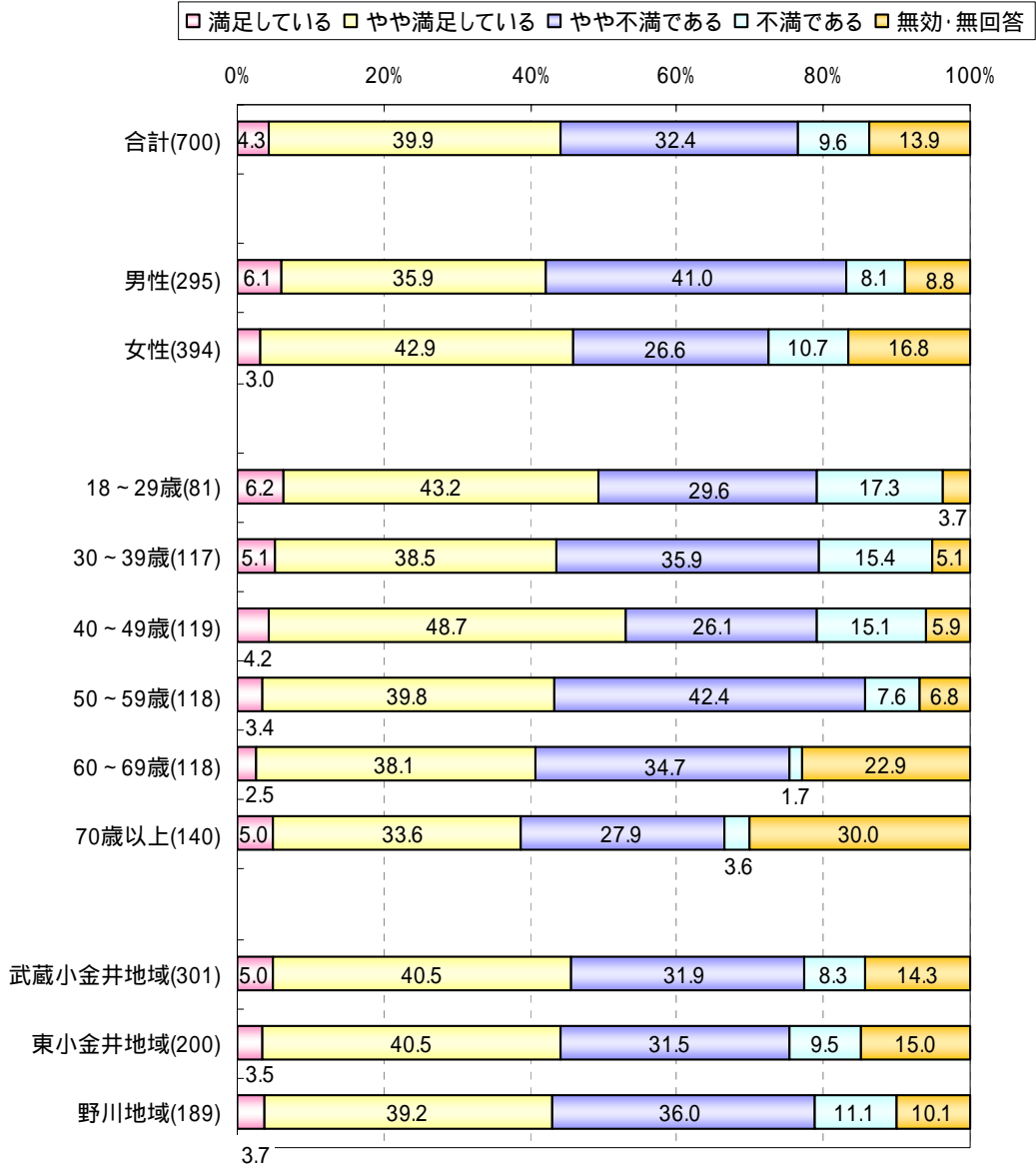
### 3.4 学校教育の充実

- 全体として、満足と回答した割合が48.8%となっている。
- 男女別では、男性で不満と回答した割合が女性よりも高い。
- 年齢層別では、18～29歳と40～49歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。



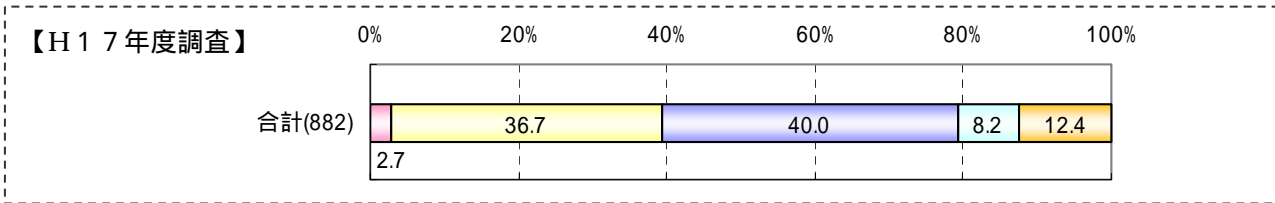
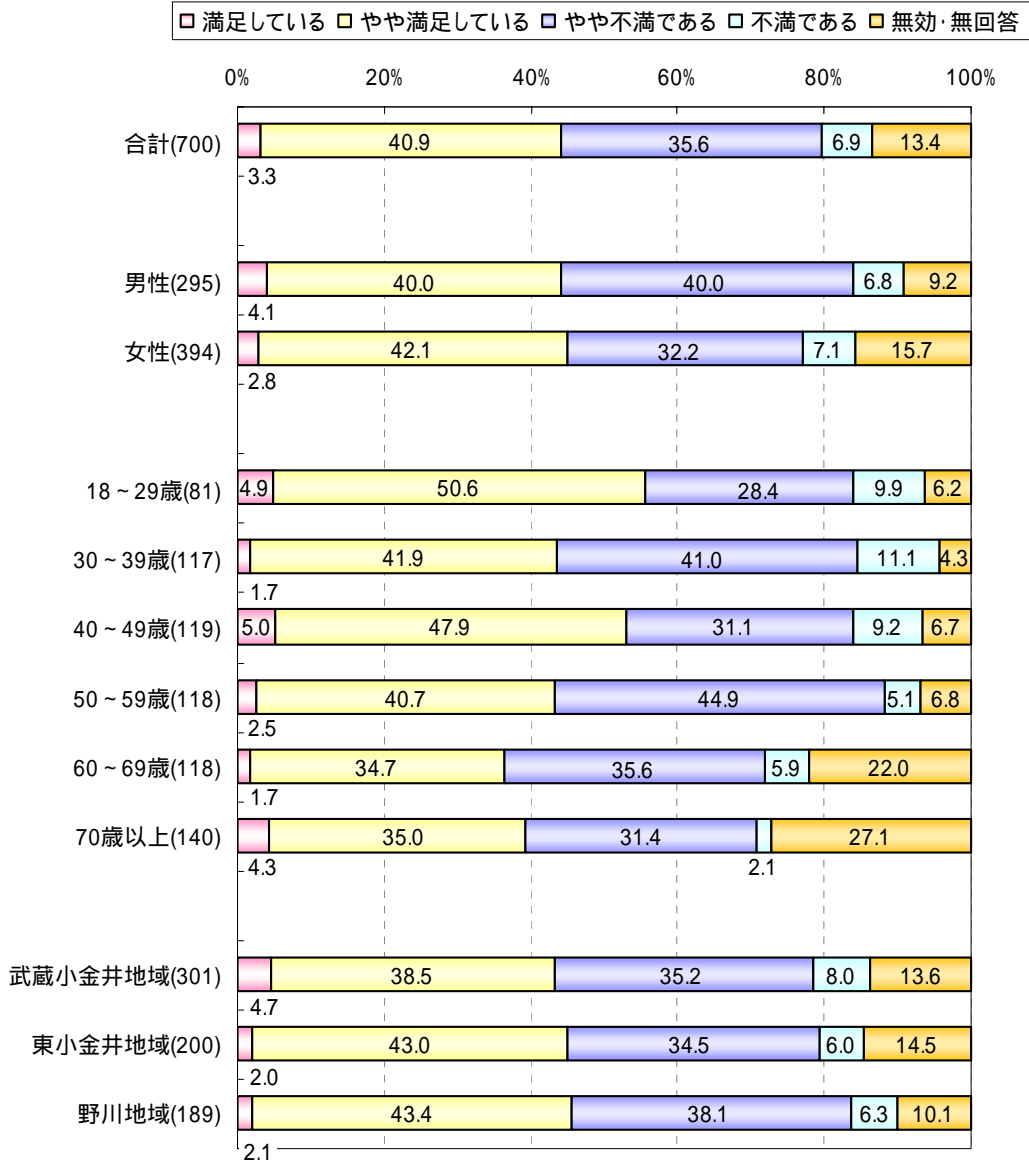
### 3.5 学校教育施設・設備の改善・充実

- 全体として、満足と回答した割合が44.2%となっている。
- 男女別では、男性で不満と回答した割合が女性よりも高い。
- 年齢層別では、40～49歳と18～29歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。



### 3.6 家庭・地域・学校のより一層の連携

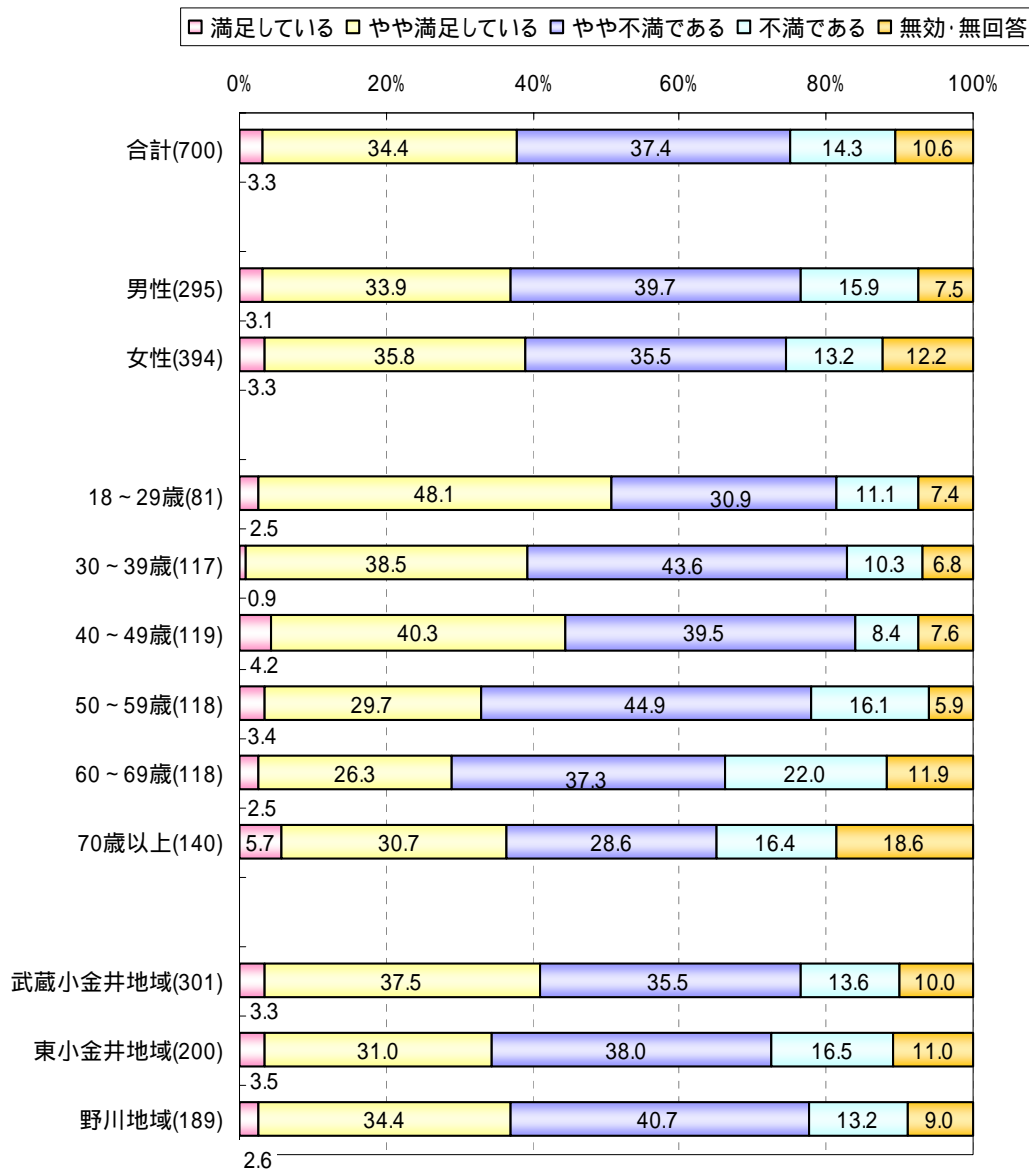
- 全体として、満足と回答した割合が44.2%となっている。
- 男女別では、男性で不満と回答した割合が女性よりも高い。
- 年齢層別では、18～29歳と40～49歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。



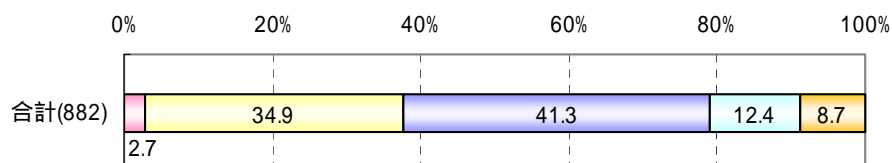
## 【福祉と健康】

### 3.7 高齢者福祉の充実

- 全体として、満足と回答した割合が37.7%となっている。
- 男女別では、男性で不満と回答した割合が女性よりも高い。
- 年齢層別では、18～29歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。



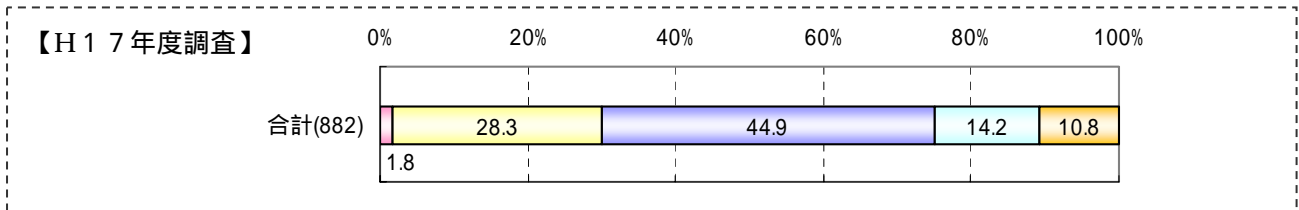
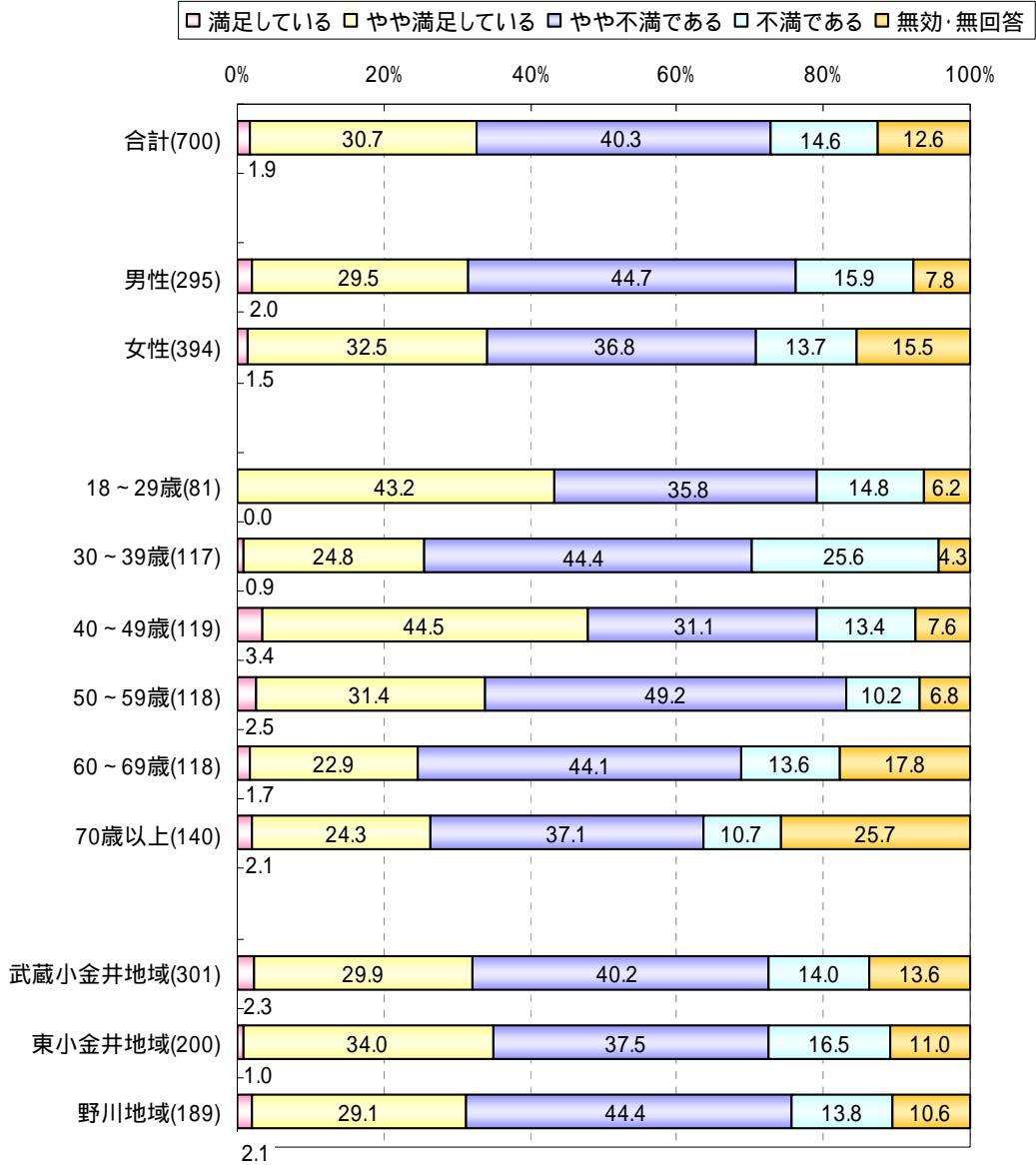
#### 【H17年度調査】





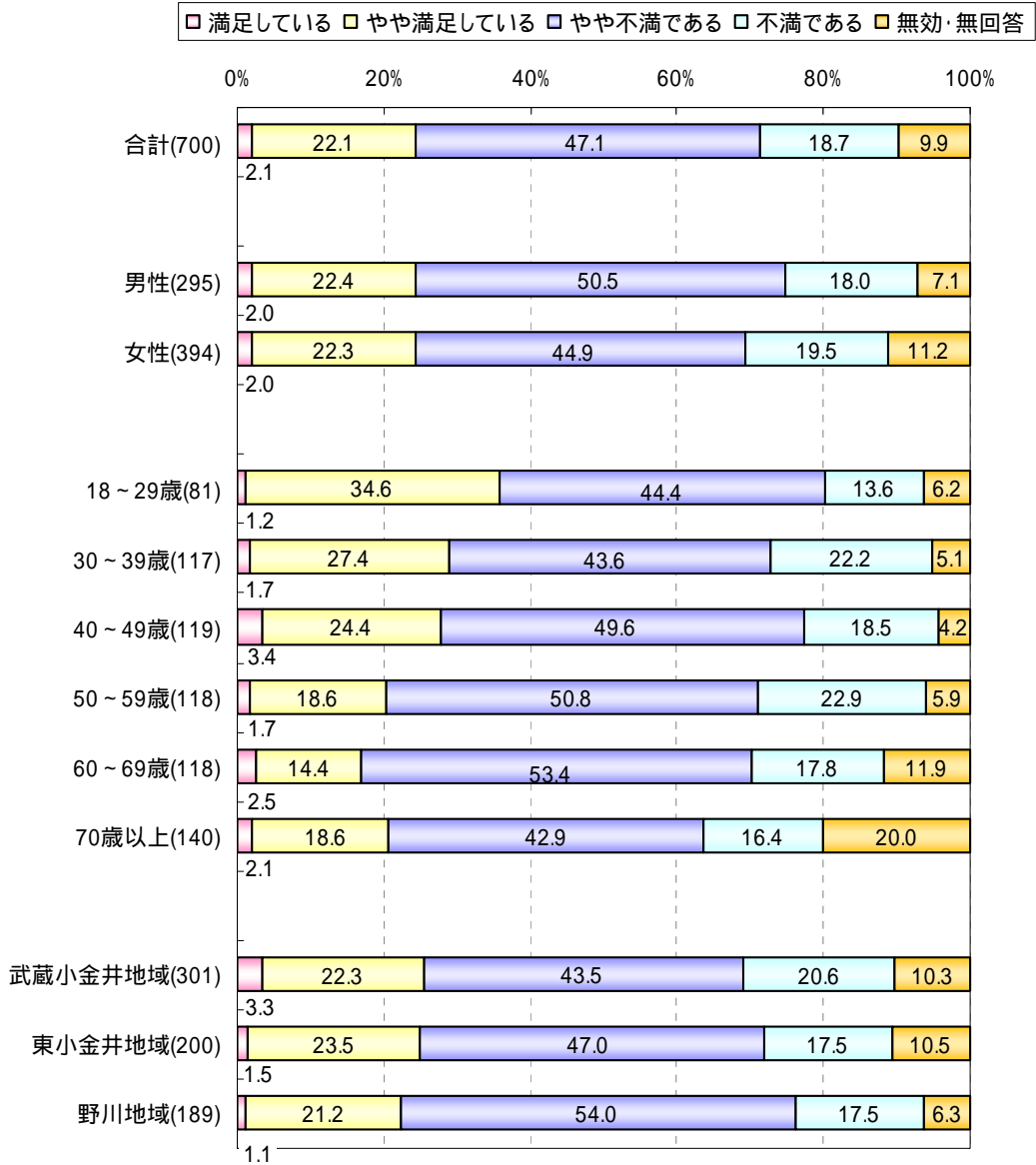
### 3.8 誰もが安心して、子育てできる体制の整備

- 全体として、満足と回答した割合が32.6%となっている。
- 男女別では、男性で不満と回答した割合が女性よりも高い。
- 年齢層別では、18～29歳と40～49歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。一方、30～39歳では、不満と回答した割合が他年齢層よりも高い。

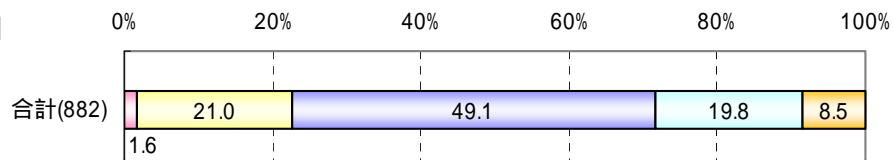


### 3.9 バリアフリーのまちづくりの実現

- 全体として、満足と回答した割合が 24.2% となっており、他の項目に比べて低い。
- 年齢層別では、18～29 歳で満足と回答した割合が他年齢層よりも高い。

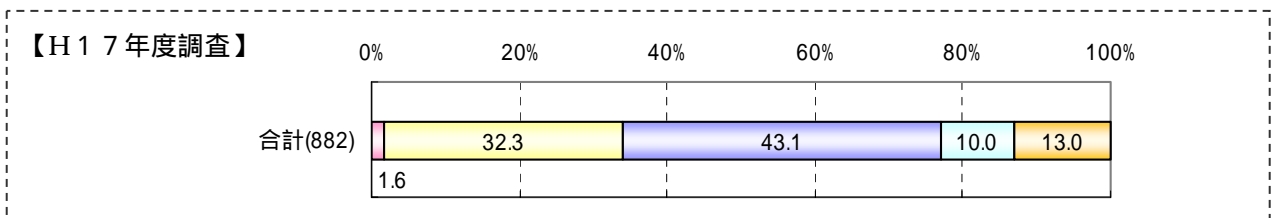
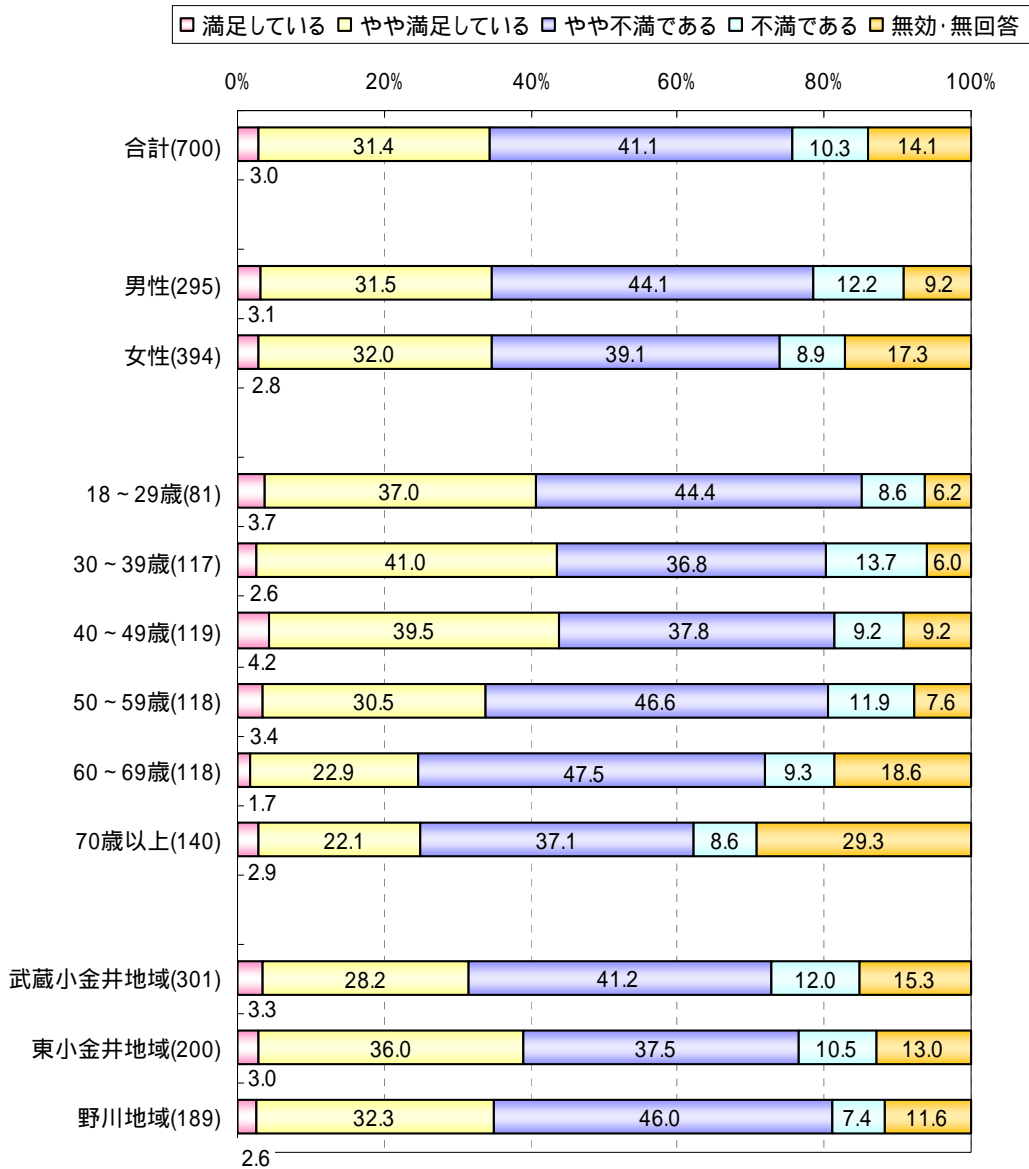


#### 【H17年度調査】



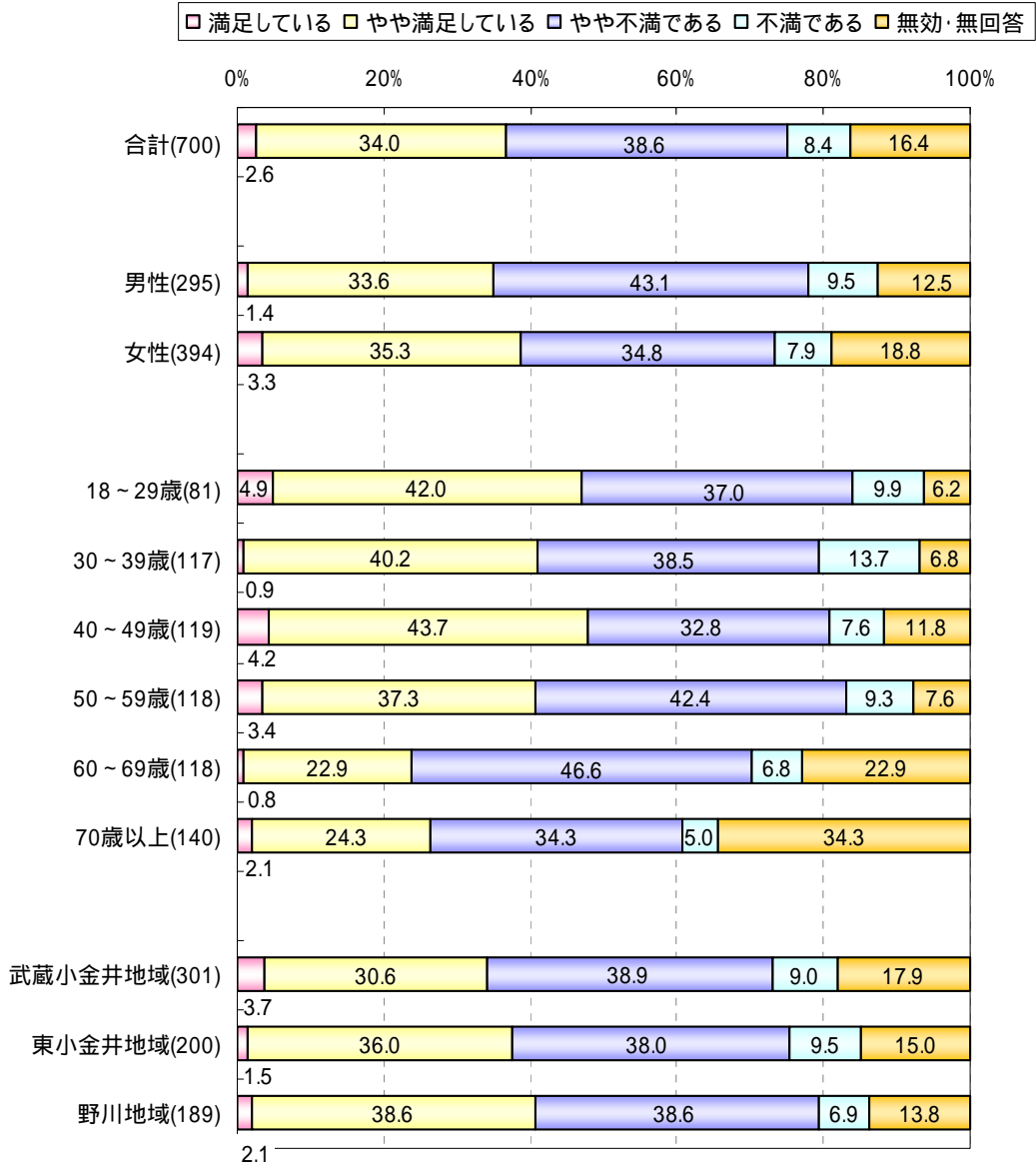
#### 4.0 生活困窮者（低所得者）の自立と福祉の向上

- 全体として、満足と回答した割合が34.4%となっている。
- 男女別では、男性で不満と回答した割合が女性よりも高い。

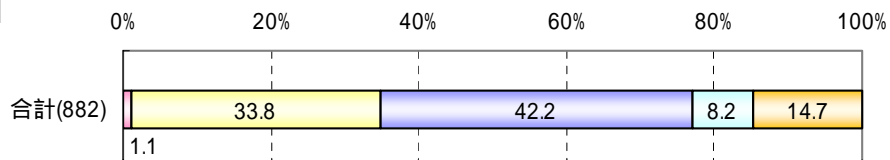


#### 4.1 ひとり親家庭への支援

- 全体として、満足と回答した割合が36.6%となっている。
- 男女別では、男性で不満と回答した割合が女性よりも高い。

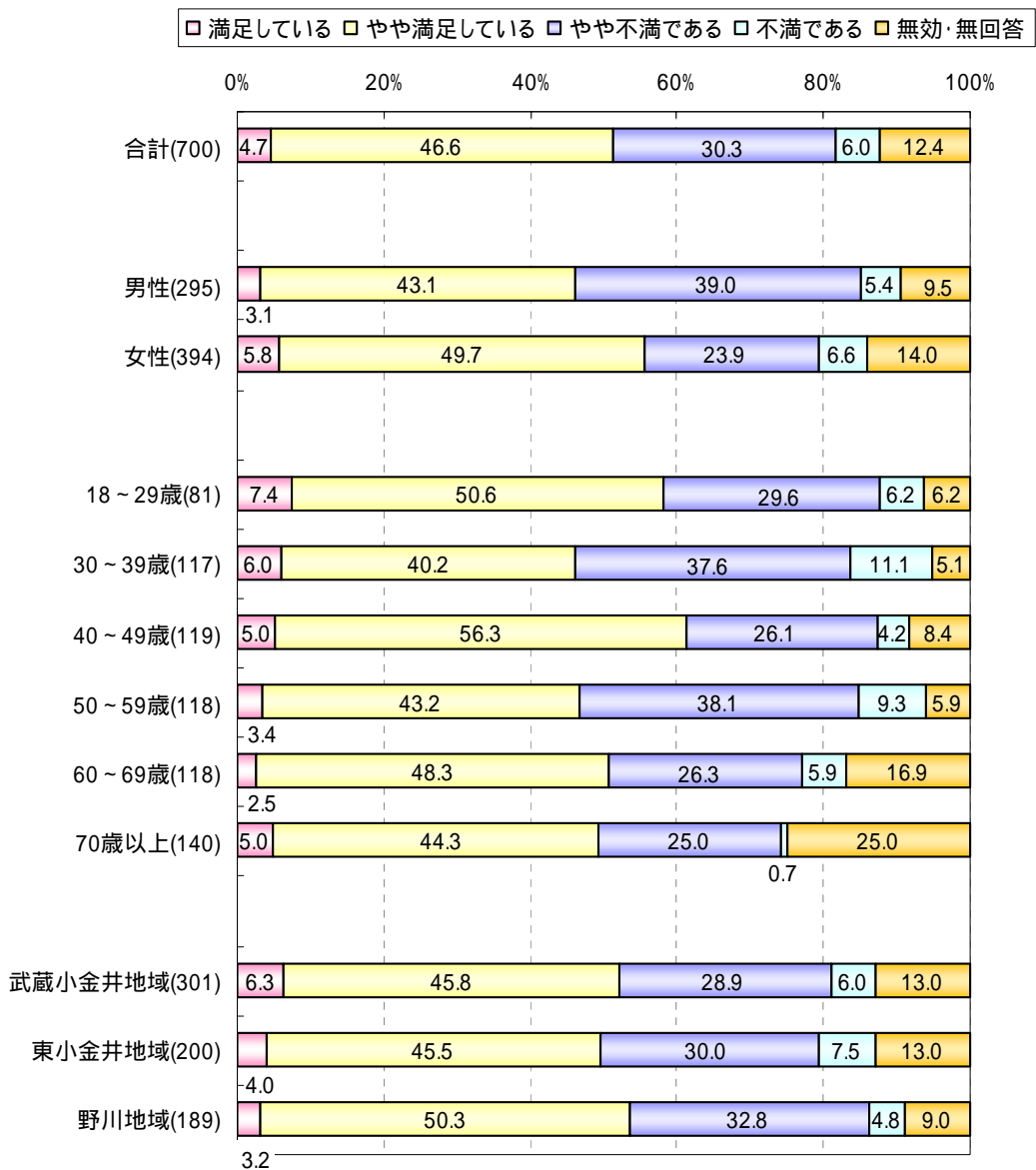


#### 【H17年度調査】



## 4.2 健康づくりの推進

- 全体として、満足と回答した割合が51.3%となっている。
- 男女別では、女性で満足と回答した割合が男性よりも高い。
- 年齢層別では、30～39歳と50～59歳で不満と回答した割合が他年齢層よりも高い。



### 4.3 医療体制の充実

- 全体として、満足と回答した割合が38.6%となっている。
- 男女別では、女性で満足と回答した割合が男性よりも高い。
- 年齢層別では、18～29歳と70歳以上で満足と回答した割合が高い。一方、30～39歳で「不満である」と回答した割合が29.9%と他年齢層よりも高い。

